

単 独

令和4年度施行
見積用

川西受水施設送水管布設工事その1

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市水道課

積算情報

設計書番号		設計者名
出張所名		帯広市水道課
適用単価		
入札日(開札日)		2022/5/26
積算基準日		2022/5/10
適用単価 地区	生コン	K01:帯広地区(帯広市・音更・芽室・幕別・池田・中札内村・更別村・豊頃一部)
	合材	K01:帯広・音更・芽室・清水・新得(一部山岳部除く)・鹿追(一部山岳部除く)・士幌・幕別・池田・中札内村・更別村・豊頃(一部)
	石材	K05:帯広・音更・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃一部・士幌一部
	港湾石材	
	燃料	K00:帯広建設管理部
適用工種		

積算時想定工事期間	2022年6月2日～2022年10月31日(152日)
工期の設定	

工事概要一覧

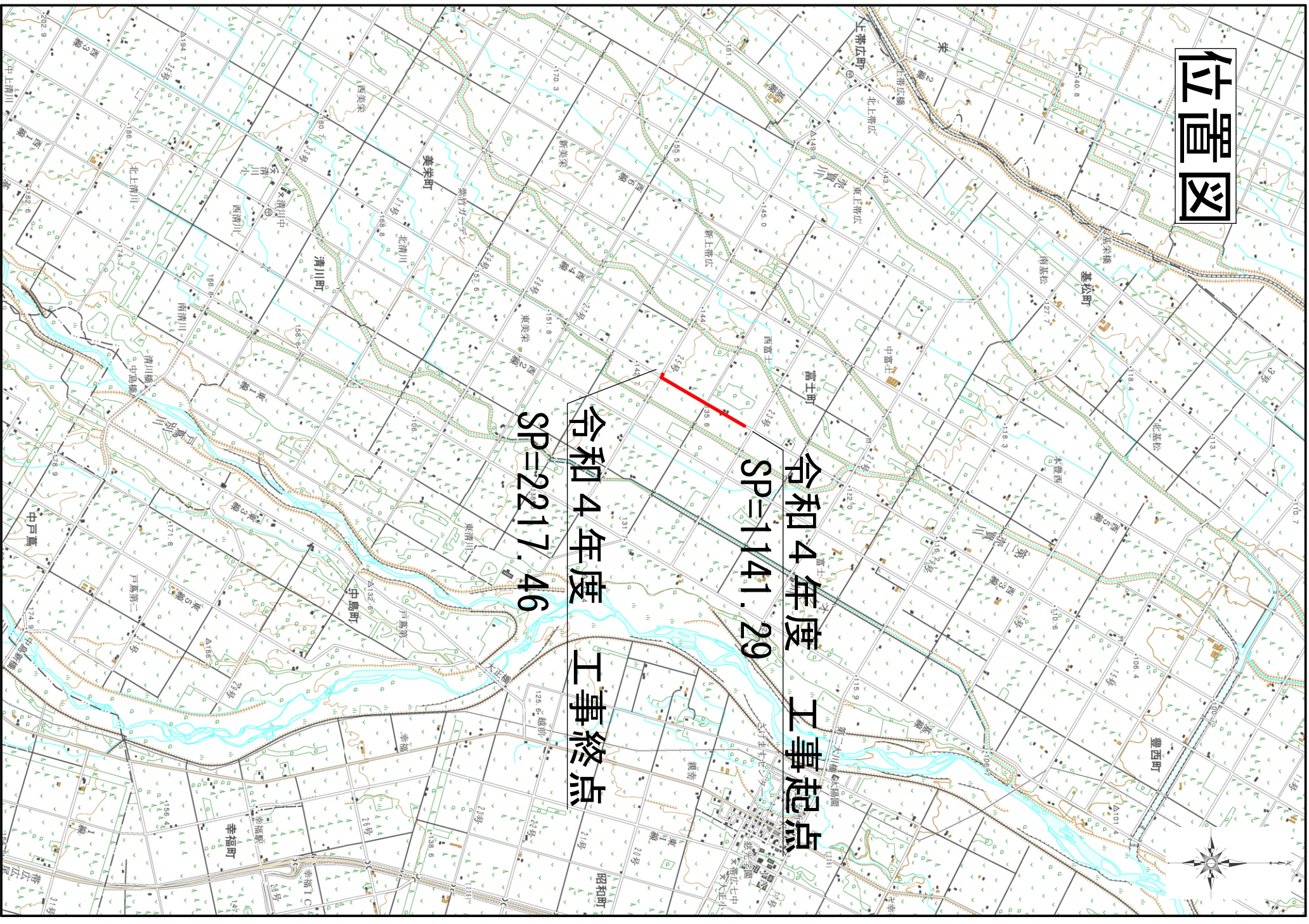
事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
	帯広市富士町西3線67-11番地先～ 富士町西3線78-2番地先		

	当 初	変 更
工 事 概 要	送水管の布設 SP=1,141.29～SP=2,217.46 L=1,076.84m φ 200GX管 L=1,075.40m 道路横断 1箇所(道道) 排泥弁 1箇所 空気弁 1箇所	

諸経費情報

主たる工種	開削工事及び小口径推進工事
現場環境改善費(率分)計上区分	しない
施工地域補正	補正無し
施工時期補正	補正なし
真夏日率(工期期間の真夏日÷工期)	0
J:一時中止時点の契約上の純工事費	0
N:一時中止日数(日)※3ヶ月以内	0
R:一時中止土木世話役単価(円/日)	0
緊急工事補正	しない
前払金割合による補正	35%を超えるもの
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合

位置図



特 記 仕 様 書

水 道 課

2 0 2 2 . 2

目次

1	適用	P－ 3
2	工事積算基準等	P－ 3
3	概数	P－ 3
4	非契約数量	P－ 4
5	参考図	P－ 4
6	積算情報	P－ 4
7	<input type="checkbox"/> 施工条件の明示	P－ 4
8	施工計画書の作成	P－ 5
9	交通規制及び安全対策	P－ 6
10	常時給水の義務	P－ 6
11	共同企業体編成表	P－ 6
12	施工体制台帳及び施工体系図	P－ 7
13	建退共証紙貼付実績書、建退共証紙受領証の提出と現場揭示	P－ 7
14	工事カルテの作成、登録	P－ 7
15	社内検査	P－ 7
16	技能士の活用	P－ 7
17	安全・訓練等の報告	P－ 8
18	用地境界標（杭）の取り扱い	P－ 8
19	段階確認事項	P－ 8
20	工事図面・工事写真の電子化	P－ 8
21	電子媒体	P－ 9
22	工事完成届	P－ 9
23	仕切弁筐等の施工	P－ 9
24	起工測量	P－ 10
25	履行報告	P－ 10
26	再生資源利用（促進）計画書及び実施書	P－ 10
27	標識等の掲示	P－ 10
28	使用材料（資材）の確認	P－ 10 ～ 11

29	ダクタイル鋳鉄管継手部 接合記録	P－ 11
30	仕切弁	P－ 11
31	ダクタイル鋳鉄管の切断と 切断面の処理方法	P－ 11
32	管等の吊具	P－ 11
33	配管の資格要件	P－ 12
34	（廃止済み）残置管の管口処理	P－ 12
35	<input type="checkbox"/> 廃止管充填用エアミルタの配合	P－ 12
36	継輪の使用	P－ 12
37	内面塗装仕様の明示	P－ 12
38	密着コアの使用について	P－ 13
39	<input type="checkbox"/> 消火栓の使用停止	P－ 13
40	<input type="checkbox"/> 消火栓の安全処置について	P－ 13
41	工事用地	P－ 13
42	環境対策	P－ 13
43	事故報告	P－ 13
44	諸法令遵守	P－ 13
45	写真管理	P－ 14
46	不法無線局対策	P－ 14
47	国際単位系（S I）の使用	P－ 14
48	土留工	P－ 15
49	水替工	P－ 15
50	鋳鉄管布設工	P－ 15
51	通水準備及び水質、 水圧試験等	P－ 16
52	断水工事	P－ 16
53	廃止管	P－ 16
54	障害物件等の取り扱い	P－ 16
55	<input checked="" type="checkbox"/> 特許権等	P－ 16

56	公 共 基 準 点	P－ 16	
57	民地への立ち入りについて	P－ 17	
58	<input checked="" type="checkbox"/> 再生アスファルト混合物	P－ 17	
59	ア ス フ ァ ル ト 乳 剤	P－ 17	
60	<input type="checkbox"/>コンクリート再生骨材	P－ 17	19
61	埋 戻 し 土	P－ 20	
62	建設副産物（建設発生土）	P－ 21	
63	建 設 副 産 物 （伐採・抜根・すき取り・伐開物等）	P－ 22	
64	特 定 建 設 資 材 廃 棄 物 の 処 理 に つ い て	P－ 23	
65	地 上、地 下 の 既 存 施 設 の 被 害 防 止 に つ い て	P－ 24	～ 25
66	<input checked="" type="checkbox"/> 工 事 現 場 発 生 品	P－ 26	
67	<input checked="" type="checkbox"/> ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	P－ 27	
68	<input type="checkbox"/>レディーミクストコンクリート の 単 位 水 量 測 定	P－ 27	
69	排 出 ガ ス 対 策 型 建 設 機 械 の 使 用 に つ い て	P－ 28	
70	騒 音・振 動 対 策 に つ い て	P－ 28	
71	資 材 納 入 伝 票	P－ 29	
72	北 海 道 循 環 資 源 利 用 促 進 税 に つ い て	P－ 29	
73	石綿障害予防規則について	P－ 29	
74	<input checked="" type="checkbox"/> 工 事 保 険 の 加 入 に つ い て	P－ 29	
75	<input type="checkbox"/>冬期施工における除排雪工	P－ 30	
76	<input type="checkbox"/>冬期施工における凍土破碎工	P－ 30	
77	<input type="checkbox"/>冬期舗設における路面ヒーター （融雪用）について	P－ 30	
78	提 出 書 類	P－ 31	～ 35

※ 項目上の□中にチェックがあるものが適用される。
なお、□が無いものは常に適用される。

様 式・工 事 看 板 記 載 仕 様・非 排 対 機 械 使 用 理 由 書
・ 共 同 企 業 体 編 成 表・社 内 検 査 計 画 書
・ 指 定 機 械 一 覧・工 事 材 料 品 質 確 認 願
・ 送 電 線 協 議 書・再 資 源 化 等 報 告 書
・ 施 工 計 画 書・技 能 士 報 告 書
・ 社 内 完 成 検 査 報 告 書・産 業 廃 棄 物 管 理 票
・ 境 界 杭 立 会 確 認 書・（マニフェスト）総 括 表
・ 工 事 成 果 品 収 納 箱
~~・ 路 面 ヒ ー ター 稼 働 時 間 調 書~~

1 適用

本工事は工事請負契約書に基づき、『設計図書』及び『特記仕様書』、下記に記載する図書に基づき施工するものとする。

- ① 『水道工事標準仕様書（土木工事編）最新版』 日本水道協会監修 以下、標準仕様書（土木編）という。
- ② 『水道工事標準仕様書（設備工事編）最新版』 日本水道協会監修 以下、標準仕様書（設備編）という。
- ③ 『帯広市給水装置工事設計施工指針 最新版』 帯広市上下水道部監修 以下、指針という。
- ④ 『土木工事共通仕様書 最新版』 北海道建設部監修 以下、共通仕様書という。

上記、各図書に記載のない場合においては、関係各要綱及び要領、示方書及び指針等に準拠することとし、その適用にあたってはその都度監督員と協議を行うこと。 また、施工にあたり疑義、不明な点が生じた場合も同様に協議を行うこと。

2 工事積算基準等

- (1) 本設計図書は、全国簡易水道協議会が発行する『水道事業実務必携、国庫補助事業歩掛表』、北海道建設部制定『土木工事積算基準』、北海道建設部監修「土木工事数量算出要領」及び帯広市上下水道部水道課監修「上水道工事工種体系化の手引き（案）」に基づき作成している。
- (2) 「水道事業実務必携、請負工事標準歩掛」において定められている諸基準を次のとおり扱っている。
 - ① 機械施工と人力施工等施工方法の区分は図面等から判断しているが、機械施工が困難である場合を除き機械施工としている。
 - ② 各基準において標準工法や標準機種が定められている場合、本特記仕様書で明示している場合を除き、標準工法・標準機種で積算している。
 - ③ 上記①②については受注者の任意施工を拘束するものではない。ただし、現場条件等によりこれにより難しい場合は、必要に応じて設計変更を行う。

3 概数

- (1) 解体・破碎費・運搬費
 - ① 構造物等の寸法を実測し算出した体積とする。計測した写真を提出し協議すること。
 - ② 構造物の寸法実測が困難で体積・重量算出が不可能な場合(構造物等の形状が不定形な場合等)は産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表の数量から単位体積重量により換算して算出する。
 - ③ 構造物等の寸法が実測されていない②以外の工種について、産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表の数量から単位体積重量により換算して算出するが、過大な出来形に対しては変更しない。
 - ④ アスファルト殻の実測方法
各舗装構成を1施工箇所として施工延長20mにつき1箇所、施工延長が60m未満のものは3箇所、舗装厚を実測し平均値を算出する。舗装厚を実測する際は、舗装を直接計測すること。
撤去舗装面積について設計と差異があり変更を必要とする場合は、施工前に工事監督員と現地立会を行い、変更資料を提出し協議すること。
- (2) 処分費
産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表を提出し協議すること。処分数量から概数確定を判断するが、過大な出来形に対しては変更しない。産業廃棄物管理票(マニフェスト)及び検量書について工事監督員から指示を受けた場合、提出すること。

4 非契約数量

工事数量総括表の摘要欄に（ ）と記して示した数量は、契約事項とならない数量であり、受注者の任意施工を拘束するものではない。ただし、概数の確定や現場、設計図書の不一致等が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。

5 参考図

【参考図】として示した図面は、発注者が想定した工法、材料等を記したものであり、これに示されている事項については、受注者の任意施工を拘束するものではない。ただし、現場条件等により、これにより難い場合は必要に応じて設計変更する。なお、設計上過大な計画に対して変更するものではないことに留意すること。

6 積算情報

本工事の予定価格算出の基礎となる積算基準日及び積算工期は下記のとおりである。

(1) 積算基準日 令和 4 年 4 月 26 日

(2) 積算工期 令和 4 年 5 月 26 日 ～ 令和 4 年 10 月 30 日

この工期には、雨天、休日等(日曜日、祝日、夏季休暇、年末年始休暇及び作業期間内の全土曜日を含む。)を見込んでいるものである。

7 施工条件の明示

- ・受注者の都合による現場着手の延滞、工事の中断による変更については設計変更の対象としない。
- ・水圧試験後、管内に水を残さないこと。
- ・積算時の施工班数は3班であり、これに満たない班数での施工によって、片付け期間（工期20日前～）に発生した概数確定以外の増額変更については、設計変更の対象としない。

8 施工計画書の作成

- (1) 受注者は、契約後すみやかに公示用設計図書の検討、基本的な測量による現場確認、関係機関への届け出、監督員との打合せを行い、**施工前**に提出すること。なお、これにより難しいときは、別途協議すること。
- (2) 特記仕様書に記載のある条件明示の項目について、全て現地等と適合するか否か確認し、施工計画書に図面を含め詳細（管理者名、会社名、住所、距離及び受け入れ条件等）に記載すること。設計図書と現地等において相違が確認された場合は、直ちに監督員に報告し、必要に応じ協議すること。
- (3) 施工計画書を提出しなければ、工事に着手（物理的な行為）してはならない（測量、調査は除く）。ただし、監督員の承諾を得た場合は、この限りではない。
- (4) 施工方法に、具体的な作業手順、具体的な作業方法、当該工事で留意すべき事項を記載すること。（やり方、掘削方法、転圧、敷均し方法、目的物の施工方法、既占用工作物の撤去方法、仮設の方法等）
- (5) 出来形管理基準、品質管理基準及び写真管理基準について、合格判定値のほか社内管理基準を明記すること。また、どこの箇所（測点等）でどの程度実施するのか予定箇所等を記載すること。路盤工（歩道含む）の密度管理は、測定位置及び層を変え、路線毎に実施すること。路床・路体・凍上抑制層の密度管理についても同様に、路線毎に少なくとも1回（一箇所一穴）実施すること。
- (6) 品質管理基準は、水道工事標準【土木工事編】仕様書によることとなる。関連項目を全て満足するよう、試験方法品質管理基準項目を施工計画書に記載すること。なお、実施項目について監督員と協議し、施工計画書に記載すること。
- (7) 特記仕様書及び共通仕様書等で指定のある段階確認及び立会並びに受注者からの段階確認願いによる段階確認事項について、監督員と協議のうえ施工計画書に記載すること。
- (8) 施工計画書で変更になる部分は、その理由を付したうえで、すみやかに監督員に提出すること。
- (9) 道路・河川等の公共用地の状況を記載し、水道施設を道路区域等の用地から超えて民地等に埋設しないための施工上の留意事項も併せて記載すること。
- (10) 道路交通法第77条第1項の規定に基づく道路使用許可を所轄警察署から受け、施工計画書に添付すること。
- (11) 橋梁添架管について、設計図書に記載がある場合は参考又は参考図である。埋設部における土圧及び輪荷重等を考慮のうえ、同等以上の強度、凍結性能を有する管を選んで施工すること。
使用する管が決定した場合は、予め監督員に報告し施工計画書に反映すること。

9 交通規制及び安全対策

本工事は、下記の道路交通規制で施工するものとする。道路交通法第77条の規定に基づく道路使用許可を所轄警察署から受け、施工計画書に添付すること。下記の期間及び区間は最大限を示したものであり、施工にあたっては必要最小限に留めるよう努めなければならない。

- (1) 規制の方法 : 一時通行止め ・ 片側交互通行 ・ 車道幅員減少 ・ 歩道幅員減少
- (2) 規制の期間 : 令和 4 年 5 月 26 日 ～ 令和 4 年 10 月 31 日 (想定される期間)
- (3) 規制の区間 : 帯広市 富士町西 3 線 6 7 - 1 1 番地地先 ～ 帯広市 富士町西 3 線 7 8 - 2 番地地先

- (4) 交通誘導員
☒ 有 配置人数 (120) 人配置 ☐ 無
☒ 警備業法による交通誘導警備検定合格者 (1 級又は 2 級) を最低 1 名以上配置することを義務付けることとし、施工計画書に警備業法による警備員名簿及び交通誘導警備検定合格証 (いずれも写し) を添付すること。
- (5) 工事看板
道路工事の標示 (工事看板) にかかる工事期間の表示については、「道路工事現場における標示施設等の設置基準」(昭和 37 年 8 月 30 日道発第 372 号建設省道路局長通達) の 1 (道路工事の標示) により、「工事期間については、交通上支障を与える実際の期間を記入するものとする。」とすること。
- (6) その他
受注者は工事車両に泥土、土砂を付着したまま工事区域及び建設発生土処理場から外部に出る恐れがある場合には、タイヤ清掃装置及びこれに類した装備をする等、その対策を講じること。また、工事用機械及び車両の走行によって砂塵の被害を第三者に及ぼさないように、必要に応じて撒水あるいは路面清掃を行うこと。

10 常時給水の義務

水道事業者は、当該水道により給水を受ける者に対し常時、水を供給しなければならない義務 (水道法第 15 条第 2 項) を負っていることから本工事の受注者においても、施工にあたっては安易な断水や既設水道管の損傷を起こさぬよう細心の注意を払い施工にあたること。

11 共同企業体編成表

本工事を共同企業体で受注した場合には、契約締結後 5 日以内に共同企業体編成表を作成し監督員に提出 (着工届に添付) すること。

12 施工体制台帳及び施工体系図

- (1) 帯広市公営企業が発注する工事の受注者は当該建設工事を施工するために下請負契約を締結した場合、すべての工事において施工体制台帳及び施工体系図を作成しなければならない。
- (2) 上項(1)により作成した施工体制台帳は工事現場に備え置くこと。また、施工体制台帳の写し、注文請書・見積書の写し、作業員名簿(元請・下請全て)、健康保険等の加入状況を証明する資料、元請・下請的成果指導確認チェックシートを監督員に提出すること。
- (3) 上項(1)により作成した施工体系図(工事現場掲示用)は、工事現場の工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示すること。また、施工体系図(結果報告用)を監督員に提出(完成届に添付)すること。
- (4) 上項(1)に該当する下請負契約を行った受注者は、下請負代金の支払い状況一覧表を監督員に提出(完成届に添付)すること。
- (5) 上項(2)の作業員名簿は、様式施工1号の2を提出するものとし、資格・免許等の写しは、監督員が求めた場合提出するものとする。
- (6) 交通誘導業務を警備会社と下請・契約する場合は、施工体制台帳へ記載すること。

13 建退共証紙貼付実績書、建退共証紙受領証の提出と現場掲示

- (1) 受注者は、完成届と併せて元請負者及び全ての下請負者の建退共証紙貼付実績書、建退共証紙受領書(写し)を監督員に提出すること。
- (2) 受注者は、『建設業退職金共済制度適用事業主工事現場』の標識を現場の公衆の見やすい場所に掲示すること。

14 工事カルテの作成、登録

受注者は、工事請負代金が500万円以上の工事については、工事实績情報サービス(CORINS)に基づき、受注、変更、完成、訂正時に監督員の確認を受けたうえで申請を行うこと。ただし2,500万円未満の工事については、受注、訂正時のみの登録とすることができる。また、登録後には(財)日本建設情報総合センターが発行する『工事カルテ受領証』を監督員に提出すること。

15 社内検査

社内検査の具体的な実施計画(「共通仕様書」1-1-1-47参照)を記載した『社内検査計画書』を監督員に提出(施工計画書に添付)すること。また、共同企業体施工による複数の検査員を任命する場合には、統括検査員を定めること。
社内検査結果は、『社内検査報告書』として取りまとめ、検査の状況写真等を添付のうえ、その都度、監督員に提出すること。

16 技能士の活用

- (1) 受注者は、工事目的物の品質向上を図るため、技能士(職業能力開発促進法に基づく有資格者)の積極的な活用に努めるものとする。
- (2) 技能士の活用の有無にかかわらず『技能士活用状況報告書』(別紙、作成例参照)を作成し、予定及び実績について監督員に提出すること。
- (3) 技能士を活用する場合は、技能士であることを確認できる資料として、地域技能士会が発行する資格証明書または、技能士検定合格証の写し、あるいは、技能士手帳の写しを監督員に提出すること。

17 安全・訓練等の報告

『共通仕様書』1-1-1-32に従い実施された安全・訓練等の状況を、開催毎の写真、出席者名簿（署名入り等）等を報告書に添付し提出すること。また、安全・訓練の他に、災害防止協議会、安全パトロールの実施状況を添付し提出すること。

18 用地境界標（杭）の取り扱い

- (1) 用地境界標（杭）とは、道路敷地界（国土交通省・北海道・帯広市）のみならず、民地界その他すべての境界標（杭）のことを示す。
- (2) 受注者は工事着手前に現地調査を行い、杭が新たに確認できた場合は、受注者は土地所有者等と立会し、境界杭立会確認書を自ら作成すること。
- (3) 受注者は杭の周辺をする場合工事完成時に土地所有者等と立会し、境界杭立会確認書にその内容を記入すること。
- (4) 用地境界標（杭）を工事施工に起因して移設・損傷・紛失した場合は、受注者の責任で復元するものとするが、その作業は有資格者により行うものとし、監督員の承諾を得ること。

19 段階確認事項

次の時期又は工種について、段階確認を実施する。また、次に示すほか、必要となる確認事項については監督員と協議を行うこととする。

- ・起工測量を行った時点。（管布設位置検査）
- ・管の布設が終わった時点。（水圧、路盤厚検査）
- ・ほか、監督員が指定した時点。

20 工事図面・工事写真の電子化

- (1) 工事完成図
 - ① 記録ファイル形式はT I F F (G-4マルチ)形式とする。
- (2) 工事写真
 - ① 工事写真は、デジタルカメラで撮影した全ての電子データをJ P E G形式で保存し、各工種ごとにフォルダ整理すること。必要に応じ説明文をテキスト形式（T X T）で、説明図等をビットマップ形式（B M P）で作成し、該当する写真フォルダに格納する。写真枚数が多くなる場合には、サブフォルダを作成するなど工夫し管理すること。
 - ② 有効画素数は300万画素以上とすること。
 - ③ 写真の編集については原則認めないが、明るさ補正や回転・パノラマ・つなぎ写真等は行っても良い。ただし、ファイル名の後ろに補正したことと補正内容を記載すること。
 - ④ その他不可視部（伏越配管部・曲管部等）の写真は、施工状況や離隔距離等が判断できるよう適切な枚数を格納すること。

21 電子媒体

電子媒体について、次に留意し提出すること。

- ① 記録媒体はCDを基本としDVDも可能とする。
- ② 記録内容は、工事完成図及び工事写真とする。
- ③ 媒体表面に、年度・工区名・作成年月を記入すること。

22 工事完成届

工事完成届の提出に際し、完了写真として着工前及びこれと対比できる完成の写真帳を提出すること。なお、写真帳には撮影年月日及び測点等を記入するものとする。

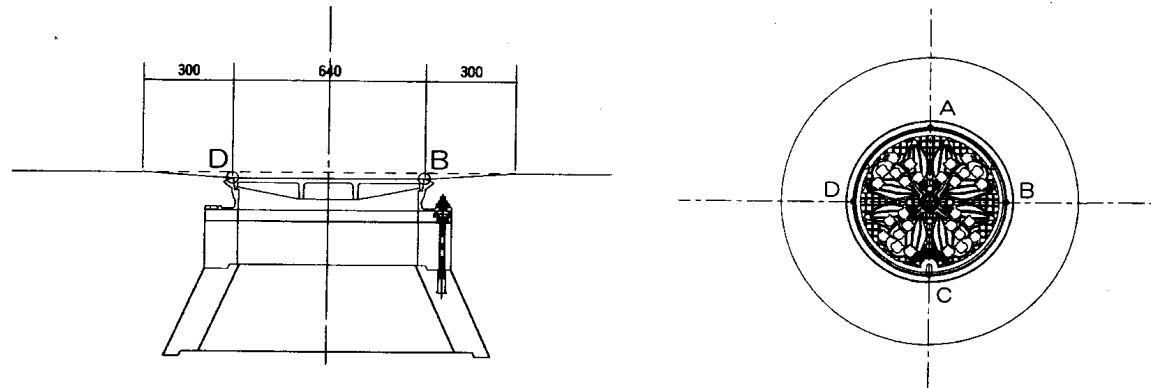
23 仕切弁等施工

(1) 仕切弁等、路面に接する筐、マンホール等の施工について

- ① 筐、マンホールの施工は舗装に合わせて施工すること。
- ② いかなる場合も、舗装完成時に舗装面より柵等が露出してはいけない。
- ③ すりつけ勾配は5%を標準とし、適確なすりつけ長を確保したうえ、路肩内に納めること。

(2) 既設マンホールについて

- ① 周辺の舗装面とマンホール蓋受枠頂部との段差は、車道部20mm、歩道部10mmを標準とし、許容範囲は±10mmとする。なお、測定は道路縦断、横断方向を水糸等で4点測定し、測定値のいずれかが許容範囲を超える場合は、高さを再調整すること。
- ② 舗装のすりつけ長は、マンホール受枠部から30cmを標準とする。
- ③ マンホールの高さ調整を無収縮モルタルで調整する場合は、調整高さは40mmまでとする。



24 起工測量

受注者は、施工計画書提出後速やかに測量を実施し、測量標（仮BM）、用地境界、中心線、縦断、横断等を確認しなければならない。測量結果が設計図書に示す数値と差異がある場合は、監督員と協議すること。

なお、設計図書に示す管路センターは、道路管理者等の各管理者協議により決定し占用の許可を受けた位置であることから、安易な変更は一切認めない。やむを得ず変更となる場合には、その箇所ごとに理由、状況の判断ができる資料を付して監督員と協議を行い、指示を受けた後でなければ着手してはならない。

25 履行報告

- (1) 受注者は、工事請負契約書第11条の規定に基づき、履行報告書及び実施工程表を作成し監督員に提出すること。
- (2) 毎週、監督員に今週の実施作業内容と翌週の予定作業内容を報告すること。

26 再生資源利用（促進）計画書及び実施書

当該工事受注後すみやかに再生資源利用計画書（様式1・イ）及び再生資源利用促進計画書（様式2・ロ）に必要事項を記載し施工計画書に添付すること。なお、再生資源利用計画書（様式1・イ）及び再生資源利用促進計画書（様式2・ロ）は、工事着手日までに工事監督員に提出すること。また、実施状況を把握し、再資源化等報告書、再生資源利用実施書（様式1）及び再生資源利用促進実施書（様式2）を作成し、工事完成後監督員に提出するとともに、1年間保存すること。なお、再生資源利用（促進）計画書（実施書）は、建設副産物に係る情報入力システム（一般財団法人日本建設情報総合センターが提供する建設副産物情報入力システム（COBRIS）等）により作成すること。これにより難しい場合、監督員と別途協議すること。

産業廃棄物の収集・運搬・処分を委託する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、適正に処理するとともに産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付し、5年間保存すること。また、工事完成後監督員に産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表（別紙）を作成し提出すること。なお、産業廃棄物管理票のA票、E表及び受入伝票のコピーに関しては、監督員の指示があった場合に提出すること。

27 標識等の掲示

受注者は、「建設業の許可票」、「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」、「労災保険」、「施工体系図」などの必要な標識を、現場の公衆の見やすい位置に掲示すること。

28 使用材料（資材）の確認

工事に使用する管材については、JWWA規格であることから『工事材料品質確認願』は省略し、施工計画書にて資材名、規格寸法、数量を記載すること。ただし特殊な製品や設計製作品など監督員から指示のあった資材については承認図、品質証明等を提出すること。

- (1) ダクタイル鋳鉄管接合T頭ボルト、ナット及びフランジボルト、ナットは合金製同等品以上の材質とする。
- (2) フランジ形式はR F形－G F形（0.75Mpa）の組み合わせとし、G F形ガスケット1号を使用すること。
- (3) ダクタイル鋳鉄管の塗装及びライニングは図面等により特に指定するもの以外は下記によること。
- (4) ダクタイル鋳鉄管の直管は原則、受検日から1年以内のものを使用する。
ただし、1年をすぎる場合は監督員と協議を行う。

資 材	規 格	仕 様	備 考
直 管 （ 内 面 ）	J I S A 5 3 1 4	モルタルライニング	
直 管 （ 内 面 ）	J I S G 5 5 2 8	シリカエポキシ樹脂塗装 エポキシ樹脂粉体塗装	
直 管 （ 外 面 ）	J W W A K 1 3 9	水道用タールエポキシ樹脂塗装	
異 形 管 （ 内 面 ）	J I S G 5 5 2 8	エポキシ樹脂粉体塗装	
異 形 管 （ 外 面 ）	J W W A K 1 3 9	水道用タールエポキシ樹脂塗装	

29 ダクタイル鋳鉄管継手部接合記録

継手部接合の確認結果は、日本ダクタイル鉄管協会が発行する継手チェックシートにより記録し報告すること。確認箇所については、直管部、異形管部ともに全箇所（全継手）とし、継手箇所に番号を付けチェックシートと照合できるよう管理すること。

30 仕切弁

- (1) 図面、特記仕様書等で特に指定のある場合を除き水道用ソフトシール仕切弁（J W W A B 1 2 0 2種）を使用すること。
- (2) 本工事において操作した仕切弁（新設、既設ともに）は、必ず『開閉確認』を行うこと。
- (3) 仕切弁筐鉄蓋下に仕切弁口径プレートを設置すること。また、ブロック境界の仕切弁筐にはブロック境プレートを設置すること。
- (4) 閉止弁は、空気抜き穴を開けたキャップを付けたφ50mmの塩ビ管を立てたうえで『閉』と表示すること。
- (5) 本工事の現場付近（工事区域内の仕切弁オフセット図に記載されている弁筐）にて帯広市公営企業が管理する「旧外ねじ」、「内ねじ」の仕切弁筐がある場合には、水道課維持係へ交換するか否かの確認を行うこと。

31 ダクタイル鋳鉄管の切断と切断面の処理方法

エンジンカッターによるダクタイル鋳鉄管の切断を行う場合には、ダイヤモンドブレードを使用すること。

また、ダクタイル鋳鉄管の切断を行った場合には、切断面をテーパ加工に仕上げたうえで、端面補修用塗料（成分：エポキシ樹脂系、色：グレー、J W W A K 1 3 9適合品）にて補修を行うこと。また、その補修状況が判断できるよう写真に記録すること。

32 管等の吊具

ダクタイル鋳鉄管の吊り込み等を行う場合は、外面の塗装を傷つけないようナイロンスリングとし、傷をつけてしまった場合には、補修を行ったうえで布設すること。使用するスリングは十分な強度を有するもので、外傷や劣化が見られるものを使用してはならない。

33 配管の資格要件

耐震継手管（GX、NS等）の布設は『耐震継手配水管技能者』の資格を有する者が行う。また、一般継手管（K、T等）の布設は、『配水管施工技能者』の資格を有する者が行うこととする。

34 （廃止済み）残置管の管口処理

残置管（廃止管等）の管口には、閉塞金具を使用することとしているが、不明管や使用されていない雨水管等があった場合には、陥没等事故防止の目的によりモルタルを充填する等の措置を講じ、管内に土砂が流入しない措置を講じること。

35 廃止管充填用エアミルクの配合

配水管等の廃止管充填用エアミルク標準配合は下記のとおり。

エアミルク C：W＝1：0.6 (1m3当り)

セメント	起泡剤	水	空気量
435 kg	3.1 kg	258 kg	60%

口径100mm以下かつ、延長300m以下の廃止管については、下記配合のセメントミルクを注入しても良い。口径150mm以上や延長300mを超える廃止管にセメントミルクを注入する場合は、監督員と協議を行いあらかじめ承諾を得たうえで施工計画書に記載すること。

セメントミルク C：W＝1：0.6 (1m3当り)

セメント	砂	水
762 kg	791 kg	457 kg

36 継輪の使用

異形管は受口に挿し込まれる範囲のみにおいて外径許容差が確保されており、許容範囲の設定がない部分もしくは範囲外での接合を行った場合水密性が確保できなくなることから異形管に継輪を直接接合してはならない。これに従わず配管を行った場合には『指示書』により撤

37 内面塗装仕様の明示

内面シリカエポキシ樹脂塗装仕様もしくは内面エポキシ樹脂粉体塗装仕様のダクトイル鋳鉄管には、ポリスリーブおよび埋設表示テープは粉体塗装管であることを明示した資材を使用すること。

38 密着コアの使用について

サドル付き分水栓おける穿孔穴の防食対策は密着コアを使用するとともに、内面ライニングの種類に適合した仕様のドリルによって穿孔を行い、内面ライニングの破損を防止すること。

39 消火栓の使用停止

消火栓の移設、更新等により消火栓の使用ができなくなる場合には、下記の事項について必ず帯広市消防署警防課管理係へ連絡を行うこと。

- (1) 工事開始予定日、予定の期間等（変更がある場合も同様）
- (2) 工事実施日の開始前
- (3) 工事完了後、使用可能になったとき

40 消火栓の安全処置について

消火栓移設工事において、前沢北5型、帯広市型、LS-P型及びKT-P型の標識支柱取付金具締付ボルトには、安全性を考慮して袋ナットを取り付けること。

41 工事用地

- (1) 本工事を施工するにあたり受注者が必要とする用地については、自ら準備、確保（「共通仕様書」1-1-1-10参照）すること。
- (2) 工事用地の設置にあたっては、指定通学路や住宅密集地は安全性の確保、振動、騒音、粉塵等の対策が容易でないことからできる限り避けること。やむを得ず設置する場合には、地域住民の理解を得たうえで上記の事項に十分留意すること。

42 環境対策

受注者は、工事における環境負荷低減のための検討を十分に行うとともに施工計画書に記載すること。（「共通仕様書」1-1-1-35）

43 事故報告

受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合は直ちに監督員に報告すること。（「共通仕様書」1-1-1-34）

44 諸法令遵守

受注者は、本事に関わる諸法令を遵守しなければならない。（「共通仕様書」1-1-1-38）

45 写真管理

- (1) 工事写真の下記のように分類する。
- ①着手前及び完成写真
 - ②施工状況写真
 - ③安全管理写真
 - ④使用材料写真
 - ⑤品質管理写真
 - ⑥出来形管理写真
 - ⑦事故写真
 - ⑧その他（環境、公害、補償 等）
 - ⑨災害写真
- (2) 撮影にあたっては、すべての写真に黒板を写し込み工事名、工種等、測点（位置）、設計寸法（値）、実測寸法（値）、略図、撮影月日、立会のあった場合には立会監督員名を記載すること。
- (3) 撮影頻度は、水道工事標準仕様書、土木工事共通仕様書によるものとし、施工計画書に記載すること。

46 不法無線局対策

受注者は、電波法令を遵守し、不法無線局を搭載した車両等を使用してはならない。

47 国際単位系（S I）の使用

本工事にて使用する各種単位は、国際単位系とする。S I 単位と併用される非S I 単位については（ ）書きを非S I 単位とする。

48 土留工

下記に基づいた構造計算書を提出し、使用することとする。これら以外を適応する場合には監督員と協議の上、承諾を得てから使用することができる。その際には、日本国内の公的機関で実施した試験結果資料及び設計指針等を提出するものとする。

1. トンネル標準示方書(開削編)「(社)土木学会」
2. 道路土工一擁壁・カルバート・仮設構造物指針「(社)日本道路協会」
道路土工一仮設構造物工指針「(社)日本道路協会」
3. 設計基準土木設計編「日本下水道事業団」
4. 掘削土留工設計指針「(財)鉄道総合研究所」
5. 仮設構造物設計指針「首都高速道路公団」
6. たて込み簡易土留設計施工指針「日本下水道協会・たて込み簡易土留協会」

49 水替工

『共通仕様書』1-3-10-6及び『標準仕様書(土木工事編)』3.1.4によること。

50 鑄鉄管布設工

- (1) メカニカル継手の締め付けは、片締めにならないよう均等に締め付けるものとしトルクレンチを用いて規定値の確認を行うこと。
- (2) 埋め戻しは、管上30cmまで人力併用埋め戻しとし布設した管に移動等が生じないよう十分に胴締めを行うこと。
- (3) 作業終了時、開口部はバリケード設置等の安全対策を行うこととする。

51 通水準備及び水質、水圧試験等

充水、洗管作業等により十分な管内洗浄を行い、監督員の立会において確認した後に通水すること。

- (1) 洗浄排水及び水質、水圧試験等は実施計画を作成し施工計画書に記載すること。
- (2) 洗管作業の排水は、その排水先により必要に応じて中和等の措置を講じること。
- (3) 洗管作業の日時、作業状況と洗浄排水量を「排泥・排水報告書」により報告（工事成果品に添付）すること。
- (4) 洗管作業の際に、必要以上の排水をしないこと。
- (5) 水質試験は、濁度、臭気、味覚等の異常、遊離残留塩素が0.1ppm以上であること確認すること。
- (6) 内面モルタルライニング管における水質試験はpH値の計測を追加して行うこと。pH値は6.3～7.3を目標値とする。
- (7) 水圧試験は0.75Mpaを5分間保持し、圧力の降下がないことを確認すること。

52 断水工事

断水工事は原則として開庁時間内とし、実施計画を作成し施工計画書に記載すること。

- (1) 断水工事は、本工事区域の状況を十分調査、把握したうえで断水区域、時間帯、交通量、操作対象となる仕切弁（筐）の位置、地域への周知方法等について実施計画を作成し、2日以上前に監督員と協議を行ったうえで『断水通知報告書』を提出すること。

53 廃止管

- (1) 廃止管の閉止作業は、給水取付替後2日程度様子を見て給水取付替漏れがないことを確認し開庁時間内において閉止を行うこと。
- (2) 廃止管の閉止作業を行う際には、閉止箇所の報告をすること。

54 障害物件等の取り扱い

- (1) 本工事の施工に伴う障害物件の移設または防護が必要となる場合には、当該施設管理者に立会を求めたうえでその指示に従うこと。また、協議、指示の内容については『工事施工協議簿』として監督員に提出すること。
- (2) 既埋設物件等、支障物件により規定の土被りが確保できない場合には、監督員と協議を行い、その指示によること。

55 特許権等

著作権を保護すべき図書等（地図（デジタル含む）、ソフトウェア等）を複製し、または使用する場合は購入、使用許諾等の手続きを行ったうえで適正な使用に努めること。（「共通仕様書」1-1-1-44）

56 公共基準点

本工事区域内に公共基準点が存ずる場合には、帯広市の定める『帯広市公共基準点管理保全要項』に基づき適正に管理すること。

57 民地への立ち入りについて

本工事の施工に係わり民有地への立ち入りが必要な場合には、土地所有者に面会し図面等を用いて説明を行い承諾を得ること。原則、民有地へは立ち入らない。

58 再生アスファルト混合物

- (1) 本工事では再生アスファルト混合物を下表に示す再生骨材混入率に基づいて施工すること。また、再生アスファルト混合物に関する事項は、アスファルト舗装再生利用ガイドライン、プラント再生舗装技術指針等に従うものとする。

再生混合物	細粒度アスコン (車道)	細粒度 ギャップアスコン	密粒度 ギャップアスコン	密粒度アスコン	粗粒度アスコン	アスファルト安定処理 (車道)	細粒度アスコン (歩道)	アスファルト安定処理 (歩道)
混入率 (%)	新材	新材	新材	新材	新材	新材	新材	新材
	50	50	50	50	50	50	50	50

- (2) 配合率50%再生アスファルト混合物については11月末日までの施工とし、12月1日以降に舗設する場合は新材を使用すること。
(3) 密粒度アスコンの使用は10月末日までとし、11月1日以降は、原則、細粒度アスコンまたは細粒度ギャップアスコンを使用するものとする。ただし、当初密粒度アスコンで設計計上しており、現地精査等によりやむを得ず、11月1日以降の施工となる場合は工事監督員と協議すること。
(4) 大幅な施工時期の変更や外気温等から密粒度アスコンの施工が明らかに不適と考えられる場合を除き、当初どおり密粒度アスコンで施工し、設計変更は行わないものとする。

59 アスファルト乳剤

アスファルト乳剤の散布量について、タックコートの場合43ℓ/100㎡、プライムコートの場合126ℓ/100㎡を標準使用量とする。

60 コンクリート再生骨材

- (1) 本工事では、セメントコンクリート再生骨材（0～40、0～80mm）を下記の箇所に使用するものとする。

使用箇所	細目	規格・寸法	備考
車道	下層路盤工	0～40 t = cm	
歩道	下層路盤工	0～40 t = cm	
車道	凍上抑制層	0～80 t = cm	
歩道	凍上抑制層	0～80 t = cm	
基礎	基礎砂利	0～40 t = cm	
基礎	基礎砂利	0～80 t = cm	

- (2) セメントコンクリート再生骨材を使用する場合は下記仕様書によるものとする。ただし、これにより難しい場合は、工事監督員と協議のこと。

I 一般

- ① コンクリート再生骨材の品質管理は、製造者の試験成績結果によること。確認の頻度は製造施設毎に年2回以上とする。
移動式破砕機による現場内或いは一時保管施設において製造する再生骨材の品質は、その代表とするコンクリート塊により製造したもので試験を行い確認する。
- ② コンクリート再生骨材を路盤材料等に使用する場合は、基本的に100%で使用するものとする。
- ③ 本特記仕様書で規定する以外については、『共通仕様書』等の各種関連要領によるものとする。

II 路盤用材料

- ① コンクリート再生骨材による路盤材料は、表-1に示す品質規格と凍上試験に合格するもので、監督員の承諾を得た材料を使用するものとする。
- ② 本工事で使用するコンクリート再生骨材は下記の再資源化施設を想定している。下記の再資源化施設を使用する場合、工事開始時に供給が不可能な場合は、別紙再生骨材の出荷確認様式で再資源化施設より回答を受け、工事監督員と協議すること。

再資源化施設	所在地	使用数量	備 考
		m ³	

表-1 コンクリート再生骨材による路盤材料の品質規格

規 格 項 目	試 験 方 法	アスファルト舗装用 下層路盤及び歩道路盤	コンクリート舗装用	
			下 層 路 盤	上 層 路 盤
修 正 C B R	舗 装 試 験 法 便 覧 (最大乾燥密度の95%)	30%以上	20%以上	45%以上
すりへり減量	J I S A 1121	45%以下	45%以下	
安定性損失量	J I S A 1122	報 告	報 告	
75μmふるい 通 過 量	5mm以下について 骨材洗い試験による	15%以下	15%以下	

[注1] すりへり減量試験において、材質分類はJIS A 5001により、試験方法はJIS A 1121による。

[注2] 凍上試験は、地盤工学会基準の凍上性判定のための土の凍上試験方法(JGS 0172-2003)、道路土工・排水工指針の資料-10土の凍上試験方法、又は東日本高速道路株式会社規格の土の凍上試験方法(JHS 112)による。

- ③ コンクリート再生骨材による路盤材料は、細長いあるいは扁平な石片、ごみ、泥、内装材、木片及び有機物などを有害量含んではならない。
- ④ コンクリート再生骨材による路盤材料の粒度範囲は、表-2を標準とする。

表－２ コンクリート再生骨材による路盤材料の粒度

区 分	ふるい目 呼び名	ふるい通過質量百分率 (%)					
		53mm	37.5mm	31.5mm	13.2mm	2.36mm	600 μ m
アスファルト舗装用 (下層路盤・歩道路盤)	RC－40mm級	100	70～100	－	25～80	10～45	5～30
コンクリート舗装用 (上層路盤・下層路盤)	RC－30mm級	－	100	70～100	35～80	15～45	5～30
	RC－40mm級	100	70～100	－	25～80	10～45	5～30

Ⅲ 凍上抑制層

① 凍上抑制層材料

- (イ) コンクリート再生骨材による凍上抑制層材料は、次に示す品質規格と凍上試験に合格するもので、工事監督員の承諾を得た材料を使用するものとする。
- (ロ) 80mm以下の材料とし、全量について75 μ mふるいを通過するものが、4.75mmふるいを通過するものに対し、15%以下でなければならない。また、ごみ、泥、内装材、木片及び有機物などを有害量含んではならない。
粒度範囲は、表－3を標準とする。
- (ハ) 現場で発生した路盤材を凍上抑制材料に再利用する場合は、工事監督員との協議の上、新材と分けて保管し、新材と同様に試験を行うこととする。

表－３ コンクリート再生骨材による凍上抑制層粗粒材料の粒度

ふるい目 呼び名	ふるい通過質量百分率 (%)			
	90mm	53mm	37.5mm	4.75mm
80mm級	100	70～100	－	20～65
40mm級	－	100	70～100	20～65

〔注１〕 凍上試験は、地盤工学会基準の凍上性判定のための土の凍上試験方法（JGS 0172-2003）、道路土工・排水工指針の資料－10土の凍上試験方法、または東日本高速道路株式会社規格の土の試験方法（JHS 112）による。

Ⅳ 基礎及び裏込め用材料

- ① コンクリート再生骨材による基礎及び裏込め材料は、呼称80mm級以下のもので、4.75mmふるいを通過するものが、20～65%の割合で混合した物を標準とする。また、再生砂は細粒分（75 μ m以下）の含有率（質量百分率）の上限を50%未満とする。

61 埋 戻 し 土

(1) 本工事は、原則現場発生土を埋戻材として使用する。このため、掘削土（発生土）の土質試験を各路線1回（箇所）以上行い、その試験結果を工事監督員に報告するものとする。

(2) 埋戻し土の試験

試験項目

- ・土の含水量試験（JIS A1203）
- ・土の粒度試験（JIS A1204）
- ・土の液性限界試験（JIS A1205）
- ・土の塑性限界試験（JIS A1206）

不良土判定基準

土質定数による判定（JIS A1203）

- ・自然含水比（ W_n ）／最適含水比（ W_{opt} ） ≥ 1.4
- ・自然含水比（ W_n ）／塑性限界（ W_p ） ≥ 1.5
- ・液性指数（ IL ） ≥ 0.75

$IL = (\text{自然含水比 } (W_n) - \text{塑性限界 } (W_p)) / \text{塑性指数 } (IP)$

62 建設副産物（建設発生土）

- (1) 本工事の建設発生土は下記の該当箇所を想定している。下記表以外へ搬入する際は帯広市建設発生土の受入地募集時の必要書類を提出すること。

所在地	搬入予定土量	運搬距離	受入費の有無	受入期間	受入不可期間
道東興業所有地 (芽室町西土狩北2線)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日 ~	月 日 ~ 月 日 ~
タイキ工業所有地 (幕別町字依田)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日 ~	月 日 ~ 月 日 ~
永光建設所有地 (帯広市愛国町基線)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日 ~	月 日 ~ 月 日 ~
山口重機所有地 (帯広市稲田町、川西町)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日 ~	月 日 ~ 月 日 ~
サンユウ開発所有地 (帯広市中島町東2線)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日 ~	月 日 ~ 月 日 ~
サンユウ開発所有地 (帯広市清川町東2線)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日 ~	月 日 ~ 月 日 ~
サンユウ開発所有地 (帯広市清川町)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日 ~	月 日 ~ 月 日 ~
岩内受入地 (帯広市岩内町東1線)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日 ~	月 日 ~ 月 日 ~

↑ 本工事該当箇所○印

- (2) ① 搬入に先立ち、発注者及び受入先に土質試験表を必要に応じ提出すること。
 ② 土質試験項目は最適含水比及び粒度分布等を試験し結果を提出するものとする。
- (3) 搬入土内に、コンクリート廃材・アスファルト廃材・ゴミ等を混入させないこと。なお、混入が認められた場合は混入物を撤去することはもとより、今後受入を禁止される場合があるので厳守すること。
- (4) 当該工事受注後すみやかに再生資源利用計画書（様式1・イ）及び再生資源利用促進計画書（様式2・ロ）に必要事項を記載し施工計画書に添付すること。なお、再生資源利用計画書（様式1・イ）及び再生資源利用促進計画書（様式2・ロ）は、工事着手日までに工事監督員に提出すること。また、実施状況を把握し、再資源化等報告書、再生資源利用実施書（様式1）及び再生資源利用促進実施書（様式2）を作成し、工事完成後監督員に提出するとともに、1年間保存すること。なお、再生資源利用（促進）計画書（実施書）は、建設副産物に係る情報入力システム（一般財団法人日本建設情報総合センターが提供する建設副産物情報入力システム（COBRIS）等）により作成すること。これにより難しい場合、監督員と別途協議すること。
- (5) 搬入路について砂利等が必要な場合は適宜敷均し補充すること。
- (6) 搬入期間中は道路清掃人を配置し搬入路の清掃を行うこと。また、清掃人には会社名を明示した腕章を着用させること。
- (7) 搬入完了後、すみやかに下記の写真を提出すること。
 ① 搬入前後の比較ができる写真。
 ② 搬入土の土質が確認できる写真。
 ③ 道路清掃人及び清掃状況が確認できる写真。
- (8) 搬入前に工事監督員と、ストックヤード管理者、搬入時期、数量の確認方法等について協議すること。

63 建設副産物（伐採・抜根・すき取り・伐開物等）【以下「伐根物等」という。】

- (1) 工作物の新築・改築・除去に伴う工事により排出される抜根、伐採材等の木屑は産業廃棄物とする。
- (2) 工作物の新築・改築・除去を伴わない工事により発生した伐採材、枝打ちした木、間伐材、流木等の木屑は一般廃棄物とする。
- (3) 草、笹、草の根等のすき取り物、伐開物は一般廃棄物とする。
- (4) 建設副産物（伐根物等）は、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設副産物における適正処理計画について記載すること。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出のうえ、工事監督員と協議すること。
※ 処分場所については、受入可能な施設のうち、積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設を想定している。
- (5) 当該工事受注後すみやかに再生資源利用計画書（様式1・イ）及び再生資源利用促進計画書（様式2・ロ）に必要な事項を記載し施工計画書に添付すること。なお、再生資源利用計画書（様式1・イ）及び再生資源利用促進計画書（様式2・ロ）は、工事着手日までに工事監督員に提出すること。また、実施状況を把握し、再資源化等報告書、再生資源利用実施書（様式1）及び再生資源利用促進実施書（様式2）を作成し、工事完成後監督員に提出するとともに、1年間保存すること。なお、再生資源利用（促進）計画書（実施書）は、建設副産物に係る情報入力システム（一般財団法人日本建設情報総合センターが提供する建設副産物情報入力システム（COBRIS）等）により作成すること。これにより難しい場合、監督員と別途協議すること。
- (6) 産業廃棄物の収集・運搬・処分を委託する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、適正に処理するとともに産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付し、5年間保存すること。また、工事完成後監督員に産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表を作成し提出すること。なお、産業廃棄物管理票のA票、E表及び受入伝票のコピーに関しては、監督員の指示があった場合に提出すること。
- (7) 一般廃棄物の場合、発生市町村と異なる自治体へ搬入する場合、事前に搬入先の自治体の承諾が必要となるので工事監督員と協議すること。
- (8) 一般廃棄物の収集・運搬・処分を委託する場合は、許可業者でなければできないので留意すること。また、一般廃棄物の許可は市町村毎なので注意すること。
- (9) 本工事で発生する伐根物等は、下記に基づき適切に処理すること。
 - ① 本工事受注者自らの車両で直接処分場へ運搬する場合、また、本工事受注者が賃貸車両を使用し直接処分場へ運搬する場合、建設発生土と同じ方式により運搬車両に看板等で会社名を明示すること。
 - ② ①の事項、また、伐根物等処理の一括下請（下請選定通知、契約書写しを提出すること）以外で処理を行う場合は、廃棄物処理業の許可を受けた者を選定すること。
- (10) 搬入完了後、すみやかに下記の写真、調書を提出すること。
 - ① 運搬の状況が確認できる写真（運搬車両が確認できるもの）
 - ② 受入業者名（処分場の看板等）がわかり、搬入状況がわかる写真。
 - ③ 受入伝票のコピー
- (11) 工事現場内において発生した廃棄物等が混在しないよう適切に管理するとともに、すみやかに各処理場へ搬出すること。
- (12) 有料となるものの処理費用は、本工事に含まれている。

64 特定建設資材廃棄物の処理について

- ☒ (1) この工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号、以下「建設リサイクル法」という）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- ☒ (2) 建設リサイクル法に係る特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルトコンクリート）を用いた工作物等の解体においては、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律施行規則」に定められた方法により分別解体等を実施すること。
- (3) 分別解体等を実施する者（下請け含む）は、建設業法の土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業に係る第3条第1項の許可を受けた者か、解体工事業登録を受けた者が施工すること。また、解体工事業登録を受けた者が分別解体等を実施する場合は、分別解体等を実施する場所において解体工事業に係る登録等に関する省令に定められた解体工事業登録票を掲示し、解体工事登録者が選任した建設リサイクル法に規定される技術管理者に、その分別解体等の監督をさせなければならない。
- ☒ (4) 分別解体等によって発生する特定建設資材廃棄物（コンクリート塊、発生木材、アスファルトコンクリート塊）は、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設廃棄物における適正処理計画について記載すること。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出のうえ、工事監督員と協議すること。
※ 処分場所については、受入可能な施設のうち、積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設を想定している。
- (5) 再生資源利用計画書（別表イ）及び再生資源利用促進計画書（別表ロ）は、工事受注後すみやかに工事監督員に提出すること。
国土交通省ホームページ <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/recycle/index.html>
- (6) 当該工事受注後すみやかに再生資源利用計画書（様式1・イ）及び再生資源利用促進計画書（様式2・ロ）に必要事項を記載し施工計画書に添付すること。なお、再生資源利用計画書（様式1・イ）及び再生資源利用促進計画書（様式2・ロ）は、工事着手日までに工事監督員に提出すること。また、実施状況を把握し、再資源化等報告書、再生資源利用実施書（様式1）及び再生資源利用促進実施書（様式2）を作成し、工事完成後監督員に提出するとともに、1年間保存すること。なお、再生資源利用（促進）計画書（実施書）は、建設副産物に係る情報入力システム（一般財団法人日本建設情報総合センターが提供する建設副産物情報入力システム（COBRIS）等）により作成すること。これにより難しい場合、監督員と別途協議すること。
- (7) 産業廃棄物の収集・運搬・処分を委託する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、適正に処理するとともに産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付し、5年間保存すること。また、工事完成後監督員に産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表を作成し提出すること。なお、産業廃棄物管理票のA票、E表及び受入伝票のコピーに関しては、監督員の指示があった場合に提出すること。
- (8) 工事写真に、処理業者名（処分場名の看板等）が判り且つ搬入状況も判る写真を貼付すること。
- (9) 本設計図書において発生しないものとしている種類の特定建設資材廃棄物であっても、受注者の都合により実際に発生させ、廃棄物として処分する場合は、当該特定建設資材廃棄物の再資源化等実施方法の確定後に、建設リサイクル法第13条及び分別解体等省令第4条に基づく協議書の別記様式を準用し、「4 再資源化等をするための施設の名称及び所在地」欄に必要事項を記載して、工事監督員の確認を受けること。

※項目上の□の中にチェックがあるものが適用される。尚、□が無いものは常に適用される。

65 地上、地下の既存施設の被害防止について

受注者は、電気、通信、ガスなどの社会生活に重大な影響を及ぼす既存施設については、特に注意し現場の管理を行うこと。

(1) 地上、地下の既存施設の確認

受注者は、施工前に工事箇所及びその周辺にある既存公共施設の有無及びその位置等の確認を確実に行うこと。確認結果は監督員に報告すること。また、既存公共施設の調査結果を現場内に表示するとともに適切な保存措置を行い、施工中は常に既存施設の位置を確認し毀損事故等の予防に努めること。

(2) 施設管理者との協議

既存公共施設の有無に係わらず、速やかに施設管理者との協議を行うこと。工事により施設等に影響を及ぼす虞れのある場合は、施設管理者の指示を受け、必要な安全措置を講じたうえで立ち会いを求めること。

(3) 結果の提出

施設管理者との協議、指示内容及び保安措置について施行計画書に具体的に記載し監督員に提出すること。なお、該当施設がない場合はその旨を記載すること。

(4) N T T通信設備

施工前に「**東日本電信電話(株)**」と協議を行いその内容を施行計画書に記載するするとともに、工事標識に協議済シールを貼り付けること。なお、協議は受付による紙資源の消費や車両の運行削減による地球環境の保護を目的としインターネットを活用しても構わない。 <http://tachiai.ntt-east.co.jp/>

(5) 北海道電力送配電設備

施工前に「**北海道電力ネットワーク(株)**」と打ち合わせを行い、その内容を施工計画書に記載する。

(6) ガス供給設備

施工前「帯広ガス供給保安課」と打ち合わせを行い、その内容を施工計画書に記載すること。

(7) その他の設備

その他必要な施設がある場合には、その施設管理者と打ち合わせを行い、その内容を施工計画書に記載すること。

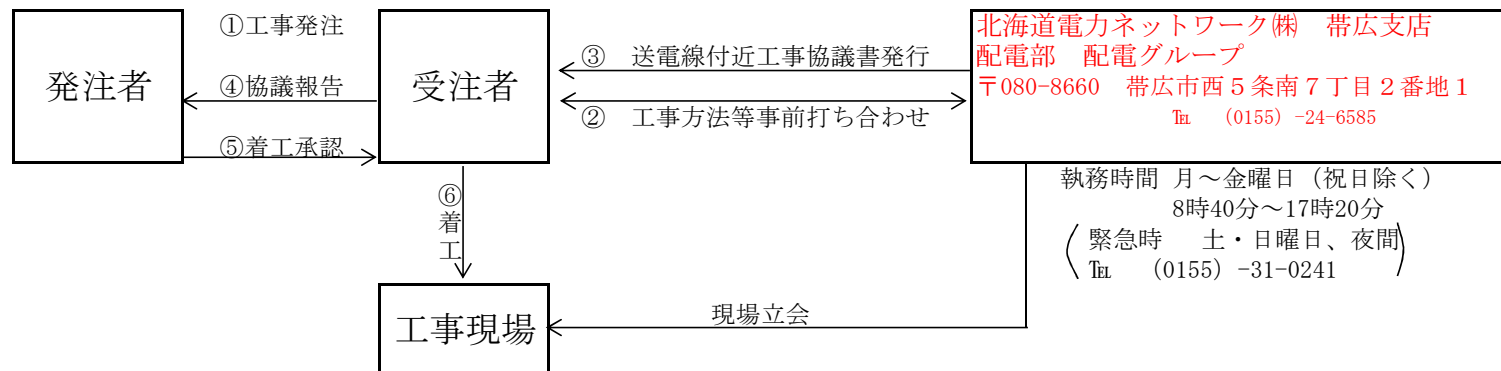
(8) 工事の着手

施工計画書の提出及び事故防止等に係る保安措置を講じた後でなければ工事に着手してはならない。

(9) 既存施設との離隔距離

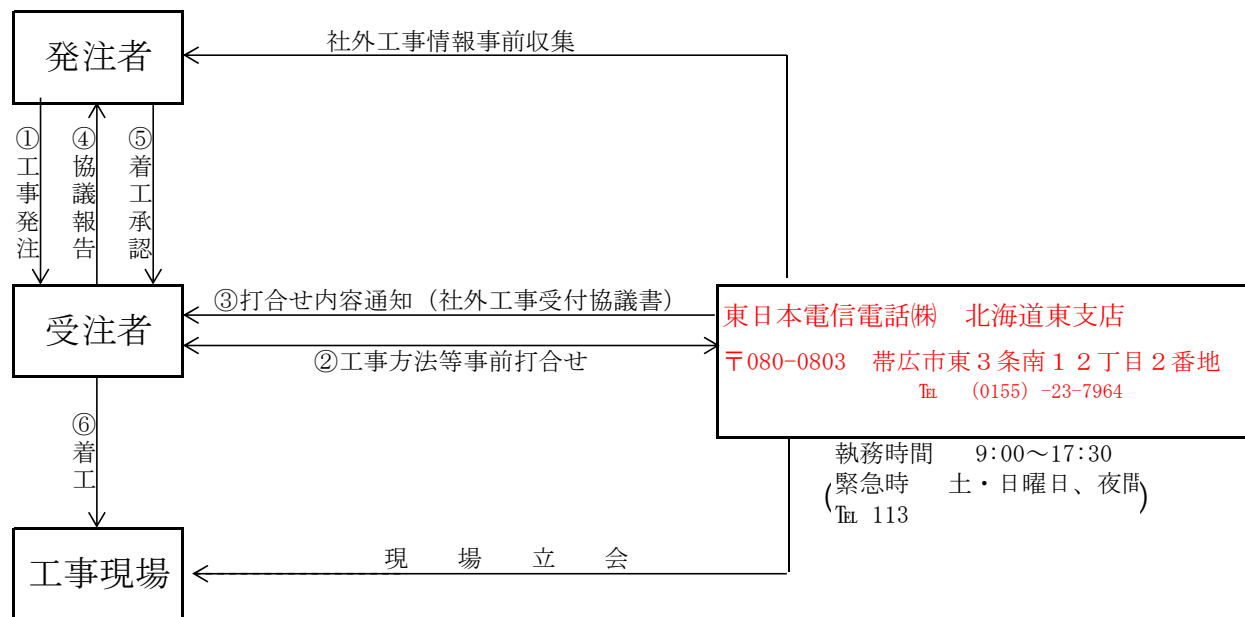
既存施設との離隔距離は30cm以上確保すること。離隔距離の確保が困難の場合は監督員及び各施設管理者と協議を行い、その指示によること。

ほくでん送電線に関わる協議



N T T通信設備に関わる協議

工事着工前に、N T T東日本ー北海道帯広支店 設備部門と打合せを行い、工事看板に協議済みシールを貼付すること。



66 工事現場発生品

本工事現場発生品の取り扱いを下記に示す。ここに示していないもので現場より発生したものは、工事監督員と協議のうえ適正な処理を行うこと。

発生品名	規格・寸法	発生予定量	再使用量	残量	残量の取り扱い方法
仮設用桷			-	-	車両センター内、工事監督員の指定する場所へ搬出
仮設用管			-		車両センター内、工事監督員の指定する場所へ搬出

67 アスファルト混合物

アスファルト混合物の標準配合率、標準密度及びアスファルト合材 1 0 0 m³厚さ 1 cm 当り使用量を下記に示す。

(1) 混合物標準配合率

混合物種別	標準配合率 (%)					備 考
	アスファルト	石粉	細砂	粗砂	粗骨材	
細粒度スコン(車道)	8.5	14.5	52.4		24.6	
細粒度アスコン(歩道)	7.0	6.8	25.2	37.7	23.3	
細粒度Gアスコン	6.8	11.6	19.6	20.2	41.8	
密粒度Gアスコン	5.8	9.8	19.1	6.4	58.9	
密粒度アスコン(13F)	6.0	10.2	37.9		45.9	
粗粒度アスコン	5.3	3.5	22.5		68.7	
アスファルト安定処理	3.8				96.2	砂利使用
	4.0				96.0	碎石使用
アスファルトモルタル	9.0	12.0		79.0		

※ アスファルト縁石と保護路肩については、細粒度アスコン（歩道）を使用のこと。

(2) 混合物の 1 0 0 m³/厚さ 1 cm 当りアスファルト・石粉の使用量

種別	細粒度アスコン			細粒度 Gアスコン	密粒度GAs (コム入)	密粒度アス コン(13F)	粗粒度 アスコン	アスファルト 安定処理		アスファルト モルタル	アスファルト 縁石100m 当り
	車道用	歩道用	保護路肩用	車道用	車道用	車道用	車道用	車道用	歩道用		
AS量 (t)	0.191	0.151	0.147	0.161	0.136	0.136	0.125	0.087 0.092	0.082 0.086	0.189	0.279
石粉 (t)	0.326	0.146	0.143	0.276	0.230	0.230	0.082			0.252	0.271
標準密度 (t/m ³)	2.25	2.15	2.10	2.30	2.35	2.35	2.35	2.30	2.15	2.10	2.10

注) A s 安定処理の上段は砂利使用の場合、下段は碎石使用の場合である。

— 68 — レディーミクストコンクリートの単位水量測定 —

本工事において、コンクリート種別ごとの使用量が 1 日当たり 1 0 0 m³以上として施工する場合は、「レディーミクストコンクリートの単位水量測定要領(案)」に基づき、単位水量の測定を実施しなければならない。ただし、水中コンクリートや転圧コンクリート等の特殊なコンクリートは除くものとする。

69 排出ガス対策型建設機械の使用について

- (1) 当該工事において使用する建設機械は、現場作業環境の改善、大気環境の保全を目的として、排出ガス対策に関する各種法令・要領等で定めのあるものについては、適合する特定特殊自動車、又は指定された排出ガス対策型建設機械（以下、排対機械）を使用しなければならない。
- (2) 排対機械を使用できない場合は、排出ガス浄化装置を装着した建設機械（以下排対機械を含め、排対機械等）を使用することで排対機械と同等とみなす。ただし、リース会社に在庫が無い、自社持ち機械を使用する、浄化装置を装着できない等の理由により排対機械等を使用できない場合は、その理由書を監督員に提出し協議すること。
- (3) 施工計画書には、使用する排対機械等を指定機械一覧に明記すること。
- (4) 当該工事の施工に排対機械等を使用したことを証明する施工状況写真を検査時に提出しなければならない。
- (5) 排対機械等を使用できない場合については、設計変更の対象とする。
- (6) 排対機械等の確認は、国土交通省のHPによる。

70 騒音・振動対策について

当該工事において、騒音規制法・振動規制法に規定された特定建設作業を行う場合は、「騒音・振動に係る届出の手引き」（帯広市都市環境部環境室環境課）に基づき、作業を開始する日の7日前までに、所定の様式を帯広市環境課に提出し、その写しを施工計画書に添付すること。また、施工にあたっては騒音規制法・振動規制法の基準を遵守し行うこと。

71 資材納入伝票

管材、生コンクリート、骨材（切込砂利、砕石、砂、再生骨材等）及び採取土などの納入伝票は、全て受注者において保管すること。また、完了検査時には持参し検査員が提示を求めた場合には、速やかに提出できるようにしておくこと。なお、資材納入伝票の保存期間は3年間とする。

72 北海道循環資源利用促進税（以下、「循環税という」）について

当該工事で発生する産業廃棄物が道内の最終処分場に直接搬入される場合、または中間処理場に搬入される場合でも、減量化・リサイクル等により残さ等が発生し、最終処分場に搬入される場合は、循環税が課税されるので適正に処理すること。なお、循環税相当額が当初設計に計上されておらず、適切な工程管理のもと産業廃棄物を最終処分場または中間処理場に搬入し、循環税相当額が必要となる場合は、別途協議とする。

73 石綿障害予防規則について

石綿障害予防規則（平成17年2月厚生労働省令21号）及び廃棄物処理等の関係法令に基づき、水道用石綿セメント管の撤去作業においては、厚生労働省健康局水道課の定める『水道用石綿セメント管の撤去作業等における石綿対策の手引き』により必要な措置、特別教育を実施したうえで適正な施行に努めること。

74 工事保険の加入について

本工事は、次に規定する保険等に参加しなければならないものとし、保険契約締結後、工事監督員に保険証券の写し（保険以外の場合には、保険証券に代わるもの）を提出すること。

- (1) 保険等の種類
 - ☒ ① 工事目的物、工事材料及び仮設物等に生じる損害を填補する保険。（土木工事保険、組立保険等）
 - ☒ ② 工事の施工に伴い第三者に与えた損害を填補する保険。（請負業者賠償責任保険等）
 - ☒ ③ 上記に準ずるその他の保険。
- (2) 保険等の金額
 - ① 請負代金以上。
- (3) 保険等の期間
 - ① 工事着手のときから工事目的物の引き渡しまでの期間

75 冬期施工における除排雪工

運搬排雪量は概数である。出来高として残らない作業内容であることから下記の事項に留意し作業にあたること。

- (1) 写真撮影
 - ① 作業前：黒板に工事名、作業内容、路線番号、測点、日付、開始時の積雪深を記入。
- (2) 本工事の排雪搬出先を下記に示す。

	所在地	予定量	運搬距離	敷均しの有無	受入期間	受入不可期間
	十勝川（西18条）雪捨場 （帯広市西18条北3丁目）	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ～ 月 日 ～	月 日 ～ 月 日 ～
	札内川（依田）雪捨場 （中川郡幕別町字依田）	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ～ 月 日 ～	月 日 ～ 月 日 ～
	札内川（大正）雪捨場 （帯広市大正西1線）	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ～ 月 日 ～	月 日 ～ 月 日 ～

↑ 本工事該当箇所○印

- (3) 運搬排雪は、その運搬量（排雪量）が確認できるよう管理を行い、数量が確定次第、速やかに報告すること。

76 冬期施工における凍土破砕工

凍土破砕対象土量は概数である。出来高として残らない作業内容であることから下記の事項に留意し作業にあたること。

- (1) 写真撮影
 - ① 作業前：黒板に工事名、作業内容、路線番号、測点、日付、開始時の凍結深を記入。
- (2) 凍結深は日々、変化していくことが想定されるため、常に凍結深が判断できるよう管理を行い、数量が確定次第、速やかに報告すること。

77 冬期舗設における路面ヒーター（融雪用）について

ヒーター稼働時間は概数である。出来高として残らない作業内容であることから下記の事項に留意し作業にあたること。

- (1) 写真撮影
 - ① 稼働前：黒板に工事名、作業内容、路線番号、測点、日付、開始時間及びその際の気温を記入。
 - ② 停止時：黒板に工事名、作業内容、路線番号、測点、日付、停止時間を記入。
 - ③ 撮影に使用するカメラは日付入りカメラを時間モードに設定変更し、時間入り写真で撮影すること。
- (2) 機械の運転日報を整理している場合は、設計変更の資料としてコピーを提出すること。
- (3) 路面ヒーターの稼働時間調書を作成し、作業時間が確定次第、すみやかに報告すること。

78 提出書類

提出する書類は次のとおりとする。

提出書類	提出時期	対象工事	備考・注意点	根拠	備考
工事工程表	契約後、ただちに提出	すべての工事		契約書 第3条第1項	
技能士活用状況報告書 (予定)	工事工程表と併せて 提出	すべての工事			仕様書1-1-1-51
着工届	着工（契約の翌日から5日以内）次第、 ただちに提出	すべての工事	事業開始届受理証明書の承認 印を受けるか、または、労働 者災害補償保険関係成立届を 添付	契約書 第3条第2項	
主任技術者及び現場代 理人届	着工後、ただちに提 出	すべての工事	主任（監理）技術者が3ヶ月 以上継続して雇用されている ことを確認できる書類の写し を添付	契約書 第10条第1項 監理技術者制度運 用マニュアル	
経歴書（技術者）	着工後、ただちに提 出	すべての工事		契約書 第10条第1項	
共同企業体編成表	着工届に添付	共同企業体で受注した 工事			別紙作成例参照
安全訓練等実施計画	施工計画書に添付	すべての工事			仕様書1-1-1-32
特定建設作業実施届出 の 写し	施工計画書に添付	騒音規制法・振動規制 法に規定された特定建 設作業を行う場合			
共済掛金収納書届	契約から1ヶ月以内 に提出	すべての工事		要綱 第9条第1項	
保険証券等の写し (火災保険・建設工事保険等)	保険契約締結後速や かに提出	すべての工事		契約書 第46条第2項	
工事カルテ作成・登録	受注・変更・完成・ 訂正時10日以内	請負代金が500万円以上	工事実績情報サービス (CORINS)に基づき、監督員の 確認を受けてから登録し、受 領書を提出		仕様書1-1-1-9

提出書類	提出時期	対象工事	備考・注意点	根拠	備考
施工体制台帳 【様式施工1号】	着工後すみやかに工事現場に備えとともに写しを提出	下請契約がある工事	全ての一次以降下請契約書の写しを添付	要綱 第6条第1項	
施工体系図 【様式施工2号】	着工後すみやかに掲示するとともに写しを提出	下請契約がある工事	工事関係者及び公衆が見やすい場所に掲示	要綱 第6条第2項	
再下請負通知書 【様式施工5号】	再下請契約取り交わし後すみやかに提出	二次以降の下請契約がある工事	二次以降下請→一次以降下請→元請（元請が提出を指導・取りまとめ）	要綱 第6条第3項	
再生資源利用計画書 再生資源利用促進計画書	工事着手(実際の工事着手)の7日前	すべての工事	建設リサイクル法通知資料 施工計画書に添付	建設リサイクル法 第11条	仕様書1-1-1-22
施工計画書	工事着手前、変更の都度	すべての工事			仕様書1-1-1-6
工事材料品質確認願	材料の使用前	すべての工事		契約書 第13条第1項	仕様書1-2-1-1 仕様書1-2-2-1
官公庁及び関係機関への届出の写し	事前	関係機関等への届出がある場合			仕様書1-1-1-40

※「仕様書1-1-1-7」とあるのは、「北海道建設部土木工事共通仕様書第1編共通編第1章第1節7 CORINSへの登録」のことをいう。

※「契約書」とあるのは、「工事請負契約書」のことをいう。

※「要綱」とあるのは、「帯広市発注工事に係る元請・下請適正化指導要綱」のことをいう。

提出書類	提出時期	対象工事	備考・注意点	根拠	備考
工事施工協議簿	指示、承諾、協議、 検査、確認時速やかに提出	すべての工事			
社内検査報告書	社内検査実施後	すべての工事			仕様書1-1-1-47
立会願	立会前	契約図書に指定された 事項がある工事			仕様書1-1-1-23
段階確認願	段階確認前	契約図書に指定された 時点、工種がある工事			仕様書1-1-1-23
安全訓練等実施報告書	監督員の請求があつた 場合は掲示、検査時に提出	すべての工事			仕様書1-1-1-32
排出ガス対策型建設機械等の使用を証明する写真		排出ガス対策型建設機械等の使用する工事	工事写真帳に添付		仕様書1-1-1-36
概数確定に必要な書類	工期の30日前まで	すべての工事			

※「仕様書1-1-1-7」とあるのは、「北海道建設部土木工事共通仕様書第1編共通編第1章第1節7 CORINSへの登録」のことをいう。

※「契約書」とあるのは、「工事請負契約書」のことをいう。

※「要綱」とあるのは、「帯広市発注工事に係る元請・下請適正化指導要綱」のことをいう。

提出書類	提出時期	対象工事	備考・注意点	根拠	備考
完成届	工事が完成した時	すべての工事	撮影年月日を記載した着工前とこれと対比できる完成写真を添付（１部提出）	契約書 第３１条第１項	
建退共証紙貼付実績書	完成届提出時	元請、下請業者が建退共に加入している場合	建退共に加入している全ての業者分作成	要綱 第９条第１項第４号	建退共に加入しているが証紙貼付実績がない場合は「該当なし」として提出
下請代金の支払状況一覧【様式施工４号】	完成届提出時	下請契約がある工事		要綱 第６条第２項	
施工体系図（結果報告用）【様式施工３号】	完成届提出時	下請契約がある工事		要綱 第６条第２項	
再資源化等報告書	再資源化の完了後すみやかに	建設リサイクル法対象工事		建設リサイクル法 第１８条	
再生資源利用実施書 再生資源利用促進実施書	再資源化の完了後すみやかに	すべての工事			仕様書１-１-１-２２
実施工程表	完成届提出時	すべての工事			実施工程を朱書きすること
技能士活用状況報告書（実績）	完成届提出時	すべての工事			仕様書１-１-１-５１

※「仕様書１-１-１-７」とあるのは、「北海道建設部土木工事共通仕様書第１編共通編第１章第１節７ CORINSへの登録」のことをいう。

※「契約書」とあるのは、「工事請負契約書」のことをいう。

※「要綱」とあるのは、「帯広市発注工事に係る元請・下請適正化指導要綱」のことをいう。

提出すべき成果品は下記のとおりとする。

	要・否	提出成果品名	留意事項
計画	要	施工計画書（※提出済）	別途参照
工程管理	要		
施工管理全般	要	工事写真帳	「共通仕様書」の写真管理基準を参照
	要	工事施工協議簿	双方が署名または押印したもの。原本を発注者が、写しを受注者が保管する。
	要	段階確認願・立会願	
品質管理	要	工事材料品質確認願（※提出済）	別途、本特記仕様書 30 参照
	要	試験成績書・品質証明書	使用した全ての材料について、品質を証明する資料を添付
	要	水質、水圧試験結果報告書	
	要	現場試験成績表	仕様書の品質管理基準及び規格値に定められた工種別の試験項目について、試験基準に適合する頻度で実施されているか
出来形管理	要	ダクティル鋳鉄管継手部接合検査	
	要	出来形管理図表	測定結果総括表、測定結果一覧表、出来形測定表、出来形管理図など
	要	工事完成図	
	要	仕切弁台帳（オフセット）	
	要	栓弁筐調書	
	要	使用資材総括表	設計数量との対比、割増量は適正か
	要	廃棄物関係書類	検査時に持参
	要	新設・廃止管延長調書	本線と既設管接続を道路ごとに、工事延長、廃止延長を分けて集計すること
安全管理	要	安全訓練等実施状況報告書	
	要	交通誘導員集計書	
全般管理	要	社内検査報告書（※提出済）	
その他		高度技術・創意工夫に関する実施状況報告書	
		諸官庁申請手続報告書	別途参照
		工事監督員が必要と求めたもの	占用工事完成届提出の際に必要な写真、図面等

工事看板記載仕様

ご迷惑をおかけします
**水道管を
新設しています。**

令和〇年〇月〇日まで
時間帯 00:00～00:00

工事名を標示する

第〇工区配水管布設工事

発注者 帯広市上下水道部水道課
電話 65局4217番
施工者 〇〇〇工業株式会社
電話 〇〇局〇〇〇〇番

お願い

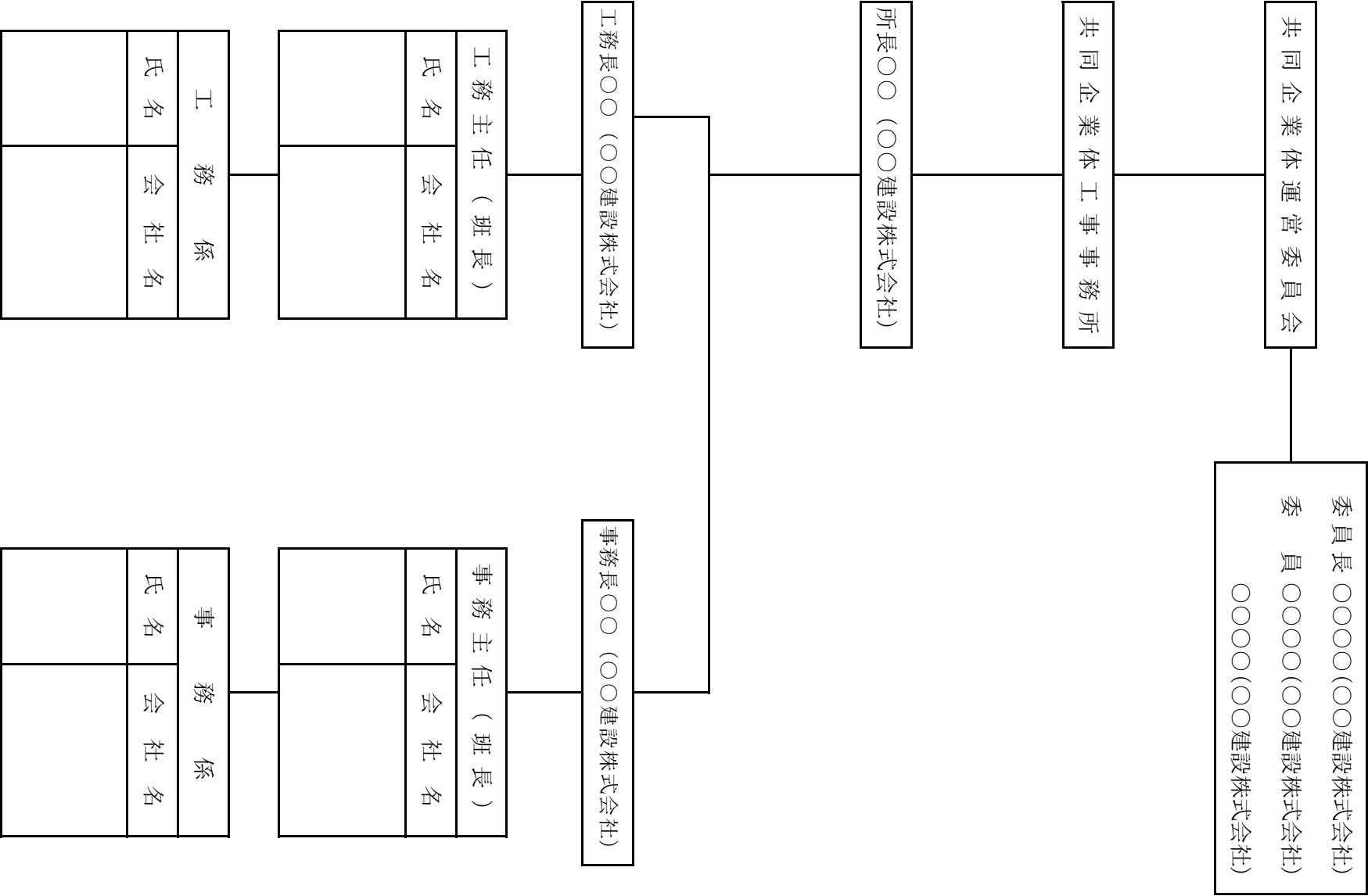
水道工事のためご迷惑
をお掛けしますが、よろしくご協力願います。
なお、お気付きの点は係員にお申し出下さい。

発注者 帯広市上下水道部水道課
電話 65局4217番
施工者 〇〇〇工業株式会社
電話 〇〇局〇〇〇〇番

注：現場に施工業者の工事作業所及び現場代理人詰所等がない場合は
施工会社のみ記載とする。詳細は共通仕様書による。

なお、市街地の工事については工事監督員との協議のうえ1／2
サイズも設置可とする。

〇〇共同企業体編成表



指 定 機 械 一 覧

機種	規格	使用工種	その他
		(記入例) 土砂掘削 岩盤掘削 法面整形 路盤工締固め	

〈理由書例〉

排出ガス対策型建設機械を使用できない理由書

年 月 日

(工事監督員) 様

(受注者名) ⑩

工 事 名			
現 場 代 理 人 名			
機 械 名		規 格	
当該工事で使用できない理由 (例) 自社持機械を使用し、排出ガス浄化装置を装着するには資金不足のため			
今後の使用方針 (例) 資金調達が出来次第、排出ガス浄化装置を設置する予定 (1 年後を予定)			
機 械 名		規 格	
当該工事で使用できない理由 (例) 自社持機械に対応する排出ガス浄化装置メーカーが市場にないため			
今後の使用方針 (例) 自社持機械に対応する排出ガス浄化装置メーカーが市場に追加されしだい、装着する予定			

施 工 計 画 書

年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○○○ 様

受注者 住所

氏名

印

工 事 名 第○○工区配水管布設工事

上記工事について、施工計画書を下記のとおり提出します。

1. 工事概要
2. 計画工程表
3. 現場組織表 (施工体系図を含む)
4. 指定機械
5. 主要資材
6. 施工方法 (主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む)
7. 施工管理計画 (工事監督員の立会、段階確認の内容及び時期、品質、出来形、写真管理等を含む)
8. 緊急時の体制及び対応
9. 安全管理 (安全訓練等の実施計画を含む)
10. 交通管理 (過積載防止対策を含む)
11. 環境対策
12. 現場作業環境の整備
13. 建設副産物の適正処理計画
14. 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書
15. 社内検査
16. その他

上記工事について、施工計画書を受理しました。

年 月 日

監督員職氏名

印

課 長	課長補佐	係 長	主 任

社内検査計画書

年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○○○ 様

受注者 住所

氏名

印

工事名 第○○工区配水管布設工事

上記工事について、社内検査計画書を別紙のとおり提出しますので、ご確認願います。

上記工事について、社内検査計画書を確認しました。

年 月 日

監督員職氏名

印

社 内 完 成 検 査 報 告 書

年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○○○ 様

受注者 住 所

氏 名 印

工事名

上記工事について、社内検査を行った結果、完成と認められるので報告します。

検 査 年 月 日 年 月 日

検 査 員 職 氏 名 印

立 会 人 氏 名 印

工事材料品質確認願

年 月 日

帯広公営企業管理者 ○○○○ 様

受注者 住所
氏名 印

工事名

上記工事について、工事材料の規格証明書を別紙のとおり提出します。
ので、ご確認願います。

上記工事について、工事材料の規格を確認しました。

年 月 日

監督員職氏名 印

課長	課長補佐	主査	主任

境界杭立会確認書

帯広市公営企業が発注する第〇工区配水管布設の工事に関する
下記記載の土地の境界杭の有無について、現地立会いのうえ確認しました。

土地の所在		立会人			
公簿		住所・氏名		印	所有者との関係
地番	土地所有者住所・氏名	住所・氏名		印	境界杭の有無(本数)
					有 (本)
					無 (本)
					有 (本)
					無 (本)
					有 (本)
					無 (本)
					有 (本)
					無 (本)
					有 (本)
					無 (本)

工事着工時		工事終了時		
立会年月日		立会年月日		
工事実施会社名		工事実施会社名		
住所		住所		
工事業者立会者		工事業者立会者		

平面図(杭の有無がわかるように)	平面図(杭の有無がわかるように)
立会時写真(できれば立会者が入っているもの)	立会時写真(できれば立会者が入っているもの)

境界杭立会確認書

帯広市公営企業が発注する第〇工区配水管布設の工事に関する
下記記載の土地の境界杭の有無について、現地立会いのうえ確認しました。

土地の所在
帯広市西〇〇条北〇丁目

公簿
立会人

地番	土地所有者住所・氏名	住所・氏名	印	所有者との関係	境界杭の有無(本数)
2-1	帯広市〇〇〇町南〇線〇〇-〇〇 帯広 太郎	帯広市西〇〇条北〇丁目 帯広 太郎		本人	有 (1本) 無 (1本) 有 (本) 無 (本) 有 (本) 無 (本) 有 (本) 無 (本)
					有 (本) 無 (本) 有 (本) 無 (本)
					有 (本) 無 (本)
					有 (本) 無 (本)

工 事 着 工 時	工 事 終 了 時
立会年月日 〇〇年〇月〇〇日	立会年月日 〇〇年〇月〇〇日
工事実施会社名 〇〇〇〇株式会社	工事実施会社名 〇〇〇〇株式会社
住 所 〇〇市西〇〇条〇〇丁目〇〇-〇	住 所 〇〇市西〇〇条〇〇丁目〇〇-〇
工事業者立会者 〇〇 〇〇	工事業者立会者 〇〇 〇〇

平面図(杭の有無がわかるように)

平面図(杭の有無がわかるように)

立会時写真(できれば立会者が入っているもの)

立会時写真(できれば立会者が入っているもの)

再資源化等報告書

年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住所

氏名

印

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、
下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

- 1, 工事の名称
- 2, 工事の場所
- 3, 再資源化等が完了した年月日 年 月 日
- 4, 再資源化等をした施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施 設 の 名 称	所 在 地

- 5, 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 _____ 万円
- 6, 再生資源利用実施書 (様式1) 別紙のとおり
- 7, 再生資源利用促進実施書 (様式2) 別紙のとおり

工事成果品収納箱

- (1) 工事成果品収納箱は、プラスチック製 幅390×高さ220×長さ740mmを使用すること。
※収納する成果品が少ない時は工事監督員と協議の上、高さの変更のみ可。
- (2) 収納箱引出し前面部に下記タイトルを貼付すること。

外 枠 着 色 指 定	緑
	橙
	紫
	赤

は着色部

工 事 成 果 品		令和〇〇年度	
		単 独	
工 事 名 . 第〇〇工区配水管布設工事			
工 期 . 令 和 年 月 日 ~ 令 和 年 月 日			
施工者 . ◇◇・〇〇特定建設工事共同企業体		※ 箱数を記入 2 1 総箱数 当該箱番	

136mm

8mm

8mm

290mm

30mm

30mm

30mm

30mm

着色指定			
	ピンク	補	助
○	青	単	独

↑ 本工事該当○印

技 能 士 活 用 状 況 報 告 書
(予 定 ・ 実 績)

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

帯広市公営企業管理者 ○○○○ 様

受注者 住所

氏 名

年 月 日

1 工事名等			
工 事 番 号	工 事 簡 所	請 負 代 金 額	
工 事 名			

2 技能士活用状況等												
工 事 種 別		技 能 士 検 定 職 種		予 定			実 績					
				当該工事に従事予定の技能士数			当該工事に従事した労働者数(実人員)					
				技能士の活用予定の有無	技能士級の別	氏 名	左の者を含む技能士数	技 能 士			技能士以外	計
工 種		該 当 有 無						特級	1級	2級	左以外の級	
1	配管工		水管				人	人	人	人	人	0 人
2	コンクリート工		型枠施工				人	人	人	人	人	0 人
3			コンクリート圧送施工				人	人	人	人	人	0 人
4			鉄筋施工				人	人	人	人	人	0 人
5	積アロック工		コンクリート積みアロック施工				人	人	人	人	人	0 人
6	さく井工		さく井				人	人	人	人	人	0 人
7	コンクリート補修工		樹脂接着剤注入施工				人	人	人	人	人	0 人
8	石積み工		石材施工				人	人	人	人	人	0 人
9	植栽工		造園				人	人	人	人	人	0 人
10	塗装工		塗装				人	人	人	人	人	0 人
11	とび工		とび				人	人	人	人	人	0 人
12	防水工		防水施工				人	人	人	人	人	0 人
13	区画線工		路面標示施工				人	人	人	人	人	0 人
14	上記以外の工種						人	人	人	人	人	0 人
合 計							0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人

- 【予定】記載方法等
- ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、該当する工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
なお、1～13に示す工事種別に該当する工種が無い場合、又は該当する工種以外の工種がある場合は、「14 上記以外の工種」の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
- ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士の活用予定の有無」欄に、技能士を活用する予定がある場合は「○」を、技能士を活用する予定が無い場合は「×」を記載してください。
- ※3 「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載した工種については、当該工事に従事予定の技能士の級別及び氏名を1名分記載するとともに、従事予定の技能士数を記載してください。
なお、技能士の氏名が確定していない場合は、「未定」と記載してください。
- ※4 「14 上記以外の工種」において、技能士が従事する場合は、「技能士検定職種」欄に従事する技能士の技能士検定職種の名称を記載するとともに、上記※3と同様に記載してください。
なお、複数の職種が従事する場合は、適宜欄を追加して記載してください。
- ※5 この報告書(予定)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事工程表と同時に提出してください。

- 【実績】記載方法等
- ※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。その際、予定の記載内容に変更が生じた場合であっても、予定の記載内容は変更しなくてください。ただし、設計変更等により新たに該当する工種が増えた場合については、該当の有無」欄に「○」を記載し、実績のみ必要事項を記載してください。
- ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を技能士の級別及び技能士以外に分類して記載してください。
- ※3 なお、労働者とは、常用労働者、季節労働者、それ以外の労働者のすべてが含まれます。
この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

技 能 士 活 用 状 況 報 告 書

留意事項(予定)

(予定・実績)

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

〇〇年〇〇月〇〇日

帯広市公営企業管理者 〇〇〇〇 様

受注者 住 所 帯広市西〇〇条〇〇丁目〇ー××番

氏 名 〇〇〇工業株式会社

提出年月日は必ず記載してください

1 工事名称			
工 事 番 号	工 事 簡 所	帯広市〇条△丁目	請 負 代 金 額
工 事 名	第〇〇工区配水管布設工事		
			〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円

2 技能士活用状況等

工 事 種 別	該 当 有 無	予 定				実 績					
		当該工事に従事予定の技能士氏名(1名)及び技能士数				当該工事に従事した労働者数(実人員)					
		技能士活用予定の有無	級 別	氏 名	左の者を含む技能士数	技 能 士				技能士以外	計

該当する工種があった場合は、「○」をつけてください
※技能士活用有無に関わらず、いずれかに必ず「○」がつきます

工 種	技能士 検 定 職 種	技能士活用状況										
		技能士活用予定の有無	級 別	氏 名	左の者を含む技能士数	特級	1級	2級	左以外の級	技能士以外	計	

1	配管工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
---	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

該当する工種があった場合は、「○」をつけてください
※技能士活用有無に関わらず、いずれかに必ず「○」がつきます

該当工種に対する活用予定を「○」「×」で記入

該当工種に対する活用予定を「○」「×」で記入

「14」の記載に注意

※4 例) 建築配管

技能士数は、実人員(氏名の総数)で記入願います

合計の人数が合っているか確認してください

- 【予定】記載方法等
- ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、該当する工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
なお、1～13に示す工事種別に該当する工種が無い場合、又は該当する工種以外の工種がある場合は、「14 上記以外の工種」の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
 - ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士の活用予定の有無」欄に、技能士を活用する予定がある場合は「○」を、技能士を活用する予定が無い場合は「×」を記載してください。
 - ※3 「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載した工種については、当該工事に従事予定の技能士の級別及び氏名を1名分記載するとともに、従事予定の技能士数を記載してください。
なお、技能士の氏名が確定していない場合は、「未定」と記載してください。
 - ※4 「14 上記以外の工種」において、「技能士が従事する場合は」、「技能士検定職種」欄に従事する技能士の技能士検定職種の名称を記載するとともに、上記※3と同様に記載してください。
なお、複数の職種が従事する場合は、適宜欄を追加して記載してください。
 - ※5 この報告書(予定)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事工程表と同時に提出してください。

- 【実績】記載方法等
- ※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。その際、予定の記載内容に変更がないでください。ただし、設計変更等により新たに該当する工種が増えた場合については、「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
 - ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を技
 - ※3 この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。
- 記載にあたっては、※1～※4を一読願います。

技 能 士 活 用 状 況 報 告 書

留意事項(実績)

※予定・実績のどちらかに○をつける。
実績に「○」をつける

〇〇年〇〇月〇〇日

帯広市公営企業管理者 〇〇〇〇 様

受注者 住 所 帯広市西〇〇条〇〇丁目〇ー××番

氏 名 〇〇〇工業株式会社

提出年月日は必ず
記載してください

1 工事タテ

工 事 番 号	工 事 簡 所	帯広市〇条△丁目	請 負 代 金 額	〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
工 事 名	第〇〇工区配水管布設工事			

2 技能士活用状況等

工 事 種 別		技 能 士 検 定 職 種	予 定				実 績												
工 種	該 当 有 無		技能士の 活用予定 の有無	当該工事に従事予定の 技能士氏名(1名)及び技能士数		左の者を 含む 技能士数	技 能 士				技能士以外	計							
				級 別	氏 名		特級	1級	2級	左以外の級									
1	配管工					人	人	人	人	人	人	0	人	人					
2		型枠施工	×			人	0	人	0	人	0	5	人	5	人				
3	コンクリート工	コンクリート圧送施工	○	1	〇〇 〇〇	4	人	0	人	2	人	0	0	人	4	人			
4		鉄筋施工	○		未 定	6	人	0	人	2	人	1	人	1	人	6	人		
5	積ブロック工	コンクリート積みブロック施工	×			人	0	人	0	人	0	0	人	0	人	0	人		
6	さく井工	さく井				人	人	人	人	人	人	人	人	人	0	人	人		
7	コンクリート補修工	樹脂接着剤注入施工				人	人	人	人	人	人	人	人	人	0	人	人		
8	石積み工	石材施工				人	人	人	人	人	人	人	人	人	0	人	人		
9	植栽工	造園				人	人	人	人	人	人	人	人	人	0	人	人		
10	塗装工	塗装				人	人	人	人	人	人	人	人	人	0	人	人		
11	とび工	とび				人	人	人	人	人	人	人	人	人	0	人	人		
12	防水工	防水施工				人	人	人	人	人	人	人	人	人	0	人	人		
13	区画線工	路面標示施工				人	人	人	人	人	人	人	人	人	0	人	人		
14	上記以外の工種		×			人	0	人	0	人	0	人	6	人	6	人	人		
合 計						10	人	0	人	4	人	3	人	1	人	13	人	21	人

人数は、延べ
人数ではなく、
「氏名の総数」
を記載します

技能士以外の労働者数も
記載が必要です

当該工事に従事した労働者数(実人員)

合 計
21人

合 計
21人

人数は、延べ
人数ではなく、
「氏名の総数」
を記載します

※2

技能士以外の労働者数も
記載が必要です

合計の人数が
合っているか確
認してください

記載にあたっては、※1～※2
を一読願います。

【予定】記載方法等
※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、該当する工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載し、なお、1～13に示す工事種別に該当する工種が無い場合、又は該当する工種以外の工種がある場合は、「14 上記以外の工種」欄に「○」を記載してください。
※2 「該当の有無」欄に「○」を記載する工事種別については、「技能士」欄に「○」を記載し、技能士を雇用する予定がある場合は、技能士を雇用する予定がある場合、技能士を雇用する予定がある場合は、技能士検定職種「欄」に従事する技能士の技能士と職種に記載してください。
※3 設計変更等で工種が増えた場合のみ「○」を追記します
※4 「14 上記以外の工種」欄に「○」を記載し、技能士以外の工種と職種に記載してください。
※5 この報告書(予定)は、工事工程表と同時に提出してください。

【実績】記載方法等
※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。その際、予定の記載内容に変更が生じた場合であっても、予定の記載内容は変更しないでください。ただし、設計変更等により新たに該当する工種が増えた場合については、「該当の有無」欄に「○」を記載し、実績のみ必要事項を記載してください。
※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を技能士の級別及び技能士以外に分類して記載してください。
※3 なお、労働者とは、常勤労働者、季節労働者、それ以外の労働者のすべてが含まれます。この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

書問時間動稼一々一面上密

工事名	第〇工区配水管布設工事
工事場所	西10条南20丁目30番地
受注者名	〇〇工業㈱
舗設業者名	△△舗装㈱

使用機械	機械の発熱量

[illegible]

1. 備考欄の作業内容は下記の番号で記入
- ① 路盤凍結融解 ② プライムコート養生 ③ 乳剤散布前の舗装面乾燥
- ④ タックコート養生 ⑤ その他 () ※具体的に記入のこと
2. 写真撮影における注意点
- ・ヒーター稼動前 黒板に工事名、作業内容、測点(SP=○○)、開始時刻を記入
 - ・ヒーター停止時 黒板に工事名、作業内容、測点(SP=○○)、停止時刻を記入
- 以下作業を再開する場合は上記の繰り返しとなる。
- ・使用カメラは日付入りカメラを時間モードに設定し時間入り写真で撮影のこと。
 - ・機械の運転日報を整理している場合は設計変更資料としてコピーを提出のこと。
 - ・設計変更に関し立ち路面ヒーター稼動時間調査を作成し、確認写真等の資料を工事監督員に提出し協議すること。

(別 紙)

令和 年 月 日

(受注者) 様

(住 所)
(再資源化施設名) 印

再生骨材の出荷確認について (回答)

令和 年 月 日に貴社より依頼のありましたこのことについて、
次のとおり回答します。

記

1 工事名

2 出荷できる再生骨材の規格、出荷可能数量及び出荷時期

規 格	出荷可能数量 (m ³)	出荷時期	備 考

概 数 と し て 扱 う 数 量 一 覧 表

費 目	本工事費 1					
工種・種別・細目	規 格	名 称	単位	数 量 (前 回)	数 量 (今 回)	摘 要
管路施設費			式		1	
構造物撤去工			式		1	
殻運搬	アスファルト魂		m3		12	
殻処理	アスファルト魂		t		26	
準備工			式		1	
土砂等運搬	鋤取り物		m3		133.0	
土砂受入費	ボサ類		t		146.0	
立木・伐根運搬費			t		10.3	
立木処分費	木くず		t		3.9	
伐根処分費	伐根等		t		6.4	

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分			主たる工種			
			工事区分			施工地域			
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
管路施設			式	1					費目行
管路土工			式	1					工種行
掘削工			式	1					種別行
土砂掘削		流用土Ⅰ 0.35m3BH	m3	2,200					単-1号
土砂掘削		流用土Ⅲ 0.35m3BH+4tDT D=2.1km 仮置場	m3	10					単-2号
盛土工			式	1					種別行
流用土盛土		流用土Ⅰ 0.35m3BH投入・タンパ締固め	m3	2,100					単-3号
流用土盛土		流用土Ⅱ 0.35m3+タンパ [※] +4tDT D=2.1km 仮置場	m3	10					単-4号
運搬土		10tDT 積込渡し D=4.6km	m3	292					単-5号
整形仕上げ工			式	1					種別行
法面整形			m2	2,184					単-6号
張芝		生芝	m2	2,662					単-7号

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分			主たる工種			
			工事区分			施工地域			
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
管きょ工（開削）			式	1					工種行
管渠工(送水区間)			式	1					種別行
ポリエチレン管布設費		φ 50	m	9.2					単-8号
鋳鉄管布設費		φ 200	m	1,054					単-9号
鋳鉄管布設費		φ 100	m	0.7					単-10号
鋳鉄管		φ 200GX S種 内面エポキシ樹脂粉体塗装	本	210					単-11号
鋳鉄管(切管)		φ 200GX 1種 内面エポキシ樹脂粉体塗装	本	6					単-12号
鋳鉄管切断工		φ 200	口	14					単-13号
鋳鉄異形管		二受T字管(GX) φ 200×φ 100	個	1					単-14号
鋳鉄異形管		曲管90° (GX) φ 200	個	1					単-15号
鋳鉄異形管		曲管45° (GX) φ 200	個	1					単-16号
鋳鉄異形管		両受曲管45° (GX) φ 200	個	1					単-17号

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分			主たる工種		
			工事区分			施工地域		
工事区分・工種・種別・細別		単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
鋳鉄異形管		個	7					単-18号
曲管22° 1/2(GX) φ 200								
鋳鉄異形管		個	3					単-19号
両受曲管22° 1/2(GX) φ 200								
鋳鉄異形管		個	1					単-20号
短管2号(K) φ 100 排泥用								
鋳鉄異形管		個	1					単-21号
合フランジ φ 100× φ 50 16k 排泥用								
鋳鉄異形管		個	1					単-22号
フランジ付T字管(GX) φ 200×75 16k 空気弁用								
鋳鉄異形管		個	1					単-23号
φ 200用GX形 帽撤去								
PP管用異形管		個	1					単-24号
おねじソケット φ 50								
PP管用異形管		個	1					単-25号
金属 90° エルボ φ 50								
継手類		個	2					単-26号
継ぎ輪(GX) φ 200								
継手類		個	7					単-27号
ライナー(GX) φ 200								
継手類		個	16					単-28号
G-Link(GX) φ 200								
継手類		個	1					単-29号
P-Link(GX) φ 200								

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分			主たる工種			
			工事区分			施工地域			
工事区分・工種・種別・細別		単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
継手類	押輪セット(GX)φ200	個	11					単-30号	
継手工	(GX)φ200継手接続	口	211					単-31号	
弁類	急排空気弁(GX)φ200 × φ75 16k	個	1					単-32号	
弁類	鋳鉄製仕切弁B122 平板 450×450含(排泥用)	基	1					単-33号	
弁類	ソフトシール弁(GX)φ 200両受口4種 平板	基	1					単-34号	
弁ます類(排泥他)	仕切弁筐(外ネジ) H=1.5m～1.6m 補足管 等含	基	2					単-35号	
水道名称標示板 (丸型)		箇所	4					単-36号	
ガス切断工	さや管φ400鋼管(道道 横断)	口	2					単-37号	
鋼管撤去	さや管φ400鋼管(道道 横断)	m	12.5					単-38号	
埋設標示シート	φ200用 幅150mm(2倍 折込)	m	1,065					単-39号	
埋設標示シート	φ100用 幅150(シング ル)	m	1					単-40号	
管明示テープ	幅30mm t=0.2mm	m	1,074					単-41号	

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分			主たる工種		
			工事区分			施工地域		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
マンホール工		式	1					工種行
組立マンホール工		式	1					種別行
組立マンホール設置	1号 φ 900深さ3m以下 H=2.03m	個所	1					単-42号
組立1号マンホール底版	φ 1100×130	個	1					単-43号
組立1号マンホール直壁	φ 900×1200	個	1					単-44号
組立1号マンホール斜壁	上径600×下径900×高 450	個	1					単-45号
組立1号マンホール調整リング	φ 600×100	個	1					単-46号
マンホール用足掛金具	30SW-RF 現場打用 φ 19	個	3					単-47号
組立式マンホール調整金具		組	1					単-48号
防護コンクリート	C4	m3	0.2					単-49号
型枠防護コンクリート	小型1	m2	0.1					単-50号
水抜き管		組	1					単-51号

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分			主たる工種		
			工事区分			施工地域		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
硬質ウレタンフォーム吹付	ノンフロン仕様 t=50mm 密度30kg/m2	m2	5.7					単-52号
マンホール铸铁蓋	φ 600 T-14	枚	1					単-53号
無収縮モルタル		m3	0.01					単-54号
A J フレームホルダー	M16	組	1					単-55号
緊結用ボルトナット	L=300	組	1					単-56号
蓋裏用断熱材	φ 600用	枚	1					単-57号
管きょ工[小口径推進]		式	1					工種行
オーガ掘削鋼管推進工		式	1					種別行
推進用鋼管	STK-400 φ 400外径 406.4mmt=7.9mm	m	24					単-58号
スパーサー・エンドシール	挿入管 φ 200用 φ 400 × φ 200	式	1					単-59号
推進工	オーガー工法	式	1					単-60号
推進立坑		式	1					単-61号

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分			主たる工種			
			工事区分			施工地域			
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
路盤工			式	1					工種行
車道路盤工			式	1					種別行
凍上抑制層		φ 0～80mm級切込砂利	式	1					単-62号
下層路盤工		φ 0～40mm級切込砂利	式	1					単-63号
不陸整正工			m2	305					単-64号
取付道路路盤工			式	1					種別行
凍上抑制層		φ 0～80mm級切込砂利 t=170mm	m2	36					単-65号
下層路盤工		φ 0～40mm級切込砂利 t=100mm	m2	36					単-66号
歩道路盤工			式	1					種別行
凍上抑制層		φ 0～80mm級切込砂利 t=170mm	m2	150					単-67号
下層路盤工		φ 0～40mm級切込砂利 t=100mm	m2	172					単-68号
舗装工			式	1					工種行

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分			主たる工種			
			工事区分			施工地域			
工事区分・工種・種別・細別		単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
車道舗装工		式	1					種別行	
上層路盤工		式	1					単-69号	
表層工		式	1					単-70号	
取付舗装工		式	1					種別行	
表層工		式	1					単-71号	
歩道舗装工		式	1					種別行	
表層工		式	1					単-72号	
道路付属施設工		式	1					種別行	
付属物復旧工		式	1					細別行	
片持ち視線誘導標識撤去再設置		基	6					単-73号	
カーブミラー撤去再設置		基	1					単-74号	
道路横断排水管切断及び復旧		式	1					単-75号	

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分			主たる工種			
			工事区分			施工地域			
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
構造物撤去工			式	1					種別行
取壊し工			式	1					単-76号
仮設工			式	1					工種行
土留・仮締切工			式	1					種別行
建込簡易土留			式	1					単-77号
建込簡易土留賃料			式	1					単-78号
工事用道路工			式	1					種別行
作業用機械足場工			式	1					単-79号
交通管理工			式	1					種別行
交通誘導警備員			式	1					単-80号
立杭設備工			式	1					種別行
簡易建込土留			式	1					単-81号

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分			主たる工種			
			工事区分			施工地域			
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
水替工			式	1					種別行
集水枘撤去・再設置工			式	1					単-82号
水替用管撤去・再設置工			式	1					単-83号
現場発生品及び支給品運搬工			式	1					単-84号
直接工事費			式	1					
共通仮設			式	1					
共通仮設費			式	1					
運搬費			式	1					内-1号
準備費			式	1					内-2号
役務費			式	1					内-3号
共通仮設費(率計上)			式	1					
純工事費			式	1					

設計内訳書

工事名		当 初	事業区分				主たる工種		
			工事区分				施工地域		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
現場管理費			式	1					
工事原価			式	1					
一般管理費等			式	1					
工事価格			式	1					
消費税相当額			式	1					
工事費計			式	1					

経 費 一 覧 表

帯広市公営企業管理者

川西受水施設送水管布設工事その1

設計

費目名	率	金額	計算式(数値)	計算式(費目名)	丸め
上水道(厚労省)／令和3年度(2021年度)					
直接工事費					10000円丸め 切り捨て
【自動集計】					
(管材費)					丸めしない
(管材費) 決定				管材費	丸めしない
(管材料費:共通仮設費対象分)				(管材費) 決定 + 管材費(共通仮設費対象額)	丸めしない
(管材料費:現場環境改善費対象分)				(管材費) 決定 + 管材費(イメージ対象金額)	丸めしない
(管材料費:現場管理費対象分)				(管材費) 決定 + 管材費(細工事費)	丸めしない
(管材費の50%:共通仮設費対象分)				(管材料費: 共通仮設費対象分) / 2	丸めしない
(管材費の50%:現場環境改善費対象分)				(管材料費: 現場環境改善費対象分) / 2	丸めしない
(管材費の50%:現場管理費対象分)				(管材料費: 現場管理費対象分) / 2	丸めしない
(桁等購入費(共通 × 現場○ — 一般○))					丸めしない
(処分費等)					丸めしない
(鋼橋門扉等工場原価(共通 × 現場 × — 一般○))					丸めしない
(無償貸付機械評価額)					丸めしない
(無償貸付機械評価額:共通仮設費対象分)					丸めしない

経 費 一 覧 表

帯広市公営企業管理者

川西受水施設送水管布設工事その1

設計

費目名	率	金額	計算式(数値)	計算式(費目名)	丸め
(無償貸付機械評価額:現場環境改善費対象分)					丸めしない
(無償貸付機械評価額:現場管理費対象分)					丸めしない
(試験費(諸経費含む))					丸めしない
(試験費:共通仮設費非対象分)					丸めしない
(試験費:現場環境改善費非対象分)					丸めしない
(試験費:現場管理費非対象分)					丸めしない
(試験費:一般管理費非対象分)					丸めしない
(試験費:一般管理費非対象分の合計)					丸めしない
(諸経費対象外(共通×現場×一般×))					丸めしない
(諸経費対象外:共通仮設費非対象分)					丸めしない
(諸経費対象外:現場環境改善費非対象分)					丸めしない
(諸経費対象外:現場管理費非対象分)					丸めしない
(諸経費対象外:一般管理費非対象分の合計)					丸めしない
支給品費等 管材費					丸めしない
支給品費等 管材費(共通仮設費対象分)					丸めしない
支給品費等 管材費(現場環境改善費対象分)					丸めしない

経 費 一 覧 表

設計

帯広市公営企業管理者
川西受水施設送水管布設工事その1

費目名	率	金額	計算式(数値)	計算式(費目名)	丸め
支給品費等 管材費(現場管理費対象分)					丸めしない
支給品費等 管材費50%(共通仮設費対象分)				支給品費等管材費(共通仮設費対象分) / 2	丸めしない
支給品費等 管材費50%(現場環境改善費対象分)				支給品費等管材費(現場環境改善費対象分) / 2	丸めしない
支給品費等 管材費50%(現場管理費対象分)				支給品費等管材費(現場管理費対象分) / 2	丸めしない
支給品費等 桁等購入費(共通×現場○一般×)					丸めしない
支給品費等 一般材料費(共通○現場○一般×)					丸めしない
支給品費等 別途製作の製作費(共通×現場×一般×)					丸めしない
支給品費等 電力(共通○現場○一般×)					丸めしない
支給品費等(共通○現場×一般×)					丸めしない
支給品費等(共通○現場×一般○)					丸めしない
支給品費等(共通×現場○一般○)					丸めしない
支給品費等(共通×現場×一般○)					丸めしない
共通仮設				共通仮設費 + 共通仮設費(率計上)	10000円丸め切 り捨て
共通仮設費				運搬費 + 準備費 + 役務費	丸めしない
運搬費					丸めしない
準備費					丸めしない

経 費 一 覧 表

帯広市公営企業管理者

川西受水施設送水管布設工事その1

設計

費目名	率	金額	計算式(数値)	計算式(費目名)	丸め
事業損失防止施設費					丸めしない
安全費					丸めしない
役務費					丸めしない
技術管理費					丸めしない
営繕費					丸めしない
現場環境改善費(積上げ)					丸めしない
【処分費】					
処分費控除額(共通仮設費)					丸めしない
処分費控除額(現場管理費)					丸めしない
処分費控除額(一般管理費)					丸めしない
間接費に含まれる処分費				準備費に含まれる処分費	丸めしない
準備費に含まれる処分費				処分費等(準備費)	丸めしない
処分費計(共通仮設費)				(処分費等) + 準備費に含まれる処分費	丸めしない
処分費(3%又は3千万)(共通仮設費・現場管理費)				処分費3%限度額(共通仮設・現場管理)	丸めしない
処分費3%限度額(共通仮設・現場管理)				(共通仮設費対象額(控除額算出用) - 0) * 0.03	1円丸め 切り捨て
処分費(3%又は3千万)(一般管理費)				処分費3%限度額(一般管理費)	1円丸め 切り捨て

経 費 一 覧 表

設計

帯広市公営企業管理者
川西受水施設送水管布設工事その1

費目名	率	金額	計算式(数値)	計算式(費目名)	丸め
処分費3%限度額(一般管理費)				処分費3%限度額(共通仮設費・現場管理費)(丸めなし)	丸めしない
【現場環境改善費経費率分の計算】					
現場環境改善費対象額					1円丸め 切り捨て
現場環境改善費対象金額				直接工事費	丸めしない
現場環境改善費非対象額					丸めしない
対象額 支給品					丸めしない
非対象額 支給品					丸めしない
現場環境改善費対象工事費				(((現場環境改善費対象金額 + 対象額 支給品 + 支給品費等管材費50%(現場環境改善費対象分) - (管材費の50%・現場環境改善費対象分)) - (業者持ち管材費の50%・現場環境改善費対象分))) - (処分費等)	丸めしない
現場環境改善費率(補正後)					小数第3位を 四捨五入
現場環境改善費率(補正前)					小数第3位を 四捨五入
現場環境改善費率(施工地域)					丸めしない
現場環境改善費(率計上)					1000円丸め 切り捨て
【共通仮設費率分の計算】					
P: 共通仮設費対象額				共通仮設費対象額(処分費控除前)	1円丸め 切り捨て
共通仮設費対象工事費				直接工事費 + 準備費に含まれる処分費	丸めしない
(共通仮設費非対象額)					丸めしない

経 費 一 覧 表

帯広市公営企業管理者

川西受水施設送水管布設工事その1

設計

費目名	率	金額	計算式(数値)	計算式(費目名)	丸め
対象額 支給品					丸めしない
非対象額 支給品					丸めしない
共通仮設費対象額(控除額算出用)				共通仮設費対象工事費 + 対象額 支給品 + 支給品費等管材費50%(共通仮設費対象分) + 局支給材料一般材料費50%(共通仮設費対象分) - (管材費の50%:共通仮設費対象分) - (業者持ち管材費の50%:共通仮設費対象分)	丸めしない
共通仮設費対象額(処分費控除前)				共通仮設費対象額(控除額算出用)	丸めしない
共通仮設費率(補正後)				(Kr:共通率(補正前) + 共通補正率計) * 週休2日補正:共通	小数第3位を四捨五入
Kr:共通率(補正前)				共通A * P:共通仮設費対象額 ^ (共通b)	小数第3位を四捨五入
共通補正率計					丸めしない
除雪補正共通加算率				除雪補正共通率 - Kr:共通率(補正前)	丸めしない
除雪補正共通率				Kr:共通率(補正前) * 除雪補正率	小数第3位を四捨五入
施工地域補正共通率					丸めしない
施工地域補正係数共通加算率				施工地域補正係数共通率 - Kr:共通率(補正前)	丸めしない
施工地域補正係数共通率				Kr:共通率(補正前) * 施工地域等補正係数:共通	小数第3位を四捨五入
復興係数(労働者確保)補正共通加算率					丸めしない
復興係数(労働者確保)補正共通率					小数第3位を四捨五入
共通仮設費(率計上)				P:共通仮設費対象額 * 共通仮設費率(補正後) / 100	10000円丸め 切り捨て
細工事費				直接工事費 + 共通仮設	丸めしない

経 費 一 覧 表

設計

帯広市公営企業管理者
川西受水施設送水管布設工事その1

費目名	率	金額	計算式(数値)	計算式(費目名)	丸め
【現場管理費率分の計算】					
No:現場管理費対象額				現場管理費対象額(処分費控除前)	1円丸め 切り捨て
(現場管理費非対象額)					丸めしない
対象額 支給品					丸めしない
非対象額 支給品					丸めしない
現場管理費対象額(処分費控除前)				純工事費 + 対象額 支給品 + 支給品費等管材費50%(現場管理費対象分) + 局支給材料一般材料50%(現場管理費対象分) + 局支給材料その他50%(現場管理費対象分) - (管材費の50%:現場管理費対象分) - (業者持ち管材費の50%:現場管理費対象分)	丸めしない
現場管理費率(補正後)				(Jo:現場率(補正前) + 現場補正率計) * 週休2日補正:現場	小数第3位を 四捨五入
Jo:現場率(補正前)				現場A * (No:現場管理費対象額 / (現場b))	小数第3位を 四捨五入
現場率補正值					丸めしない
冬期補正現場率					丸めしない
真夏日補正率				J:真夏日率 * 真夏日の補正係数	小数第3位を 四捨五入
現場補正率計					丸めしない
施工地域補正係数現場加算率				施工地域補正係数現場率 - Jo:現場率(補正前)	丸めしない
施工地域補正係数現場率				Jo:現場率(補正前) * 施工地域等補正係数:現場	小数第3位を 四捨五入
緊急工事補正率現場率					丸めしない
復興係数(労働者確保)補正現場加算率					丸めしない

経 費 一 覧 表

帯広市公営企業管理者

川西受水施設送水管布設工事その1

設計

費目名	率	金額	計算式(数値)	計算式(費目名)	丸め
復興係数(労働者確保)補正現場率					小数第3位を 四捨五入
現場管理費				$\frac{Mp: \text{現場管理費対象額} * \text{現場管理費率(補正後)}}{100}$	100000円丸め 切り捨て
【一時中止に伴う増加費用等の計算】					
α : 工事一時中止に伴う増加費用(積上)					10000円丸め 切り捨て
G : 工事一時中止に伴う増加費用(率分)				$\frac{dg: \text{一時中止に伴い増加する現場経費率}}{100} * \frac{J: \text{一時中止純工事費}}{100}$	丸めしない
dg : 一時中止に伴い増加する現場経費率				$\frac{(\text{係数}A: \text{一時中止} * (\frac{U: \text{一時中止純工事費}}{(\text{係数}a: \text{一時中止} * J: \text{一時中止純工事費} + \text{係数}b: \text{一時中止} + N: \text{一時中止日数})) - (\text{係数}B: \text{一時中止})) - (U: \text{一時中止純工事費} / (\text{係数}a: \text{一時中止} * J: \text{一時中止純工事費} + \text{係数}b: \text{一時中止}))}{(\text{係数}8: \text{一時中止}))} + (N: \text{一時中止日数} * R: \text{一時中止土木世話役単価} * 100) / J: \text{一時中止純工事費}}$	小数第4位を 四捨五入
G : 工事一時中止に伴う増加費用					10000円丸め 切り捨て
工事原価				純工事費 + 現場管理費	丸めしない
【一般管理費率分の計算】					
Gp: 一般管理費等対象額				一般管理費対象額(処分費控除前)	丸めしない
一般管理費等対象額				工事原価計	丸めしない
(一般管理費非対象額)					丸めしない
対象額 支給品					丸めしない
非対象額 支給品					丸めしない
一般管理費対象額(処分費控除前)				工事原価計 + 対象額 支給品	丸めしない
一般管理費等率(補正後)				$Gp: \text{一般管理費率(補正前)} + \frac{\text{契約保証補正率}}{100}$	丸めしない

経 費 一 覧 表

帯広市公営企業管理者

川西受水施設送水管布設工事その1

設計

費目名	率	金額	計算式(数値)	計算式(費目名)	丸め
Gp:一般管理费率(補正前)				$-5.48972 * 106(\text{一般管理费率参照額}) + 59.4977$	小数第3位を四捨五入
一般管理费率参照額				Gp:一般管理费率対象額	丸めしない
一般補正率の計				契約保証補正率	丸めしない
前払金補正一般加算率					丸めしない
前払金補正一般率					小数第3位を四捨五入
一般管理費等調整金				$(\text{工事原価計} + \text{一般管理費等(調整前)}) - \text{INT}((\text{工事原価計} + \text{一般管理費等(調整前)}) / \text{工事価格丸め桁}) * \text{工事価格丸め桁}$	丸めしない
一般管理費等(調整前)				一般管理費等:計算 + 契約保証:計算	1円丸め 切り捨て
工事価格(端数処理前)				工事原価計 + 一般管理費等(調整前)	丸めしない
一般管理費等				$((\text{Gp:一般管理费率対象額} * (\text{Gp:一般管理费率(補正前)} + \text{前払金補正一般加算率} + \text{一般補正係数加算率}) / 100) + \text{契約保証:計算}) - \text{一般管理費等調整金}$	10000円丸め 切り捨て
【契約保証補正額】					
契約保証対象額				Gp:一般管理费率対象額	丸めしない
契約保証補正率					丸めしない
契約保証					1円丸め 切り捨て
一般管理費等計				一般管理費等	丸めしない
諸経費対象外					丸めしない
金額調整欄					丸めしない

経 費 一 覧 表

帯広市公営企業管理者

川西受水施設送水管布設工事その1

設計

費目名	率	金額	計算式(数値)	計算式(費目名)	丸め
工事価格				工事原価計 + 一般管理費等計	丸めしない
消費税相当額				工事原価計 * 消費税率 / 100	1円丸め 切り捨て
工事費計				工事原価計 + 消費税相当額	丸めしない

一式当たり内訳書

内-1号	運搬費						単価適用年月日 歩掛適用年月日 労務調整-超過-規制	
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
管渠簡易土留		式	1					代-142号
立坑簡易土留		式	1					代-145号
水圧試験水運搬	D=13.0km 散水車6,300ℓ	式	1					代-146号

上段から 既契約数量／出来高数量／出来高累計／前回残工事／今回残工事

一式当たり内訳書

内-2号	準備費						単価適用年月日 歩掛適用年月日 労務調整-超過-規制	
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
ダンプトラック運搬(鋤取り物)	片道13.4km	m3	133					代-147号 DX042230
山口重機(有)	鋤取り物(ボサ類)	t	146					ZKD5800400
立木切倒し・枝払い切揃え、立木集積		本	7					代-148号 DX090600
立木積込み		t	10.3					代-149号 DX090700
伐開工 ダンプトラック運搬	片道20.0km以下 良好	t	10.3					代-150号 DX090800
山口重機(有)	伐根処分費(枝・抜根等 玉石・土砂等混入なし)	t	6.4					ZKD5800200

上段から 既契約数量／出来高数量／出来高累計／前回残工事／今回残工事

一式当たり内訳書

内-2号		準備費					単価適用年月日 歩掛適用年月日 労務調整-超過-規制	
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
山口重機(中間処理) 帯広市空港南町南11線西32-50	立木処分費 (木くず)	t	3.9					ZKD5614300

上段から 既契約数量／出来高数量／出来高累計／前回残工事／今回残工事

一式当たり内訳書

内-3号		役務費					単価適用年月日	摘要
							歩掛適用年月日	
名称		規格／条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	
通水試験工		既設管と連絡せず給水車で注水	日	1.08				代-151号

上段から 既契約数量／出来高数量／出来高累計／前回残工事／今回残工事

1次単価表

単-1号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
土砂掘削		流用土 I 0.35m3BH		m3		1		単価					
管路掘削バックホウ掘削積込		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)		m3		1						代-1号	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

単-3号

1次単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
流用土盛土		流用土 I 0.35m3BH投入・タンパ締固め		m3		1		単価					
管路埋戻(機械埋戻・バックホ)		機械投入+締固め 山積0.45m3		m3		1						代-3号	

単-4号

1次単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
流用土盛土		流用土Ⅱ 0.35m3+タンバ+4tDT D=2.1km 仮置場		m3		1		単価					
管路埋戻(機械埋戻・バックホ)		機械投入+締固め 山積0.45m3		m3		1						代-3号	
発生土処分工 タンバ 4t BH0.45m3		2.1km 土砂 良好 DID無		m3		1						代-2号	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

単-5号

1次単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
運搬土		10tDT 積込渡し D=4.6km		m3		1		単価					
土砂等運搬		標準 平積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 6.0km以下 良好		m3		1						CB210110 代-4号	
土砂(盛土材) 積込渡し		サソユ開発 帯広市清川町東2線97-1・2・3 99-2・3 189-1		m3		1						ZKD2035400 地方資材単価	

1次単価表

単-6号

名称		規格		<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>				
法面整形			単位	m2	数量	1	単価	
名称	規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
法面整形	切土部 現場制約無 ㄟ質土、砂及び砂質土、粘性土		m2	1				CB220010 代-5号

单-7号

1次单価表

單價適用年月	
步掛適用年月	
勞務調整-超過-規制	

[illegible]

1次単価表

単-9号

第9号

名称				規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			
名称		規格		単位	m	数量	1	単価	
铸铁管布設費		φ 200							
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
铸铁管吊込み据付(機械)		管径200mm 施工条件の補正:無し		m	1			代-8号	

单-10号

1次单価表

單價適用年月	
步掛適用年月	
勞務調整-超過-規制	

[illegible]

1次単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
耐震管路用ダクタイル鋳鉄管 内面エポキシ樹脂粉体塗装		GX形S種 呼び径200mm×L5.0m		本		1						刊行物単価	

1次単価表

単-12号

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			
名称	規格	単位	本	数量	1	単価	
耐震管路用タクトイル	GX形1種 呼び径200mm×L5.0m	本		1			刊行物単価
铸铁管(切管)	φ200GX 1種 内面エポキシ樹脂粉体塗装	単位		数量		単価	
铸铁管 内面エポキシ樹脂粉体塗装	GX形1種 呼び径200mm×L5.0m	本		1			刊行物単価

1次単価表

第-13号

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
名称		規格								
鋳鉄管切断工		φ 200		単位	口	数量	1	単価		
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要	
鋳鉄管切断工		200mm エンジンカッター		口	1				代-10号	

1次単価表

単-14号

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
名称		規格		単位	個	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位		数量	単価	金額	摘要
ダクタイル鋳鉄異形管 (GX形)		GX形 二受T字管 200×100mm		個		1			刊行物単価

1次单価表

單價適用年月	
步掛適用年月	
勞務調整-超過-規制	

[illegible]

1次単価表

第19号

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			
名称		規格			個			1	単価	
鋳鉄異形管		両受曲管22° 1/2(GX)φ200		単位		数量				
名称		規格／条件		単位		数量		単価	金額	摘要
ダクタイル鋳鉄異形管 (GX形)		GX形 両受曲管 22・1/2度 200mm		個		1				刊行物単価

单-20号

單價適用年月	
步掛適用年月	
勞務調整-超過-規制	

单-21号

- 21 -

1次単価表

単-22号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
鑄鉄異形管	フランジ付T字管(GX)φ200×75 16k 空気弁用	単位	個	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
鑄鉄製フランジ付T字管	(GX)φ200×φ75 16k	個	1				見積策定単価	

单-23号

1次单価表

單價適用年月	
步掛適用年月	
勞務調整-超過-規制	

名称		規格		労務調整-超過-規制		
鑄鉄異形管	φ 200用GX形 帽撤去	単位	個	数量	1	単価
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
GX形継手接合 G-Linkを使用しない 撤去(再使用有)	異形管 呼び径 200mm	口	1			代-12号

1次単価表

第24号

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
名称	規格						
PP管用異形管	おねじソケットφ50	単位	個	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
水道用ホ°ポリエチレン管金属継手 鋼管おねじ付ソケット	呼び径50mm	個		1			刊行物単価
ホ°ポリエチレン管継手工 据付	管径50mm	口		1			代-13号

1次単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
継手類		ライナー(GX)φ200		個		1		単価					
GX形継手接合 P-Linkを使用しない 据付		直管 呼び径 200mm		口		1						代-14号	
ダクタイル鋳鉄異形管 (GX形)		GX形 ライフ 口径200mm		個		1						刊行物単価	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

単-28号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	個	数量	1	単価	
継手類	G-Link(GX) φ 200						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
GX形継手接合 G-Linkを使用する 据付	異形管 呼び径 200mm	口		1			代-15号
ダクタイル鋳鉄異形管 (GX形)	GX形 切管ユニット G-Linkユニット 口径200mm	個		1			刊行物単価

1次単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
継手類		P-Link(GX) φ 200		個		1		単価					
GX形継手接合 P-Linkを使用する 据付		直管 呼び径 200mm		口		1						代-16号	
ダクタイル鋳鉄異形管 (GX形)		GX形 切管ユニット P-Linkユニット 口径200mm		個		1						刊行物単価	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

代-30号

										単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			
名称		規格											
継手類		押輪セット(GX)φ200			単位	個			1		単価		
							数量						
名称		規格／条件			単位		数量		単価		金額	摘要	
GX形継手接合 P-Linkを使用しない 据付		直管 呼び径 200mm			口		1					代-17号	
押輪セット		(GX)φ200			個		1					見積策定単価	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

名称		規格		単位		口		数量		1		単価		金額		摘要	
継手工		(GX)φ200継手接続		単位		口		数量		1		単価		金額		摘要	
GX形継手接合 P-Linkを使用しない 据付		直管 呼び径 200mm		単位		口		数量		1		単価		金額		摘要	
																代-14号	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

単-33号

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
弁類		鑄鉄製仕切弁B122 平板450×450含(排泥用)		単位	基	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
水道用ダクタイル鑄鉄仕切弁（JWWA B122） FCD		内ネジ式16k φ 100		基	1			見積策定単価	
鑄鉄製仕切弁設置 縦型		呼び径200mm		基	1			代-19号	
コンクリート平板		450×450×60		枚	1			J5340 見積策定単価	

1次単価表

単-34号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
弁類	ソフトシール弁 (GX) φ 200両受口4種 平板	単位		数量			
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
ソフトシール仕切弁	φ 200 (GX) 両受口4種	基		1			見積策定単価
鋳鉄製仕切弁設置 縦型	呼び径200mm	基		1			代-20号
コンクリート平板	450×450×60	枚		1			J5340 見積策定単価

1次単価表

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
弁ます類(排泥他)		仕切弁筐(外柵)H=1.5m～1.6m 補足管等含		単位	基	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
仕切弁筐（上部・下部）		外柵 [°] 式		基	1			J2510 見積策定単価	
補足管（RC）		φ 300L=450 (外柵 [°])		個	1			J5220 見積策定単価	
弁筐縁石		φ 500×100（外柵 [°] ）		個	1			J5300 見積策定単価	
弁筐縁石		φ 420×100（外柵 [°] ）		個	1			J5290 見積策定単価	
防水キャップ [°]		外柵 [°] 式弁筐		個	1			J2541 見積策定単価	

1次単価表

単-35号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
弁ます類(排泥他)	仕切弁筐(外ネジ)H=1.5m～1.6m 補足管等含						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
標示プレート	アクリル板 30×70×3 鎖付	枚		1			J2530 見積策定単価
ねじ式弁筐設置	A・B形(1号) 底版使用	箇所		1			代-21号

1次単価表

名称		規格		箇所		数量		単価		金額		摘要	
水道名称標示板(丸型)				単位		数量		1		単価			
水道用標識柱 標識板		一般用 40-2700mm		枚		1						その他単価	
水道用標識柱 柱		一般用 40-2700mm		本		1						その他単価	
視線誘導標設置(スノーボール併用型)		土中建込 手間のみ 両面反射 反射体径φ100以下 反射体数1個 10本未満 夜間無 制約無		本		1						WB812320 代-22号	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

単-37号

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
名称	規格						
ガス切断工	さや管 φ 400鋼管 (道道横断)	単位	口	数量	1	単価	

1次単価表

単-39号

単-39号

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
名称		規格							
埋設標示シート		φ 200用 幅150mm(2倍折込)		単位	m		数量	1	単価
名称		規格／条件		単位	数量		単価		金額
管明示シート工				m	1				

1次単価表

名称		規格		単位		個所		数量		1		単価			
組立マンホール設置		1号 φ 900深さ3m以下 H=2.03m													
名称		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要			
組立マンホール設置工 4箇所未満		1号(内径900mm) 深さ3m以下 夜間無		箇所		1						代-28号			

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

単-45号

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制						
名称		規格									
組立1号マンホール底版		φ 1100×130		単位	個		数量	1	単価		
名称		規格／条件		単位	数量		単価		金額		摘要
底部工(組立式)		インバート付底塊使用しない 0~80mm(帯広・音更		箇所	1						代-29号

1次単価表

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
組立1号マンホール斜壁		上径600×下径900×高450		単位	個	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
1号マンホール(1種) 斜壁		上径600×下径900×高450mm		個	1				刊行物単価

1次単価表

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
組立1号マンホール調整リング		φ 600×100		単位	個	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
組立式マンホール 調整リング		600×100mm		個	1			刊行物単価	

1次単価表

単-47号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
マンホール用足掛金具		30SW-RF 現場打用 φ 19		個		1		単価					
マンホール用足掛金物 ノーフレンロフティーステップ		30SW-RF 現場打用 φ 19		個		1						刊行物単価	

1次単価表

単-48号

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
名称		規格		単位	組	数量	1	単価	
組立式マンホール調整金具				単位		数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
組立式マンホール調整金具		調整H45mmまで		組	1				刊行物単価

1次単価表

単-49号

単-49号

							単価適用年月				
							歩掛適用年月				
							労務調整-超過-規制				
名称		規格									
防護コンクリート		C4		単位	m3		数量	1	単価		
名称		規格／条件		単位	数量		単価		金額		摘要
人力打設(無筋・鉄筋構造物、小型構造物)		C-418-5-40 小型構造物 養生工無 小運搬無 生コンクリート夜間割増無		m3	1						代-34号

1次単価表

代-35号

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
名称	規格						
型枠防護コンクリート	小型1	単位	m2	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
型枠工(小型構造物)		m2	1			WB240220 代-35号	

1次単価表

単-51号

名称		規格		単位		数量		1		単価		金額		摘要	
水抜き管				単位		数量		1		単価		金額		摘要	
硬質ポリ塩化ビニル管 水道管 (VP)		呼び径30 38×3.5mm×4m		m		0.25								刊行物単価	
硬質塩化ビニル管据付工		呼び径30mm		m		0.25								代-36号	
水道用硬質ポリ塩化ビニル管TS継手 エルボ		呼び径30mm		個		1								刊行物単価	
硬質塩化ビニル管TS継手工 据付		呼び径30mm		個		1								代-37号	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

単-53号

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
マンホール 鋳鉄蓋		φ 600 T-14		単位	枚	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
グラウトマンホール 鋳鉄蓋		φ 600 T-14 JIS (勾配受縁石)		組	1			ZAB4734000 道建設部策定単価	

1次単価表

単-54号

名称		規格		<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>				
無収縮モルタル			単位	m3	数量	1	単価	
名称	規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
モルタル練	普通 1:1 下水道鉄蓋調整用		m3	1				CB240060 代-38号

1次単価表

単-55号

単価適用年月
歩掛適用年月
労務調整-超過-規制

名称		規格							
AJフレームホルダー	M16	単位	組	数量	1	単価			

1次単価表

単-57号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	枚	数量	1	単価	
蓋裏用断熱材	φ 600用						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
蓋裏用断熱材	φ 600用	枚		1			見積策定単価

1次単価表

単-58号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格						
推進用鋼管	STK-400 φ 400外径406.4mmt=7.9mm	単位	m	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
一般構造用炭素鋼管	STK400 外径406. 4mm 内厚7. 9mm	kg		77.6			代-39号

1次単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
スペーサー・エンドシール		挿入管 φ 200用 φ 400×φ 200		組		12		見積策定単価					
樹脂製スペーサー		F60×@3		枚		12		見積策定単価					
スペーサー用シート		ゴム 3mm		個		2		見積策定単価					
エンドシール		φ 400×φ 200		本		2		見積策定単価					
スチールストラップ		φ 200用		本		2		見積策定単価					
スチールストラップ				本		2		見積策定単価					

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

名称		規格		単位		数量		1		単価		金額		摘要	
推進工		オーガー工法		単位		数量		1		単価		金額		摘要	
推進工（鋼製さや管）（オーガー式）		呼び径：400（6.6m/日）		m		23								代-40号	
推進設備工				個所		1								代-44号	
先端シュール回収工				回		1								代-45号	
本管挿入工		本管呼び径：200（26.2m/日）		m		26								代-47号	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

単-61号

名称		規格		<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>					
推進立坑				単位	式	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位		数量	単価	金額	摘要
発進立坑・到達立坑		L6.0×W3.0×H3.0・L3.0×W3.0×H3.0		式		1			代-51号

1次単価表

単-62号

代-62号

						単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			
名称		規格							
凍上抑制層		φ 0～80mm級切込砂利		単位	式	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 3層		施工幅1.8m未満 全仕上り厚50cm		m2	6.3			代-62号	

1次単価表

名称		規格		単位		数量		1		単価			
下層路盤工		φ 0～40mm級切込砂利											
名称		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 2層		施工幅1. 8m未満 全仕上り厚30cm		m2		3.2						代-63号	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 2層		施工幅1. 8m未満 全仕上り厚22cm		m2		1.6						代-64号	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 1層		施工幅1. 8m未満 全仕上り厚5cm		m2		1.6						代-65号	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

単-64号

名称		規格		<div> <div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div> </div>							
不陸整正工				単位	m2	数量	1	単価			
名称	規格／条件			単位	数量	単価	金額	摘要			
不陸整正 敷均・締固 1層	施工幅 1.8m未満			m2	1			代-66号			

1次単価表

単-65号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
凍上抑制層	φ 0～80mm級切込砂利 t=170mm	m2	1			
路盤工 敷均・締固 下層路盤 1層	施工幅1.8m未満 全仕上り厚17cm	m2	1			代-67号

1次単価表

単-66号

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			
下層路盤工	φ 0～40mm級切込砂利 t=100mm	単位	m2	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 1層	施工幅1.8m未満 全仕上り厚10cm	m2	1			代-68号	

1次単価表

単-67号

名称		規格		<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>					
凍上抑制層		φ 0～80mm級切込砂利 t=170mm		単位	m2	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 1層		施工幅1.8m未満 全仕上り厚17cm		m2	1			代-67号	

1次単価表

単-68号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤工	φ 0～40mm級切込砂利 t=100mm	m2	1			
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
路盤工 敷均・締固 下層路盤 1層	施工幅1.8m未満 全仕上り厚10cm	m2	1			代-69号

1次単価表

単-69号

名称		規格		<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>							
上層路盤工		アス安定処理		単位	式	数量	1	単価			
名称	規格／条件			単位	数量	単価	金額	摘要			
アスファルト人力舗装 フライム 砂無 1層	車道b<1.4m 厚50mm 再生As安定 アスファルト安定処理配合率50%車道用			m2	4.9			代-70号			

1次単価表

単-70号

名称		規格		<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>							
表層工				単位	式	数量	1	単価			
名称	規格／条件			単位	数量	単価	金額	摘要			
アスファルト人力舗装 フライム 砂無 1層 仮復旧	車道b<1.4m 厚30mm 再生密粒As 密粒度アスコン(13F)配合率50%車道用			m2	1.6			代-71号			
表層(車道・路肩部)	1.4m以上3.0m以下 30mm 再生細粒度アスコン(13)タックコートPK-4			m2	4.9			CB410260 代-72号			

1次単価表

単-71号

名称		規格		単位				式		数量		1		単価			
名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要					
表層工				m2		84						CB410261					
表層(歩道部)		1.4m以上 30mm 再生細粒度アスコン(13) フライムコー トPK-3										代-74号					

1次単価表

単-72号

単-72号

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			
名称		規格								
表層工				単位	式		数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位		数量		単価	金額	摘要
アスファルト人力舗装 プライム 砂無 1層		歩道b<1.4m 厚30mm 再生細粒As 細粒度アスコン (歩道)配合率50%		m2		300				代-75号

1次単価表

単-73号

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
名称	規格						
片持ち視線誘導標識撤去再設置	基礎500×500×1300	単位	基	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識柱撤去(片持式・門型式)	片持式・400kg未満/基 3基以上 制約無 夜間無	基	1			WB812200 代-76号	
標識基礎撤去(片持式・門型式)	制約無 夜間無	m3	0.33			WB812240 代-77号	
標識柱設置(片持式)	400kg未満/基 亜鉛メッキ 3基以上 制約無 夜間無	基	1			WB812120 代-78号	
標識基礎設置(片持式・門型式)	片持式の基礎 4.0m3未満 制約無 夜間無 障害無	m3	0.33			WB812170 代-79号	

1次単価表

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制							
カーブミラー撤去再設置		基礎有		単位	基	数量	1	単価			
名称	規格／条件			単位	数量		単価	金額	摘要		
標識柱・基礎撤去(路側式)	単柱式(基礎含む) 2基以下 制約無 夜間無			基	1				WB812190 代-80号		
標識柱・基礎設置(路側式)	単柱式(基礎含む)・φ60.5 2基以下 制約無 夜間無 支柱無 柱無 メッキ品			基	1				WB812110 代-81号		

1次単価表

単-75号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
道路横断排水管切断及び復旧	VP φ 150	単位	式	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
道路横断排水管	L=2. 3m	箇所	17			代-82号		
道路横断排水管	L=3. 3m	箇所	19			代-87号		

1次単価表

単-76号

名称		規格		単位		数量		1		単価		金額		摘要	
取壊し工				単位		数量		1		単価		金額		摘要	
舗装版切断		アスファルト舗装版 As:15cm以下		m		615								CB430510 代-88号	
バックホウ舗装版直接掘削・積込		舗装厚0cm超え10cm以下		m2		391								代-89号	
発生土処分工 ダンプ 10t BH0.45m3		5.2km As塊 良好 DID無		m3		12								代-90号	
アスコン塊受入費(十勝管内一円)		アスコン塊受入費		t		26								ZKD4001000 地方資材単価	

1次単価表

単-77号

第17号

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
名称		規格							
建込簡易土留				単位	式	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
建込簡易土留		H=2. 0m		m	443				代-91号
建込簡易土留		H=2. 5m		m	562				代-96号
建込簡易土留		H=3. 0m		m	89				代-101号

1次単価表

単-78号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
建込簡易土留賃料				単位		数量		1		単価			
名称		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
たて込み簡易土留材(賃貸) 30m当		2.5型 深2.5m 幅3.0m未満		m2・日		13,050						刊行物単価	
たて込み簡易土留材(賃貸) 30m当		2.5型 深2.5m 幅3.0m未満 整備費		m2		150						刊行物単価	
たて込み簡易土留材(賃貸) 30m当		3.0型 深3.0m 幅3.0m未満		m2・日		1,620						刊行物単価	
たて込み簡易土留材(賃貸) 30m当		3.0型 深3.0m 幅3.0m未満 整備費		m2		120						刊行物単価	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

単-79号

単-19号

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制				
名称		規格									
作業用機械足場工				単位	式	数量	1	単価			
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要			
ﾀﾝﾊﾞ 締固め				m3	736				CB210450 代-58号		

1次単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
交通誘導警備員				人日		59						代-105号	
交通誘導警備員B		昼間勤務(8時~17時)実働8h(交替要員無)		人日		61						代-105号	

1次単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
簡易建込土留				m		9						代-106号	
簡易土留機材賃料・損耗費				式		1						代-111号	
敷き鉄板賃料				枚		1						代-112号	

1次単価表

単-82号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
集水桝撤去・再設置工				単位		数量		1		単価			
I 型B下部桝 1.1×1.1×1.2		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎有		基		2						代-113号	
I 型B中間桝 1.1×1.1×1.0		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎無		基		3						代-115号	
I 型A下部桝 0.84×0.84×1.0		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎有		基		1						代-117号	
1型A中間桝 0.84×0.84×1.0		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎無		基		1						代-119号	
1型A中間桝 0.84×0.84×0.5		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎無		基		1						代-121号	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

単-82号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
集水桝撤去・再設置工				単位		数量		1		単価			
I 型B用コンクリート蓋 950×475×2枚		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎無		組		2						代-123号	
I 型A用コンクリート蓋 710×355×2枚		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎無		組		1						代-125号	
雨水桝1200 1.2×1.2×1.5		既設 撤去+新設 基礎有		基		1						代-127号	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

1次単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
水替用管撤去・再設置工				m		13.5						代-129号	
鉄筋コンクリート管撤去・再設置		既設 φ 600		m		11						代-132号	
鉄筋コンクリート管撤去・再設置		既設 φ 300		m		17						代-135号	
鉄筋コンクリート管撤去・再設置		仮設用 φ 450		m		15						代-138号	
波付加工管撤去・再設置		仮設用 φ 200 フレキシブルパイプ		m									

1次単価表

単-84号

名称		規格		単位		数量		1		単価		金額		摘要	
現場発生産品及び支給品運搬工				単位		数量		1		単価					
現場発生産品又は支給品運搬（仮置場）管他		片道2km 積載量2.94t		回		6								代-140号	
現場発生産品又は支給品運搬（車両センター）桟他		片道16.8km 積載量3.8t		回		2								代-141号	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-1号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
管路掘削バックホウ掘削積込		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)		m3		100		単価					
土木一般世話役				人		1.5						二省労務単価	
普通作業員				人		3.9						二省労務単価	
バックホウ(排対1次)		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)		時間		8.8						機械-1号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-3号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
管埋戻(機械埋戻・バックホウ)		機械投入+締固め 山積0.45m3		単位		m3		100		単価			
土木一般世話役				人		2.5						二省労務単価	
普通作業員				人		6.8						二省労務単価	
バックホウ(排対1次)		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)		時間		6.2						機械-3号	
タンパ°及びランマ(賃料)		質量60~80kg		日		3						機械-4号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-6号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
人力施工による植生工		張芝工 500m2以上(標準) 制約無		m2		1		単価					
法面工(芝付) 張芝工		野芝 高麗芝 全面張り		m2		1						Q001416001	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-8号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
配管工		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
普通作業員				人		0.1						二省労務単価	
トラック		クレーン装置付・積載質量4t積・2.9t吊		時間		1.41						機械-5号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

参考資料(1)

代-9号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
配管工		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
配管工				人		0.07						二省労務単価	
普通作業員				人		0.13						二省労務単価	
トラック		クレーン装置付・積載質量4t積・2.9t吊		時間		1.21						機械-5号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

参考資料(1)

代-10号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
鑄鉄管切断工	200mm エンジンカッター	単位	口	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
特殊作業員		人	0.05				二省労務単価	
普通作業員		人	0.09				二省労務単価	
鑄鉄管切断機		日	0.05				刊行物単価	
諸雑費		%	30				諸雑費	

参考資料(1)

代-11号

名称		規格		<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>					
フランシ継手 据付		鑄鉄管 JWWA10K 呼び径100mm		単位	口	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
配管工				人	0.11			二省労務単価	
普通作業員				人	0.11			二省労務単価	
諸雑費				%	1			諸雑費	

参考資料(1)

代-14号

名称		規格		単位				数量		単価		金額		摘要	
GX形継手接合 P-Linkを使用しない 据付		直管 呼び径 200mm		単位		口		数量		1		単価			
配管工				人		0.06								二省労務単価	
普通作業員				人		0.06								二省労務単価	
諸雑費				%		1								諸雑費	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

名称		規格		単位				数量		単価		金額		摘要	
GX形継手接合 G-Linkを使用する 据付		異形管 呼び径 200mm		人		0.112		1		単価		金額		二省労務単価	
配管工				人		0.112								二省労務単価	
普通作業員				人		0.112								二省労務単価	
諸雑費				%		1								諸雑費	

参考資料(1)

代-16号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	口	数量	1	単価	
GX形継手接合 P-Linkを使用する 据付	直管 呼び径 200mm						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
配管工		人		0.138			二省労務単価
普通作業員		人		0.138			二省労務単価
諸雑費		%		1			諸雑費

参考資料(1)

代-17号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	口	数量	1	単価	
GX形継手接合 P-Linkを使用しない 据付	直管 呼び径 200mm						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
配管工		人		0.06			二省労務単価
普通作業員		人		0.06			二省労務単価
諸雑費		%		1			諸雑費

参考資料(1)

代-18号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
空気弁 設置	人力施工 13~25mm	単位		数量			
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
配管工		人		0.05			二省労務単価
普通作業員		人		0.1			二省労務単価
諸雑費		%		1			諸雑費

参考資料(1)

代-19号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
配管工				人		0.05						二省労務単価	
普通作業員				人		0.08						二省労務単価	
トラック		クレーン装置付・積載質量4t積・2.9t吊		時間		0.57						機械-5号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

参考資料(1)

代-20号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
配管工		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
普通作業員		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
トラック		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
諸 雑 費		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	

参考資料(1)

代-21号

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
ねじ式弁管設置		A・B形(1号) 底版使用		単位	箇所	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員				人	0.04			二省労務単価	
諸 雑 費				式	1			調整金	

参考資料(1)

代-22号

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
	単価	
	金額	摘要
		Q001310001 道建設部策定単価
		刊行物単価
		調整金

参考資料(1)

代-23号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	口	数量	1	単価	
鋼管切断工 罫書き、切断及び開先加工	呼び径400mm STW400						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
溶接工		人		0.54			二省労務単価
諸雑費		%		7.5			諸雑費

参考資料(1)

代-24号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	10	単価	
鋼管吊込み撤去(機械) 再使用無	A種 呼び径400mm 施工条件の補正:無し						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
配管工		人		0.045			二省労務単価
普通作業員		人		0.069			二省労務単価
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジャブ型 4.9t吊	台/日		0.087			L001120001 道建設部策定単価
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-25号

名称		規格		<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>				
管明示シート工			単位	m	数量	100	単価	
名称	規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
普通作業員			人	0.4				二省労務単価
埋設標識シート	幅=150mm(2倍折込)		m	100				J2810 見積策定単価
諸 雑 費			式	1				調整金

参考資料(1)

代-26号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
管明示シート工				m		100		単価					
普通作業員		規格／条件		人		0.4						二省労務単価	
埋設標識シート(上下水道用)		ポリエチレンクロス タプル 巾150mm		m		100						V001538002 道建設部策定単価	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-27号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	100	単価	
管明示テープ工	φ 200*5000 4箇所/本 天端明示無 埋設管標示 テ						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人		0.12			二省労務単価
埋設管標示テープ	幅=30mm t =0. 2mm	m		100			J2820 見積策定単価
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-28号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
組立マンホール設置工 4箇所未満	1号(内径900mm)深さ3m以下 夜間無	単位	箇所	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
組立マンホール設置	1号(内径900mm) 深さ3m以下	箇所	1			Q2G1070040 道建設部策定単価		
諸 雑 費		式	1			調整金		

参考資料(1)

代-29号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
底部工(組立式)	インポート付底塊使用しない 0~80mm(帯広・音更)	単位	箇所	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
切込砂利	0～80mm（帯広・音更・士幌・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃の一部ゾーン）	m3	0.265				ZKD0006000 地方資材単価	
コンクリート	小型構造物 人力打設 21-8-25(20)（普通）一般養生 現場内小運搬無し	m3	0.14				CB240010 代-30号	
モルタル上塗り(マンホール用)	厚2cm 普通1:2バラ取引数量:1000t程度	m2	0.87				代-32号	

参考資料(1)

代-31号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
生コンクリート		18-8-25(20)		m3		1		単価					
生コンクリート(普通)		18-8-25(20)		m3		1						刊行物単価	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-32号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格						
モルタル上塗り(マンホール用)	厚2cm 普通1:2ハ工取引数量:1000t程度	単位	m2		1	単価	
				数量			
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
モルタル練	普通 1:2 ハ工取引数量:1000t程度以下	m3		0.02			代-33号
左官		人		0.33			二省労務単価
普通作業員		人		0.33			二省労務単価
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-34号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
人力打設(無筋・鉄筋構造物、小型構造物)	C-418-5-40 小型構造物 養生工無 小運搬無 生コンクリート夜間割増無	単位	m3	数量	10	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
土木一般世話役		人	0.91				二省労務単価	
特殊作業員		人	1				二省労務単価	
普通作業員		人	2.65				二省労務単価	
(普通AE剤)生コンクリート(帯広ゾーン)	C-4 18-5-40	m3	10.6				ZKD1411300 地方資材単価	
諸雑費		%	4				諸雑費	

参考資料(1)

代-35号

名称		規格		<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>				
型枠工(小型構造物)		単位	m2	数量	100	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
土木一般世話役		人	3.5				二省労務単価	
型枠工		人	13.5				二省労務単価	
普通作業員		人	11.1				二省労務単価	
諸雑費		%	15				諸雑費	

参考資料(1)

代-36号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
硬質塩化ビニル管据付工		呼び径30mm		m		10		単価					
配管工		規格／条件		人		0.08						二省労務単価	
普通作業員				人		0.14						二省労務単価	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-39号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
一般構造用炭素鋼管	STK400 外径406.4mm 内厚7.9mm	単位	kg	数量	1,000	単価		
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
推進用鋼管	STK400 外径406. 4mm 内厚7. 9mm	t	1			その他単価		
加工費	切断費・ペペル加工	t	1			その他単価		
諸 雑 費		式	1			調整金		

参考資料(1)

代-40号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
推進工(鋼製さや管)(オーガ式)		呼び径:400(6.6m/日)		m		6.6		単価					
土木一般世話役(8h単価)		総労働 8h(時間外0h・深夜0h)		人		1						二省労務単価	
特殊作業員(8h単価)		総労働 8h(時間外0h・深夜0h)		人		2						二省労務単価	
普通作業員(8h単価)		総労働 8h(時間外0h・深夜0h)		人		2						二省労務単価	
溶接工(8h単価)		総労働 8h(時間外0h・深夜0h)		人		1						二省労務単価	
ラフテレンクレーン賃料		油圧伸縮ジャブ型 4.9t吊		台/日		1						L001130001 道建設部策定単価	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-40号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格						
推進工(鋼製さや管)(オーガ式)	呼び径:400(6.6m/日)	単位	m	数量	6.6	単価	
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
推進工機械器具損料 (1)	呼び径：400 2m管	日		1			代-41号
推進工機械器具損料 (2)	呼び径：400 [A2]砂質土 (N≦30)	日		1			代-42号
発動発電機運転 (機-16) 賃料	ディーゼルエンジン駆動 75kVA	日		1			代-43号
諸雑費		%		6			その他単価

参考資料(1)

代-41号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	日	数量	1	単価	
推進工機械器具損料(1)	呼び径:400 2m管						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
推進機	TH-100 (Ⅱ) 2m	日		1			道建設部策定単価
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-42号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
推進工機械器具損料(2)		呼び径:400 [A2]砂質土(N≤30)		個		6.6		道建設部策定単価					
オーガビット (ミニモール用)		φ 400 A2土質 TH-100 PW-400付使用		個		6.6		道建設部策定単価					
さや管先端シュー (ミニモール用)		φ 400 ABCD土質 TH-100 PW-400付使用		個		6.6		道建設部策定単価					
スクリーオーガ(ミニモール用)		φ 400 L=1.0m A・B土質 TH-100 PW-400付		本		151.8		道建設部策定単価					
鋼管アダプタ (ミニモール用)		φ 400 各層共通 TH-100 PW-400付使用		個		6.6		道建設部策定単価					
パワーレンチ駒 (ミニモール用)		φ 400共通 TH-100 PW-400付使用		個		66		道建設部策定単価					

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-42号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格						
推進工機械器具損料(2)	呼び径:400 [A2]砂質土(N≦30)	単位	日	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-43号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
発動発電機運転(機-16)賃料	ディーゼルエンジン駆動 75kVA	単位	日	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
軽油	1.2号	L	96			Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価		
ディーゼル発電機(賃貸)	出力75kVA 低騒音型	基/日	1.3			L001110012 道建設部策定単価		
諸 雑 費		式	1			調整金		

参考資料(1)

代-44号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
推進設備工				単位		数量		1		単価			
ラフテレンスクレーン賃料		油圧伸縮ジブ型 4.9t吊		台/日		3						L001130001	
土木一般世話役(8h単価)		総労働 8h(時間外0h・深夜0h)		人		3						二省労務単価	
特殊作業員(8h単価)		総労働 8h(時間外0h・深夜0h)		人		6						二省労務単価	
普通作業員(8h単価)		総労働 8h(時間外0h・深夜0h)		人		6						二省労務単価	
とび工				人		1.5						二省労務単価	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-44号

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
	単価	
	金額	摘要
		二省労務単価
		二省労務単価
		代-43号
		その他単価

参考資料(1)

代-45号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	回数	数量	1	単価	
先端シュール回収工		単位		数量			
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		0.02			二省労務単価
溶接工		人		0.08			二省労務単価
普通作業員		人		0.04			二省労務単価
トラック（クレーン装置付）運転（機-1）		時間		0.13			代-46号
諸雑費		%		5			その他単価

参考資料(1)

代-46号

名称		規格		単位		時間	数量	1	単価	金額		摘要
トラック(クレーン装置付)運転(機-1)				単位		時間	数量	1	単価			
運転手(特殊)		規格／条件		単位		数量	単価	金額		摘要		
軽油		1.2号		L		6.6				Z006702002 Z040011002 Z305010250		二省労務単価
トラック		クレーン装置付・積載質量 4t積・2.9t吊		時間		1				0302-021-043-001		刊行物単価
諸 雑 費				式		1				調整金		

参考資料(1)

代-47号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
本管挿入工		本管呼び径:200(26.2m/日)		単位		数量		単価		金額		摘要	
土木一般世話役				人		1						二省労務単価	
特殊作業員				人		2						二省労務単価	
普通作業員				人		2						二省労務単価	
トラック（クレーン装置付）運転（機-18）		クレーン装置付4t積2.9 t 吊		日		1						代-48号	
本管挿入工機械器具損料				日		1						代-49号	

参考資料(1)

代-47号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格						
本管挿入工	本管呼び径:200(26.2m/日)	単位	m	数量	26.2	単価	
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
発動発電機運転(機-16) 賃料	ディーゼルエンジン駆動45kVA	日		1			代-50号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-48号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
トラック(クレーン装置付)運転(機-18)		クレーン装置付4t積2.9t吊		人		1		1				二省労務単価	
軽油		1.2号		L		33						Z006702002 Z040011002 Z305010250	
トラック		クレーン装置付・積載質量 4t積・2.9t吊		供用日		1.2						0302-021-043-001	
諸 雑 費				式		1						刊行物単価	
												調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-49号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
本管挿入工機械器具損料				単位		数量		1		単価			
モータウインチ		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
単胴・普通型・巻上1.5t*40m/min		供用日		1								1603-101-015-001	
諸 雑 費		式		1								刊行物単価	
												調整金	

参考資料(1)

代-50号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
発動発電機運転(機-16)賃料	ディーゼルエンジン駆動45kVA	単位	日	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
軽油	1.2号	L	49				Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価	
発動発電機[排出ガス対策型(第2次基準値)]	ディーゼルエンジン・超低騒音型・37/45kVA	日	1.3				1510-033-001-045 刊行物単価	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-51号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格				労務調整-超過-規制			
発進立坑・到達立坑		L6.0×W3.0×H3.0・L3.0×W3.0×H3.0		単位	式	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
立杭掘削工（BH）		50＜A≤100m3		m3	54				代-52号
発生土処分工 タンブ 10t BH0. 8m3		2. 2km 土砂 良好 DID無		m3	54				代-55号
機械投入埋戻工（BH）		機械投入・タンバ 締固め		m3	50				代-56号
管路掘削バックホウ掘削積込（仮置場）		クローラ型・山積0. 8m3（平積0. 6m3）		m3	50				代-59号
発生土処分工 タンブ 10t BH0. 8m3		2. 2km 土砂 良好 DID無		m3	50				代-55号

参考資料(1)

代-51号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	式	数量	1	単価	
発進立坑・到達立坑	L6.0×W3.0×H3.0・L3.0×W3.0×H3.0						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
基礎碎石	17.5cmを超え20.0cm以下 碎石(各種)	m2		19.8			CB221110 代-60号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-53号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
バックホー(クローラ型)運転(機-1)	標準 山0.8m3 平0.6m3 排対1次	単位	時間	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
運転手(特殊)		人	0.16				二省労務単価	
軽油	1.2号	L	16				Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価	
バックホー[排出ガス対策型(第1次基準値)]	クローラ型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)	時間	1				0202-112-060-001 刊行物単価	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-54号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
小型バックホウ(クローラ型)運転(機-23)		標準 山0.08m3 平0.06m3 排対2次		人		1		二省労務単価					
軽油		1.2号		L		12		道建設部策定単価		Z006702002 Z040011002 Z305010250			
小型バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)]		クローラ型・山積0.08 m3(平積0.06m3)		供用日		1.78		刊行物単価		0201-113-006-001			
諸 雑 費				式		1		調整金					

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-55号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
発生土処分工 ダンプ10t BH0.8m3		2.2km 土砂 良好 DID無		m3		100		単価					
ダンプトラック 良好		オンロード・デイスル・積載質量10t積級		日		1.5						機械-6号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-57号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
バックホウ(クローラ型)運転(機-1)	標準・クレーン山0.4m3 平0.35m3 2.9t排対2次	単位	時間	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
運転手(特殊)		人	0.16			二省労務単価		
軽油	1.2号	L	9.2			Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価		
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)]	クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)クレーン2.9t吊	時間	1			0202-123-035-001 刊行物単価		
諸 雑 費		式	1			調整金		

参考資料(1)

代-59号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格							
管路掘削バックホウ掘削積込(仮置場)	クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)	単位	m3	数量	100	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
土木一般世話役		人	1.1				二省労務単価	
普通作業員		人	2.6				二省労務単価	
バックホウ(排対2次)	クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)	時間	6				機械-7号	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-62号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 3層	施工幅1.8m未満 全仕上り厚50cm	単位	m2	数量	100	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
普通作業員		人	2.34				二省労務単価	
切込砂利	0～80mm（帯広・音更・士幌・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃の一部ゾーン）	m3	63.5				ZKD0006000 地方資材単価	
タンパ°及びランマ(賃料)	質量60～80kg	日	1.35				機械-8号	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-63号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 2層	施工幅1.8m未満 全仕上り厚30cm	単位	m2	数量	100	単価		
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
普通作業員		人	1.56			二省労務単価		
切込砂利	0～40mm（帯広・音更・士幌・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃の一部ゾーン）	m3	38.1			ZKD0005000 地方資材単価		
タンパ°及びランマ(賃料)	質量60～80kg	日	0.9			機械-8号		
諸 雑 費		式	1			調整金		

参考資料(1)

代-64号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 2層	施工幅1.8m未満 全仕上り厚22cm	単位	m2		数量	100	単価	
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額		摘要
普通作業員		人	1.56					二省労務単価
切込砂利	0～40mm（帯広・音更・士幌・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃の一部ゾーン）	m3	27.94					ZKD0005000 地方資材単価
タンパ° 及びピランマ(賃料)	質量60～80kg	日	0.9					機械-8号
諸 雑 費		式	1					調整金

参考資料(1)

代-65号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格						
路盤工 敷均・締固 下層路盤 1層	施工幅1.8m未満 全仕上り厚5cm	単位	m2	数量	100	単価	
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人		0.78			二省労務単価
切込砂利	0～40mm（帯広・音更・士幌・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃の一部ゾーン）	m3		6.35			ZKD0005000 地方資材単価
タンパ°及びランマ(賃料)	質量60～80kg	日		0.45			機械-8号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-66号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
不陸整正 敷均・締固 1層		施工幅 1.8m未満		m2		100		単価					
普通作業員				人		0.52						二省労務単価	
タンバ° 及びランマ(賃料)		質量60~80kg		日		0.46						機械-8号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-67号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 1層	施工幅1.8m未満 全仕上り厚17cm	単位	m2	数量	100	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
普通作業員		人	0.78				二省労務単価	
切込砂利	0～80mm（帯広・音更・士幌・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃の一部ゾーン）	m3	21.59				ZKD0006000 地方資材単価	
タンパ°及びランマ(賃料)	質量60～80kg	日	0.45				機械-8号	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-68号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 1層	施工幅1.8m未満 全仕上り厚10cm	単位	m2	数量	100	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
普通作業員		人	0.78				二省労務単価	
切込砂利	0～40mm（帯広・音更・士幌・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃の一部ゾーン）	m3	12.7				ZKD0005000 地方資材単価	
タンパ°及びランマ(賃料)	質量60～80kg	日	0.45				機械-8号	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-69号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
路盤工 敷均・締固 下層路盤 1層	施工幅1.8m未満 全仕上り厚10cm	単位	m2	数量	100	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
普通作業員		人	0.78				二省労務単価	
切込砂利	0～40mm（帯広・音更・士幌・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃の一部ゾーン）	m3	12.7				ZKD0005000 地方資材単価	
タンパ°及びランマ(賃料)	質量60～80kg	日	0.45				機械-8号	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-70号

<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>		
名称	規格	
アスファルト人力舗装 プライム 砂無 1層	車道b<1.4m 厚50mm 再生As安定 アスファルト安定 処理配合率50%車道用	<div> <div>単位</div> <div>m2</div> <div>数量</div> <div>100</div> <div>単価</div> </div>
名称	規格／条件	<div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単価</div> <div>金額</div> <div>摘要</div> </div>
土木一般世話役		<div> <div>人</div> <div>0.4</div> <div></div> <div></div> <div>二省労務単価</div> </div>
特殊作業員		<div> <div>人</div> <div>0.8</div> <div></div> <div></div> <div>二省労務単価</div> </div>
普通作業員		<div> <div>人</div> <div>1.6</div> <div></div> <div></div> <div>二省労務単価</div> </div>
再生アスファルト混合物(昼間)(帯広・音更・芽室・清水・新得(山岳部除く)・鹿追(山岳部除く)・士幌・幕別・池田・中札内・更別・豊頃(一部))	アスファルト安定処理 配合率50% 車道用	<div> <div>t</div> <div>12.573</div> <div></div> <div></div> <div>ZKD0870500 地方資材単価</div> </div>
アスファルト乳剤	プ ライムコート用PK3 タックコート用PK4	<div> <div>L</div> <div>126</div> <div></div> <div></div> <div>Z004130002 Z004130003 Z302010010 Z302010020 道建設部策定単価</div> </div>

参考資料(1)

代-70号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
アスファルト人力舗装 プライム 砂無 1層	車道b<1.4m 厚50mm 再生As安定 アスファルト安定 処理配合率50%車道用	単位	m2	数量	100	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
振動ローラ	ハートガイド式・質量0.5～0.6t	日	0.4				機械-9号	
振動コンパクタ	前進型・質量40～60kg	日	0.8				機械-10号	
諸雑費		%	17				諸雑費	

参考資料(1)

代-71号

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
	単価	
	金額	摘要
		二省労務単価
		二省労務単価
		二省労務単価
		ZKD0850500 地方資材単価
		Z004130002 Z004130003 Z302010010 Z302010020 道建設部策定単価

参考資料(1)

代-71号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
アスファルト入力舗装 プライム 砂無 1層 仮復旧		車道b<1.4m 厚30mm 再生密粒As 密粒度アスコン(13F)配合率50%車道用		m2		100		単価					
振動ローラ		ハートカイト式・質量0.5~0.6t		日		0.4						機械-9号	
振動コンパクタ		前進型・質量40~60kg		日		0.8						機械-10号	
諸雑費				%		17						諸雑費	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-73号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格						
アスファルト混合物	再生細粒度アスコン(13)	単位	t	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
再生アスファルト混合物(昼間)(帯広・音更・芽室・清水・新得(山岳部除く)・鹿追(山岳部除く)・士幌・幕別・池田・中札内・更別・豊頃(一部))	細粒度アスコン(車道) 配合率50%	t		1			ZKD0800500 地方資材単価

参考資料(1)

代-75号

<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>	
<div> <div>名称</div> <div>規格</div> </div>	<div> <div>単位</div> <div>m2</div> <div>数量</div> <div>100</div> <div>単価</div> </div>
<div> <div>名称</div> <div>規格／条件</div> </div>	<div> <div>単位</div> <div>数量</div> <div>単価</div> <div>金額</div> <div>摘要</div> </div>
<div> <div>土木一般世話役</div> </div>	<div> <div>人</div> <div>0.4</div> <div></div> <div></div> <div>二省労務単価</div> </div>
<div> <div>特殊作業員</div> </div>	<div> <div>人</div> <div>0.8</div> <div></div> <div></div> <div>二省労務単価</div> </div>
<div> <div>普通作業員</div> </div>	<div> <div>人</div> <div>1.6</div> <div></div> <div></div> <div>二省労務単価</div> </div>
<div> <div>再生アスファルト混合物(昼間)(帯広・音更・芽室・清水・新得(山岳部除く)・鹿追(山岳部除く)・士幌・幕別・池田・中札内・更別・豊頃(一部))</div> </div>	<div> <div>細粒度アスコン(歩道) 配合率50%</div> <div>t</div> <div>7.095</div> <div></div> <div>ZKD0806500</div> <div>地方資材単価</div> </div>
<div> <div>アスファルト乳剤</div> </div>	<div> <div>ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ用PK3 ﾀｯｸｺｰﾄ用PK4</div> <div>L</div> <div>126</div> <div></div> <div>Z004130002 Z004130003 Z302010010 Z302010020</div> <div>道建設部策定単価</div> </div>

参考資料(1)

代-75号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
アスファルト入カ舗装 プライム 砂無 1層	歩道b<1.4m 厚30mm 再生細粒As 細粒度アスコン (歩道)配合率50%	単位	m2		数量	100	単価	
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要	
振動ローラ	ハートカイト式・質量0.5～0.6t	日		0.4			機械-9号	
振動コンパクタ	前進型・質量40～60kg	日		0.4			機械-10号	
諸雑費		%		19			諸雑費	

参考資料(1)

代-76号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
標識柱撤去(片持式・門型式)	片持式・400kg未満/基 3基以上 制約無 夜間無	単位	基	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
道路標識設置工 標識柱撤去	片持式 400kg未満	基	1				Q001222001 道建設部策定単価	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-77号

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
標識基礎撤去(片持式・門型式)		制約無 夜間無		単位	m3	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
道路標識設置工 C0基礎撤去		コンクリート基礎		m3	1			Q001232018 道建設部策定単価	
諸 雑 費				式	1			調整金	

参考資料(1)

代-78号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
標識柱設置(片持式)	400kg未満/基 亜鉛メッキ 3基以上 制約無 夜間無	単位	基	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
道路標識設置工 標識柱設置	片持式 400kg未満	基	1			Q001202001 道建設部策定単価		
諸 雑 費		式	1			調整金		

参考資料(1)

代-79号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
標識基礎設置(片持式・門型式)		片持式の基礎 4.0m3未満 制約無 夜間無 障害無		m3		1		単価					
道路標識設置工 C0基礎		片持式・門型式 4m3未満		m3		1						Q001212001	
諸 雑 費				式		1						調整金	

参考資料(1)

代-80号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
標識柱・基礎撤去(路側式)	単柱式(基礎含む) 2基以下 制約無 夜間無	単位	基	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
道路標識設置工 標識柱撤去	路側式 基礎含む 単柱式 φ 60.5～101.6	基	1				Q001220001 道建設部策定単価	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-81号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
標識柱・基礎設置(路側式)		単柱式(基礎含む)・φ60.5 2基以下 制約無 夜間無 支柱無 柱無 メッキ品		基		1		単価					
道路標識設置工 標識柱・基礎設置[材工共]		規格／条件 路側式 単柱式 メッキ品 径60.5mm		基		1						刊行物単価	
標識柱 直柱 STK400		φ60.5×2.3×3500mm メッキ+塗装(白色)		本		-1						ZAB8754000 道建設部策定単価	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-82号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
道路横断排水管	L=2.3m	単位	箇所	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
硬質塩化ビニル管切断	呼び径150mm	口	1			代-83号		
硬質塩化ビニル管撤去工 再使用有	呼び径150mm	m	2.3			代-84号		
硬質塩化ビニル管TS継手工 据付	呼び径150mm	口	2			代-85号		
水道用硬質ポリ塩化ビニル管TS継手 ソケット	呼び径150mm	個	1			刊行物単価		
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径150mm	m	2.3			代-86号		

参考資料(1)

代-84号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	10	単価	
硬質塩化ビニル管撤去工 再使用有	呼び径150mm						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
配管工		人		0.072			二省労務単価
普通作業員		人		0.104			二省労務単価
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-85号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
硬質塩化ビニル管TS継手工 据付		呼び径150mm		人		0.07		二省労務単価					
配管工				人		0.07		二省労務単価					
普通作業員				人		0.07		二省労務単価					
諸雑費				%		1		諸雑費					

参考資料(1)

代-86号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
硬質塩化ビニル管据付工		呼び径150mm		m		10		単価					
配管工		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
普通作業員				人		0.18						二省労務単価	
諸 雑 費				式		1						調整金	

参考資料(1)

代-87号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
道路横断排水管	L=3.3m	単位	箇所	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
硬質塩化ビニル管切断	呼び径150mm	口	1			代-83号		
硬質塩化ビニル管撤去工 再使用有	呼び径150mm	m	3.3			代-84号		
硬質塩化ビニル管TS継手工 据付	呼び径150mm	口	2			代-85号		
水道用硬質ポリ塩化ビニル管TS継手 ソケット	呼び径150mm	個	1			刊行物単価		
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径150mm	m	3.3			代-86号		

参考資料(1)

代-89号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
バックホウ舗装版直接掘削・積込		舗装厚0cm超え10cm以下		m2		100		単価					
土木一般世話役				人		0.35						二省労務単価	
普通作業員				人		0.52						二省労務単価	
バックホウ(排対1次)		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)		時間		2.76						機械-11号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-90号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
発生土処分工 ダンプ10t BH0.45m3		5.2km As塊 良好 DID無		m3		100		単価					
ダンプトラック 良好		オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級		日		3.12						機械-6号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-91号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格						
建込簡易土留	H=2.0m	単位	m	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分)	機械施工 支保工軽量金属製	m		1			代-92号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-92号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分)	機械施工 支保工軽量金属製	単位	m		100	単価		
			数量					
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
軽量鋼矢板たて込み工（両側分）	掘削深2.0m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)	m	100			代-93号		
軽量鋼矢板引抜工（両側分）	掘削深2.0m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)	m	100			代-94号		
支保工(軽量金属)設置・撤去	1段 ねじ式パイプサポート	m	100			代-95号		
諸 雑 費		式	1			調整金		

参考資料(1)

代-93号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	100	単価	
軽量鋼矢板たて込み工 (両側分)	掘削深2.0m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		2			二省労務単価
特殊作業員		人		2			二省労務単価
普通作業員		人		6			二省労務単価
バックホウ (排対1次)	クローラ型・山積0.45m3 (平積0.35m3)	時間		11.6			機械-12号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-94号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	100	単価	
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	掘削深2.0m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		0.9			二省労務単価
特殊作業員		人		0.9			二省労務単価
普通作業員		人		2.7			二省労務単価
バックホウ(排対1次)	クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)	時間		6.2			機械-12号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-95号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	100	単価	
支保工(軽量金属)設置・撤去	1段 ねじ式パイプサポート						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		1.3			二省労務単価
特殊作業員		人		1.3			二省労務単価
普通作業員		人		3.9			二省労務単価
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-96号

代-96号

				単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制						
名称		規格								
建込簡易土留		H=2.5m		単位	m	数量	1	単価		
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要	
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分)		機械施工 支保工軽量金属製		m	1				代-97号	
諸 雑 費				式	1				調整金	

参考資料(1)

代-97号

代-97号

				単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			
名称	規格						
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分)	機械施工 支保工軽量金属製	単位	m	数量	100	単価	
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
軽量鋼矢板たて込み工（両側分）	掘削深2.5m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)	m	100			代-98号	
軽量鋼矢板引抜工（両側分）	掘削深2.5m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)	m	100			代-99号	
支保工(軽量金属)設置・撤去	2段 ねじ式パイプサポート	m	100			代-100号	
諸 雑 費		式	1			調整金	

参考資料(1)

代-98号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	100	単価	
軽量鋼矢板たて込み工 (両側分)	掘削深2.5m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		2.4			二省労務単価
特殊作業員		人		2.4			二省労務単価
普通作業員		人		7.2			二省労務単価
バックホウ (排対1次)	クローラ型・山積0.45m3 (平積0.35m3)	時間		12.5			機械-12号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-99号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	100	単価	
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	掘削深2.5m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		0.9			二省労務単価
特殊作業員		人		0.9			二省労務単価
普通作業員		人		2.7			二省労務単価
バックホウ(排対1次)	クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)	時間		6.5			機械-12号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-100号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	100	単価	
支保工(軽量金属)設置・撤去	2段 ねじ式パイプサポート						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		2.2			二省労務単価
特殊作業員		人		2.2			二省労務単価
普通作業員		人		6.6			二省労務単価
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-101号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
建込簡易土留		H=3.0m		m		1		単価					
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分)		機械施工 支保工軽量金属製		m		1						代-102号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-102号

C-102号

					<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>		
名称	規格						
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分)	機械施工 支保工軽量金属製	単位	m	数量	100	単価	
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
軽量鋼矢板たて込み工（両側分）	掘削深3.0m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)	m	100			代-103号	
軽量鋼矢板引抜工（両側分）	掘削深3.0m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)	m	100			代-104号	
支保工(軽量金属)設置・撤去	2段 ねじ式パイプサポート	m	100			代-100号	
諸 雑 費		式	1			調整金	

参考資料(1)

代-103号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	100	単価	
軽量鋼矢板たて込み工 (両側分)	掘削深3.0m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		2.8			二省労務単価
特殊作業員		人		2.8			二省労務単価
普通作業員		人		8.4			二省労務単価
バックホウ (排対1次)	クローラ型・山積0.45m3 (平積0.35m3)	時間		13.4			機械-12号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-104号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
軽量鋼矢板引抜工(両側分)		掘削深3.0m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)		単位		数量		100		単価			
土木一般世話役				人		1						二省労務単価	
特殊作業員				人		1						二省労務単価	
普通作業員				人		3						二省労務単価	
バックホウ(排対1次)		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)		時間		6.9						機械-12号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-105号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
交通誘導警備員B	昼間勤務(8時~17時)実働8h(交替要員無)	単位	人日	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
交通誘導警備員B(屋外補正対象外)		人	1			二省労務単価		
諸 雑 費		式	1			調整金		

参考資料(1)

代-106号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
建込簡易土留工(建込・引抜工)		(両側分)掘削深3.0m以下		m		1		単価					
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分)		機械施工 支保工軽量金属製		m		1						代-107号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-107号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分)	機械施工 支保工軽量金属製	単位	m		100	単価		
			数量					
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
軽量鋼矢板たて込み工（両側分）	掘削深3.0m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)	m	100			代-108号		
軽量鋼矢板引抜工（両側分）	掘削深3.0m以下	m	100			代-109号		
支保工(軽量金属)設置	2段 ねじ式パイプサポート	m	100			代-110号		
諸 雑 費		式	1			調整金		

参考資料(1)

代-108号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	100	単価	
軽量鋼矢板たて込み工 (両側分)	掘削深3.0m以下 クローラ・山積0.45m3(平積0.35m3)						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		2.8			二省労務単価
特殊作業員		人		2.8			二省労務単価
普通作業員		人		8.4			二省労務単価
バックホウ (排対1次)	クローラ型・山積0.45m3 (平積0.35m3)	時間		13.4			機械-12号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-109号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	100	単価	
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	掘削深3.0m以下						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		1			二省労務単価
特殊作業員		人		1			二省労務単価
普通作業員		人		3			二省労務単価
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台/日		1.1			L001120001 道建設部策定単価
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-110号

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制					
支保工(軽量金属)設置		2段 ねじ式パイプサポート		単位	m	数量	100	単価	
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
土木一般世話役				人	1.2				二省労務単価
特殊作業員				人	1.2				二省労務単価
普通作業員				人	3.6				二省労務単価
諸 雑 費				式	1				調整金

参考資料(1)

代-111号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
簡易土留機材賃料・損耗費				単位		数量		1		単価			
名称		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
たて込み簡易土留材(賃貸) 15m当		3.0型 深3.0m 幅3.0m未満		m2・日		990						刊行物単価	
たて込み簡易土留材(賃貸) 15m当		3.0型 深3.0m 幅3.0m未満 整備費		m2		54.5						刊行物単価	
諸 雑 費				式		1						調整金	

参考資料(1)

代-113号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制		
I 型B下部柵 1.1×1.1×1.2		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎有		単位	基	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄ集水柵		据付・撤去 1,200kgを超え1,600kg以下 砕石有り		基	1				CB222800 代-114号
雨水柵(下部柵)		I 型B 1100×1100×1200mm 1480kg		個	1				ZAB4304000 道建設部策定単価
諸 雑 費				式	1				調整金

参考資料(1)

代-115号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制		
I 型B中間柵 1.1×1.1×1.0		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎無		単位	基	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
プレキャスト集水柵		据付・撤去 1,200kgを超え1,600kg以下 砕石無し		基	1				CB222800 代-116号
雨水柵(中間柵)		I 型B 1100×1100×1000mm 1397kg		個	1				ZAB4360000 道建設部策定単価
諸 雑 費				式	1				調整金

参考資料(1)

代-117号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制		
I 型A下部柵 0.84×0.84×1.0		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎有		単位	基	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
プレキャスト集水柵		据付・撤去 600kgを超え800kg以下 碎石有り		基	1				CB222800 代-118号
雨水柵(下部柵)		I 型A 840×840×1000mm 759kg		個	1				ZAB4004000 道建設部策定単価
諸 雑 費				式	1				調整金

参考資料(1)

代-119号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
I型A中間柵 0.84×0.84×1.0		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎無		基		1		単価					
フレキスト集水柵		据付・撤去 800kgを超え1,200kg以下 砕石無し		基		1						CB222800	
雨水柵(中間柵)		I 型A 840×840×1000mm 840kg		個		1						ZAB4060000	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-123号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
I 型B用コンクリート蓋 950×475×2枚		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎無		組		1		単価					
フレキスト集水桝		据付・撤去 80kgを超え200kg以下 砕石無し		基		1						CB222800	
コンクリート蓋		I 型B桝用 2枚割		組		1						ZAB4398000	
諸 雑 費				式		1						調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-125号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制		
I 型A用コンクリート蓋 710×355×2枚		仮設用 撤去+設置+資材費 基礎無		単位	組	数量	1	単価	
名称		規格／条件		単位	数量		単価	金額	摘要
フレキシスト集水桝		据付・撤去 50kg以上80kg以下 砕石無し		基	1				CB222800 代-126号
コンクリート蓋		I 型A桝用 2枚割		組	1				ZAB4397000 道建設部策定単価
諸 雑 費				式	1				調整金

参考資料(1)

代-127号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
雨水枡1200 1.2×1.2×1.5	既設 撤去+新設 基礎有	単位	基	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄ集水枡	据付・撤去 2,200kgを超え2,800kg以下 砕石有り	基	1				CB222800 代-128号	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-129号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
鉄筋コンクリート管撤去・再設置	既設 φ 600	単位	m	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
鉄筋コンクリート管(1種管)撤去	管径600mm	m	1				DX051300 代-130号	
鉄筋コンクリート管(1種管)据付	管径600mm	m	1				DX051300 代-131号	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-130号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	10	単価	
鉄筋コンクリート管(1種管)撤去	管径600mm						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		0.085			二省労務単価
特殊作業員		人		0.26			二省労務単価
普通作業員		人		0.105			二省労務単価
バックホウ(排対1次)	クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)クレーン2.9t吊	時間		1.34			機械-13号
諸雑費		%		16			諸雑費

参考資料(1)

代-131号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	10	単価	
鉄筋コンクリート管(1種管)据付	管径600mm						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		0.17			二省労務単価
特殊作業員		人		0.52			二省労務単価
普通作業員		人		0.21			二省労務単価
バックホウ(排対1次)	クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)クレーン2.9t吊	時間		2.68			機械-13号
諸雑費		%		16			諸雑費

参考資料(1)

代-135号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
鉄筋コンクリート管撤去・再設置	仮設用 φ 450	単位	m	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
鉄筋コンクリート管	1種 φ 450mm 1000mm/本 JIS A5372	本	1				ZAB3214000 道建設部策定単価	
鉄筋コンクリート管(1種管)据付	管径450mm	m	1				DX051300 代-136号	
鉄筋コンクリート管(1種管)撤去	管径450mm	m	1				DX051300 代-137号	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-136号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	10	単価	
鉄筋コンクリート管(1種管)据付	管径450mm						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人		0.12			二省労務単価
特殊作業員		人		0.37			二省労務単価
普通作業員		人		0.14			二省労務単価
バックホウ(排対1次)	クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)クレーン2.9t吊	時間		1.93			機械-13号
諸雑費		%		19			諸雑費

参考資料(1)

代-137号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
鉄筋コンクリート管(1種管)撤去		管径450mm		m		10		単価					
土木一般世話役				人		0.06						二省労務単価	
特殊作業員				人		0.185						二省労務単価	
普通作業員				人		0.07						二省労務単価	
バックホウ(排対1次)		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)クレーン2.9t吊		時間		0.965						機械-13号	
諸雑費				%		19						諸雑費	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-138号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格				労務調整-超過-規制	
波付加工管撤去・再設置	仮設用 φ200 フレキシブルパイプ	単位	m		1	単価	
				数量			
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
暗渠排水管	据付・撤去波状管及び網状管 200~400mm 不要	m		1			CB222770 代-139号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-140号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	回	数量	1	単価	
現場発生産又は支給品運搬(仮置場)管他	片道2km 積載量2.94t						
名称	規格／条件	単位		数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人		0.163			二省労務単価
トラック	クレーン装置付・積載質量4t積・2.9t吊	時間		0.868			機械-5号
諸 雑 費		式		1			調整金

参考資料(1)

代-141号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
現場発生産又は支給品運搬(車両センター) 其他	片道16.8km 積載量3.8t	単位	回	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	数量		単価	金額	摘要	
普通作業員		人	0.388				二省労務単価	
トラック	クレーン装置付・積載質量4t積・2.9t吊	時間	2.07				機械-5号	
諸 雑 費		式	1				調整金	

参考資料(1)

代-142号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要
管渠簡易土留				式		1		単価				
仮設材運搬 製品L≦12m		片道20km 往復		t		48						WB010020 代-143号
積込・取卸し		積込費+取卸し費・基地現場間往復		t		48						WB010030 代-144号
諸 雑 費				式		1						調整金

参考資料(1)

代-145号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
立坑簡易土留				式		1		単価					
仮設材運搬 製品L≤12m		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要	
積込・取卸し		積込費+取卸し費・基地現場間往復		t		17						WB010020 代-143号	
諸 雑 費				式		1						調整金	

参考資料(1)

代-146号

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
水圧試験水運搬		D=13.0km 散水車6,300ℓ		単位		数量		1		単価			
散水車		容量 6300L ・給水装置付		供用日		1.08						6243-108-063-2	
諸 雑 費				式		1						刊行物単価	
												調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料(1)

代-147号

機-147号

						単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制				
名称		規格								
ダンプトラック運搬(鋤取り物)		片道13.4km		単位	m3		数量	100	単価	
名称		規格／条件		単位	数量		単価		金額	摘要
ダンプトラック 良好		オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級		時間	4.6					機械-14号
諸 雑 費				式	1					調整金

参考資料(1)

代-149号

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			
立木積込み				単位	t	数量	10
				単価		金額	摘要
土木一般世話役		規格／条件		単位	数量	単価	金額
				人	0.45		二省労務単価
バックホウ(2011規制)		クローラ型・山積0.5m3(平積0.4m3)超低騒音型		時間	1.53		機械-15号
掘み装置〈ケラップル〉		開口幅1700~2000mm・爪幅400~750mm		時間	1.53		0291-110-070-001 刊行物単価
諸 雑 費				式	1		調整金

参考資料(1)

代-150号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
伐開工 ダンプトラック運搬	片道20.0km以下 良好	t	10			
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック 良好	オンロード・デイスル・積載質量10t積級	時間	6.5			機械-14号
諸 雑 費		式	1			調整金

参考資料(1)

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
通水試験工		既設管と連絡せず給水車で注水		人		2						二省労務単価	
配管工				人		3						二省労務単価	
普通作業員				人		1						二省労務単価	
運転手(一般)				人		30						諸雑費	
諸雑費				%									

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料（1）（施工パッケージ）

代-4号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 6.0km以下 良好	m3	1			
名称	規格／条件	単位	構成比率	単価	金額	摘要
機械構成比率			47.38			
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	%	47.38			0301-011-110-001 刊行物単価
労務構成比率			37.64			
運転手(一般)		%	37.64			二省労務単価
材料構成比率			14.98			

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格								
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 6.0km以下 良好	単位	m3	数量	1	単価			
名称	規格／条件	単位	構成比率		単価	金額	摘要		
軽油	1.2号	%	14.98				Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価		

参考資料（1）（施工パッケージ）

代-5号

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
	単価	
単価	金額	摘要
		L001010007 L301002020 道建設部策定単価
		二省労務単価
		二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格							
法面整形	切土部 現場制約無し 質土、砂及び砂質土、粘性土	単位	m2	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	構成比率		単価	金額	摘要	
土木一般世話役		%	18.91				二省労務単価	
材料構成比率			9.88					
軽油	1.2号	%	9.88				Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価	

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格							
コンクリート	小型構造物 人力打設 21-8-25(20)(普通) 一般養生 現場内小運搬無し	単位	m3	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	構成比率		単価	金額	摘要	
労務構成比率			44.55					
普通作業員		%	25.54				二省労務単価	
特殊作業員		%	8.75				二省労務単価	
土木一般世話役		%	7.99				二省労務単価	
材料構成比率			55.45					

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
モルタル練	普通 1:2 ハラ取引数量:1000t程度以下	m3	1			
名称	規格／条件	単位	構成比率	単価	金額	摘要
労務構成比率			62.07			
普通作業員		%	62.07			二省労務単価
材料構成比率			37.93			
セメント(普通ポルトランド)	ハラ 取引数量:1000 t 程度以下	%	28.13			Z002002001 道建設部策定単価
サントマット用砂 土場積込渡し	山口重機 幕別町字古舞248外	%	9.8			ZKD2061100 地方資材単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

名称		規格		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			
モルタル練	普通 1:1 下水道鉄蓋調整用	単位	m3	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位	構成比率		単価	金額	摘要
労務構成比率			58.55				
普通作業員		%	58.55				二省労務単価
材料構成比率			41.45				
無収縮モルタル	下水道鉄蓋調整用	%	35.13				ZAA0360000 道建設部策定単価
サントマット用砂 土場積込渡し	山口重機 幕別町字古舞248外	%	6.32				ZKD2061100 地方資材単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

代-58号

単価適用年月			
歩掛適用年月			
労務調整-超過-規制			

名称		規格				労務調整-超過-規制	
タンパ締固め		単位	m3	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位	構成比率		単価	金額	摘要
機械構成比率			1.37				
タンパ（賃貸）	質量60～80kg	%	1.37				L001180001 L301040030 道建設部策定単価
労務構成比率			97.25				
特殊作業員		%	51.9				二省労務単価
普通作業員		%	45.35				二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
材料構成比率		規格／条件		単位		構成比率		単価		金額		摘要	
材料構成比率						1.38							
ガソリン		レキユラー		%		1.38						道建設部策定単価	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基礎碎石	17.5cmを超え20.0cm以下 碎石(各種)	m2	1			
機械構成比率			5.4			
バックホウ(賃貸)クローラ	容量0.8(0.6)m3	%	5.37			L001010007 L301002020 道建設部策定単価
労務構成比率			67.01			
普通作業員		%	32.33			二省労務単価
特殊作業員		%	14.02			二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

代-60号

<div> <div>単価適用年月</div> <div>歩掛適用年月</div> <div>労務調整-超過-規制</div> </div>		
名称	規格	
基礎碎石	17.5cmを超え20.0cm以下 碎石(各種)	<div> <div>単位</div> <div>m2</div> <div>数量</div> <div>1</div> <div>単価</div> </div>
名称	規格／条件	<div> <div>単位</div> <div>構成比率</div> <div>単価</div> <div>金額</div> <div>摘要</div> </div>
運転手(特殊)		<div> <div>%</div> <div>12.53</div> <div></div> <div></div> <div>二省労務単価</div> </div>
土木一般世話役		<div> <div>%</div> <div>7.67</div> <div></div> <div></div> <div>二省労務単価</div> </div>
材料構成比率		<div> <div></div> <div>27.59</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div>
路盤材	碎石各種 0～80mm(帯広・音更・士幌・芽室・幕別・池田・中	<div> <div>%</div> <div>23.12</div> <div></div> <div></div> <div>代-61号</div> </div>
軽油	1.2号	<div> <div>%</div> <div>4.44</div> <div></div> <div></div> <div>Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価</div> </div>

参考資料（1）（施工パッケージ）

代-72号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格							
表層(車道・路肩部)	1.4m以上3.0m以下 30mm 再生細粒度アスコン(13) タックコートPK-4	単位	m2	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	構成比率		単価	金額	摘要	
機械構成比率			1.94					
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m	%	1.3				L001210001 道建設部策定単価	
振動ロー(賃貸) 搭乗式	コンパクト型 3～4t	%	0.26				L001070011 L301040020 道建設部策定単価	
タイヤロー(賃貸)	質量3～4t	%	0.24				L001060001 道建設部策定単価	
労務構成比率			15.13					

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)	1.4m以上3.0m以下 30mm 再生細粒度アスコン(13) タックコートPK-4	m2	1			
名称	規格／条件	単位	構成比率	単価	金額	摘要
普通作業員		%	5.41			二省労務単価
特殊作業員		%	3.71			二省労務単価
運転手(特殊)		%	3.65			二省労務単価
土木一般世話役		%	1.24			二省労務単価
材料構成比率			82.93			

参考資料（1）（施工パッケージ）

代-72号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
表層(車道・路肩部)	1.4m以上3.0m以下 30mm 再生細粒度アスコン(13) タックコートPK-4	単位	m2		1	単価		
			数量					
名称	規格／条件	単位	構成比率		単価	金額	摘要	
アスファルト混合物	再生細粒度アスコン(13)	%	80.09				代-73号	
アスファルト乳剤	PK4 タックコート用	%	2.57				刊行物単価	
軽油	1.2号	%	0.25				Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価	

参考資料（１）（施工パッケージ）

代-74号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格						
表層(歩道部)	1.4m以上 30mm 再生細粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	単位	m2	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
機械構成比率				2.8			
アスファルトフィニッシャ	クローラ型・舗装幅1.4～ 3.0m	%		2.1			1003-011-030-001 刊行物単価
振動ロー(賃貸) 搭乗式	コンパクト型 3～4t	%		0.4			L001070011 L301040020 道建設部策定単価
労務構成比率				21.55			
普通作業員		%		8.14			二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

代-74号

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
	単価	
単価	金額	摘要
		二省労務単価
		二省労務単価
		二省労務単価
		代-73号

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(歩道部)	1.4m以上 30mm 再生細粒度アスコン(13) フライムコートPK-3	m2	1			
名称	規格／条件	単位	構成比率	単価	金額	摘要
アスファルト乳剤	PK3 フライムコート用	%	8.21			刊行物単価
軽油	1.2号	%	0.31			Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	1	単価	
舗装版切断	アスファルト舗装版 As:15cm以下						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
機械構成比率				6.24			
コンクリートカッタ	ハキューム式・湿式・切削深20cm級・プレート径56cm	%		4.22			1161-211-020-001 刊行物単価
労務構成比率				54.57			
特殊作業員		%		19.07			二省労務単価
土木一般世話役		%		9.53			二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	1	単価	
舗装版切断	アスファルト舗装版 As:15cm以下						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
普通作業員		%		8.29			二省労務単価
材料構成比率				39.19			
コンクリートカッタープレート	φ 56cm(22インチ)	%		36.35			Z006540003 道建設部策定単価
カソリン	レキキュラー	%		1.92			Z006704001 Z304010030 Z304010050 Z040011001 道建設部策定単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 1,200kgを超え1,600kg以下 砕石有り						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
機械構成比率				10.47			
バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン付	容量0.45(0.35)m3・吊能力2.9 t	%		8.68			L001010005 道建設部策定単価
労務構成比率				86.51			
普通作業員		%		28.25			二省労務単価
運転手(特殊)		%		24.95			二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 1,200kgを超え1,600kg以下 砕石有り						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
土木一般世話役		%		13.89			二省労務単価
特殊作業員		%		4.61			二省労務単価
材料構成比率				3.02			
軽油	1.2号	%		2.51			Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 1,200kgを超え1,600kg以下 砕石無し						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
機械構成比率				10.47			
バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン付	容量0.45(0.35)m3・吊能力2.9 t	%		9.88			L001010005 道建設部策定単価
労務構成比率				86.51			
普通作業員		%		32.16			二省労務単価
運転手(特殊)		%		28.4			二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 600kgを超え800kg以下 砕石有り						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
機械構成比率				10.72			
バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン付	容量0.28(0.2)m3	%		9.09			L001010008 道建設部策定単価
労務構成比率				87.16			
運転手(特殊)		%		28.96			二省労務単価
普通作業員		%		28.54			二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 600kgを超え800kg以下 砕石有り						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
土木一般世話役		%		13.11			二省労務単価
特殊作業員		%		3.26			二省労務単価
材料構成比率				2.12			
軽油	1.2号	%		1.8			Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 800kgを超え1,200kg以下 砕石無し						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
機械構成比率				9.42			
バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン付	容量0.28(0.2)m3	%		8.89			L001010008 道建設部策定単価
労務構成比率				88.72			
普通作業員		%		35.23			二省労務単価
運転手(特殊)		%		28.29			二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 800kgを超え1,200kg以下 砕石無し						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
土木一般世話役		%		14.43			二省労務単価
特殊作業員		%		5.75			二省労務単価
材料構成比率				1.86			
軽油	1.2号	%		1.76			Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価

名称		規格		労働時間		労務調整-超過-規制	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 400kgを超え600kg以下 砕石無し	単位	基	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位	構成比率	単価	金額	摘要	
機械構成比率			11.79				
バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン付	容量0.28(0.2)m3	%	11.13			L001010008 道建設部策定単価	
労務構成比率			85.88				
運転手(特殊)		%	35.47			二省労務単価	
普通作業員		%	27.52			二省労務単価	

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 400kgを超え600kg以下 砕石無し						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
土木一般世話役		%		13.55			二省労務単価
特殊作業員		%		4.49			二省労務単価
材料構成比率				2.33			
軽油	1.2号	%		2.2			Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 80kgを超え200kg以下 砕石無し						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
機械構成比率				17.68			
バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン付	容量0.28(0.2)m3	%		16.68			L001010008 道建設部策定単価
労務構成比率				78.83			
運転手(特殊)		%		53.09			二省労務単価
普通作業員		%		12.79			二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 80kgを超え200kg以下 砕石無し						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
土木一般世話役		%		6.18			二省労務単価
特殊作業員		%		2.31			二省労務単価
材料構成比率				3.49			
軽油	1.2号	%		3.3			Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

代-126号

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 50kg以上80kg以下 砕石無し						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
機械構成比率				20.1			
バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン付	容量0.28(0.2)m3	%		18.97			L001010008 道建設部策定単価
労務構成比率				75.93			
運転手(特殊)		%		60.37			二省労務単価
普通作業員		%		6.89			二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格		労働適用率		労務調整-超過-規制	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 50kg以上80kg以下 砕石無し	単位	基	数量	1	単価	
名称	規格／条件	単位	構成比率		単価	金額	摘要
土木一般世話役		%	3.51				二省労務単価
特殊作業員		%	0.87				二省労務単価
材料構成比率			3.97				
軽油	1.2号	%	3.75				Z006702002 Z040011002 Z30501025 道建設部策定単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	基	数量	1	単価	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 2,200kgを超え2,800kg以下 砕石有り						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
機械構成比率				8.04			
バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン付	容量0.45(0.35)m3・吊能力2.9 t	%		6.67			L001010005 道建設部策定単価
労務構成比率				89.65			
普通作業員		%		34.12			二省労務単価
運転手(特殊)		%		19.16			二省労務単価

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称		規格					労務調整-超過-規制	
プレキャスト集水桝	据付・撤去 2,200kgを超え2,800kg以下 砕石有り	単位	基	数量	1	単価		
名称	規格／条件	単位	構成比率		単価	金額	摘要	
土木一般世話役		%	15.04				二省労務単価	
特殊作業員		%	5.99				二省労務単価	
材料構成比率			2.31					
軽油	1.2号	%	1.92				Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価	

参考資料（1）（施工パッケージ）

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

名称	規格	単位	m	数量	1	単価	
暗渠排水管	据付・撤去波状管及び網状管 200~400mm 不要						
名称	規格／条件	単位		構成比率	単価	金額	摘要
労務構成比率				10.01			
普通作業員		%		7			二省労務単価
土木一般世話役		%		3.01			二省労務単価
材料構成比率				89.99			
ホ [°] リエチレンハ [°] イ [°] 波状管(有孔・無孔)	呼径200 継手ソケット付き	%		89.99			その他単価

機械運転単価表

機械-1号

名称		規格		単位		時間		数量		1		単価			
バックホウ(排対1次)		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)													
名称		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要			
運転手(特殊)				人		0.16						二省労務単価			
軽油		1.2号		L		9.2						Z006702002 Z040011002 Z305010250		道建設部策定単価	
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)]		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)		時間		1						0202-112-035-001		刊行物単価	
諸 雑 費				式		1						調整金			

機械-2号

機械運転単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
ダンプトラック 良好		オンロード・ディーゼル・積載質量4t積級		人		1		二省労務単価					
軽油		1.2号		L		34		道建設部策定単価				Z006702002 Z040011002 Z305010250	
ダンプトラック		オンロード・ディーゼル・積載質量4t積級		供用日		1.29		刊行物単価				0301-011-040-001	
タイヤ損耗費及び補修費(供用1日当り)		ダンプトラック4t・良好		供用日		1.29		刊行物単価					
諸 雑 費				式		1		調整金					

機械-3号

機械運転単価表

名称		規格		単位		時間		数量		1		単価			
バックホウ(排対1次)		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)													
名称		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要			
運転手(特殊)				人		0.16						二省労務単価			
軽油		1.2号		L		9.2						Z006702002 Z040011002 Z305010250		道建設部策定単価	
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)]		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)		時間		1						0202-112-035-001		刊行物単価	
諸 雑 費				式		1						調整金			

機械運転単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
タンバ及びランマ(賃料)		質量60～80kg		基/日		1		単価					
特殊作業員				人		1						二省労務単価	
ガソリン		レギュラー		L		5						Z006704001 Z304010030 Z304010050 Z040011001 道建設部策定単価	
タンバ（賃貸）		質量60～80kg		基/日		1.38						L001180001 L301040030 道建設部策定単価	
諸 雑 費				式		1						調整金	

機械-5号

機械運転単価表

名称		規格		単位		時間		数量		1		単価			
トラック		クレーン装置付・積載質量4t積・2.9t吊													
名称		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要			
運転手(特殊)				人		0.17						二省労務単価			
軽油		1.2号		L		5.7						Z006702002 Z040011002 Z305010250		道建設部策定単価	
トラック		クレーン装置付・積載質量 4t積・2.9t吊		時間		1						0302-021-043-001		刊行物単価	
諸 雑 費				式		1						調整金			

機械-6号

機械運転単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
タンブトラック 良好		オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級		人		1		二省労務単価					
軽油		1.2号		L		62		道建設部策定単価				Z006702002 Z040011002 Z305010250	
タンブトラック		オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級		供用日		1.29		刊行物単価				0301-011-110-001	
タイヤ損耗費及び補修費(供用1日当り)		タンブトラック10t・良好		供用日		1.29		刊行物単価					
諸 雑 費				式		1		調整金					

機械運転単価表

名称		規格		単位		時間		数量		1		単価			
バックホウ(排対2次)		クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)		単位		時間		数量		1		単価			
名称		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要			
運転手(特殊)				人		0.16						二省労務単価			
軽油		1.2号		L		16						Z006702002 Z040011002 Z305010250		道建設部策定単価	
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)]		クローラ型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)		時間		1						0202-113-060-001		刊行物単価	
諸 雑 費				式		1						調整金			

機械運転単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
タンバ及びランマ(賃料)		質量60～80kg		基/日		1		単価					
特殊作業員				人		1						二省労務単価	
ガソリン		レギュラー		L		4						Z006704001 Z304010030 Z304010050 Z040011001 道建設部策定単価	
タンバ（賃貸）		質量60～80kg		基/日		1.61						L001180001 L301040030 道建設部策定単価	
諸 雑 費				式		1						調整金	

機械-9号

機械運転単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
振動ローラ		ハットガイド式・質量0.5~0.6t		人		1						二省労務単価	
軽油		1.2号		L		3						Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価	
振動ローラ(舗装用)		ハットガイド式・質量0.5~0.6t		供用日		1.23						0841-100-006-001 刊行物単価	
諸 雑 費				式		1						調整金	

機械運転単価表

名称		規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
振動コンパクタ		前進型・質量40～60kg		人		1		1		1		二省労務単価	
特殊作業員		規格／条件		人		1		1		1		二省労務単価	
ガソリン		レキューター		L		5		1		1		道建設部策定単価	
振動コンパクタ		前進型・質量40～60kg		供用日		1.4		1		1		0870-100-060-001 刊行物単価	
諸 雑 費				式		1		1		1		調整金	

機械運転単価表

名称		規格		単位		時間		数量		1		単価		金額		摘要	
バックホウ(排対1次)		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)		人		0.16										二省労務単価	
軽油		1.2号		L		9.2								Z006702002 Z040011002 Z305010250		道建設部策定単価	
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)]		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)		時間		1								0202-112-035-001		刊行物単価	
諸 雑 費				式		1										調整金	

機械運転単価表

機械-12号

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
名称	規格	単位	時間	数量	1	単価	
バックホウ(排対1次)	クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)						
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)		人	0.16			二省労務単価	
軽油	1.2号	L	9.2			Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価	
バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)]	クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)	時間	1			0202-112-035-001 刊行物単価	
諸 雑 費		式	1			調整金	

機械運転単価表

名称		規格		単位		時間		数量		1		単価		金額		摘要	
バックホウ(排対1次)		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)クレーン2.9t吊		単位		時間		数量		1		単価		金額		摘要	
運転手(特殊)		規格／条件		単位		数量		単価		金額		摘要		金額		摘要	
軽油		1.2号		L		9.2		0.16		Z006702002 Z040011002 Z305010250		道建設部策定単価		0202-122-035-001		刊行物単価	
諸 雑 費		クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)クレーン2.9t吊		式		1		調整金		0202-122-035-001		刊行物単価		調整金		調整金	

機械運転単価表

						単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		
名称	規格			時間		1	単価	
ダンプトラック 良好	オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	単位		数量				
名称	規格／条件	単位		数量		単価	金額	摘要
運転手(一般)		人		0.17				二省労務単価
軽油	1.2号	L		11				Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	時間		1				0301-011-110-001 刊行物単価
タイヤ損耗費及び補修費(1時間当り)	ダンプトラック10t・良好	時間		1				刊行物単価
諸 雑 費		式		1				調整金

機械運転単価表

名称		規格		単位		時間		数量		1		単価		金額		摘要	
バックホウ(2011規制)		クローラ型・山積0.5m3(平積0.4m3)超低騒音型		人		0.16										二省労務単価	
軽油		1.2号		L		11										Z006702002 Z040011002 Z305010250 道建設部策定単価	
バックホウ[排出ガス対策型(2011年規制)]		クローラ型・山積0.5 m3(平積0.4 m3)超低騒音型		時間		1										0202-135-040-001 刊行物単価	
諸 雑 費				式		1										調整金	

単価適用年月	
歩掛適用年月	
労務調整-超過-規制	

集計リスト

コード	工事名	当初			工事区分			
	名称	規格	単位	数量	単価	金額	集計区分	
	(普通AE剤)生コンクリート(帯広ゾーン)	C-4 18-5-40	m3	0.212				
	1号マンホール(1種) 斜壁	上径600×下径900×高450mm	個	1				
	1号マンホール(1種) 直壁	900×1200mm	個	1				
	AJフレームホルダー	M16	組	1				
	エンドシール	φ 400× φ 200	個	2				
	スチールストラップ		本	2				
	スチールストラップ	φ 200用	本	2				
	スペーサー用シート	ゴム 3mm	枚	12				
	ソフトシール仕切弁	φ 200 (GX)両受口4種	基	1				

集計リスト

	工事名		当初	工事区分			
				集計区分			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	雨水桷(下部桷)	I 型A 840×840×1000mm 759kg	個	1			
	雨水桷(下部桷)	I 型B 1100×1100×1200mm 1480kg	個	2			
	雨水桷(中間桷)	I 型A 840×840×1000mm 840kg	個	1			
	雨水桷(中間桷)	I 型A 840×840×500mm 421kg	個	1			
	雨水桷(中間桷)	I 型B 1100×1100×1000mm 1397kg	個	3			
	押輪セット	(GX) φ 200	個	11			
	加工費	切断費・ペペル加工	t	1.862			
	蓋裏用断熱材	φ 600用	枚	1			
	緊結用ボルトナット	L=300	組	1			

集計リスト

コード	工事名		当初		工事区分			
	名称		規格		集計区分			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
	軽油	1.2号	L	8,729.321				
	硬質ウレタンフォーム吹付	ノンフロン仕様 t=50mm 密度30kg/m2	m2	5.7				
	硬質ポリ塩化ビニル管 水道管(VP)	呼び径30 38×3.5mm×4m	m	0.25				
	再生アスファルト混合物(昼間)(帯広・音更・芽室・清水・新得(山岳部除く)・鹿追(山岳部除く)・士幌・幕別・池田・中札内・更別・豊頃(一部))	細粒度アスコン(車道) 配合率50%	t	6.325				
	再生アスファルト混合物(昼間)(帯広・音更・芽室・清水・新得(山岳部除く)・鹿追(山岳部除く)・士幌・幕別・池田・中札内・更別・豊頃(一部))	細粒度アスコン(歩道) 配合率50%	t	21.285				
	再生アスファルト混合物(昼間)(帯広・音更・芽室・清水・新得(山岳部除く)・鹿追(山岳部除く)・士幌・幕別・池田・中札内・更別・豊頃(一部))	密粒度アスコン(13F)配合率50% 車道用	t	0.121				
	再生アスファルト混合物(昼間)(帯広・音更・芽室・清水・新得(山岳部除く)・鹿追(山岳部除く)・士幌・幕別・池田・中札内・更別・豊頃(一部))	アスファルト安定処理 配合率50% 車道用	t	0.616				
	仕切弁篋(上部・下部)	外ネジ式	基	2				
	樹脂製スペーサー	F60×@3	組	12				

集計リスト

	工事名		当初	工事区分			
				集計区分			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	諸雑費		%				
				20.909			
	諸雑費		式				
				1			
	諸雑費		%				
				5			
	推進用鋼管	STK400 外径406.4mm 内厚7.9mm	t				
				1.862			
	水道用ダクタイル鋳鉄仕切弁 (JWWA B122)FCD	内ネジ式16k φ 100	基				
				1			
	水道用硬質ポリ塩ビ管TS継手 エルボ	呼び径30mm	個				
				1			
	水道用硬質ポリ塩ビ管TS継手 ソケット	呼び径150mm	個				
				36			
	水道用標識柱 柱	一般用 40-2700mm	本				
				4			
	水道用標識柱 標識板	一般用 40-2700mm	枚				
				4			

集計リスト

コード	工事名		当初		工事区分		
	名称		規格		集計区分		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	水道用ポリエチレン管金属継手 90° エルボ	呼び径50mm	個	1			
	水道用ポリエチレン管金属継手 鋼管おねじ付ソケット	呼び径50mm	個	1			
	水道用ポリエチレン二層管 1種(軟質)	呼び径50mm	m	9.2			
	生コンクリート(普通)	18-8-25(20)	m3	0.148			
	切込砂利	0～40mm (帯広・音更・土幌・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃の一部ゾーン)	m3	28.184			
	切込砂利	0～80mm (帯広・音更・土幌・芽室・幕別・池田・中札内・更別・豊頃の一部ゾーン)	m3	49.175			
	組立式マンホール 調整金具	調整H45mmまで	組	1			
	組立式マンホール 調整リング	600×100mm	個	1			
	耐震管路用ダクタイル鋳鉄管 内面エポキシ樹脂粉体塗装	GX形1種 呼び径200mm×L5.0m	本	6			

集計リスト

コード	工事名		当初		工事区分			
	名称		規格		集計区分			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
	耐震管路用ダクタイル鋳鉄管 内面エポキシ樹脂粉体塗装	GX形S種 呼び径200mm×L5.0m	本	210				
	鋳鉄製合フランジ	φ100×φ50(RF) 16k	枚	1				
	鋳鉄製フランジ付T字管	(GX)φ200×φ75 16k	個	1				
	鉄筋コンクリート管	1種 φ450mm 1000mm/本 JIS A5372	本	17				
	土砂(盛土材) 積込渡し	サンユウ開発 帯広市清川町東2線97-1・2・3 99-2・3 189-1	m3	292				
	標示プレート	アクリル板 30×70×3 鎖付	枚	2				
	標識柱 直柱 STK400	φ60.5×2.3×3500mm メッキ+塗装(白色)	本	-1				
	不凍急排型空気弁	呼び径 φ25フランジ φ75(副弁・短管付) 16k	個	1				
	弁筐縁石	φ420×100(外ネジ)	個	2				

集計リスト

コード	工事名	当初			工事区分			
	名称	規格	単位	数量	単価	金額	集計区分	
	弁篋縁石	φ 500×100(外ネジ)	個	2				
	補足管(RC)	φ 300L=450(外ネジ)	個	2				
	防水キャップ	外ネジ式弁篋	個	2				
	埋設管標示テープ	幅=30mm t=0.2mm	m	1,074				
	埋設標識シート	幅=150mm(2倍折込)	m	1,065				
	埋設標識シート(上下水道用)	ポリエチレンクロス ダブル 巾150mm	m	1				
	無収縮モルタル	下水道鉄蓋調整用	m3	0.009				
	アスファルト乳剤	PK3 プライムコート用	L	105.79				
	アスファルト乳剤	PK4 タックコート用	L	2.105				

集計リスト

コード	工事名	当初			工事区分			
	名称	規格	単位	数量	単価	金額	集計区分	
	アスファルト乳剤	プライムコート用PK3 タックコート用PK4	L	386.19				
	ガソリン	レギュラー	L	453.756				
	グラウンドマンホール铸铁蓋	φ 600 T-14 JIS(勾配受縁石)	組	1				
	コンクリート蓋	I 型A柵用 2枚割	組	1				
	コンクリート蓋	I 型B柵用 2枚割	組	2				
	コンクリート平板	450×450×60	枚	2				
	サントマット用砂 土場積込渡し	山口重機 幕別町字古舞248外	m3	0.024				
	スノーボール 土中建込 両面	反射径100以下 反射体数1	本	-4				
	セメント(普通ポルトランド)	バラ 取引数量:1000t程度以下	t	0.013				

集計リスト

コード	工事名		当初		工事区分			
	名称		規格		集計区分			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形)	GX形 曲管 22・1/2度 200mm	個	7				
	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形)	GX形 曲管 45度 200mm	個	1				
	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形)	GX形 曲管 90度 200mm	個	1				
	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形)	GX形 継ぎ輪 口径200mm	個	2				
	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形)	GX形 切管ユニット G-Linkセット 口径200mm	個	16				
	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形)	GX形 切管ユニット P-Linkセット 口径200mm	個	1				
	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形)	GX形 二受T字管 200×100mm	個	1				
	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形)	GX形 両受曲管 22・1/2度 200mm	個	3				
	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形)	GX形 両受曲管 45度 200mm	個	1				

集計リスト

コード	工事名	当初			工事区分			
					集計区分			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形)	GX形 ライナ 口径200mm	個	7				
	ダクタイル鋳鉄異形管(K形) 短管2号	呼び径200mm	個	1				
	ポリエチレンハーフ波状管(有孔・無孔)	口径200 継手ソケット付き	m	15.153				
	マンホール用足掛金物 ノーブレンロフティーステップ	30SW-RF 現場打用 φ19	個	3				

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格／条件	単位	数量			摘要
解体費							
	舗装版切断	アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	615			単-76号
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格／条件	単位	数量			摘要
運搬費							
	バックホウ舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下	m2	391			単-76号
	発生土処分工 タンク10t BH0.45m3	5.2km As塊 良好 DID無	m3	12			単-76号
運搬費計							
処分費							
	アスファルト塊受入費		t	26			
処分費計							
小計							
循環税相当額							
循環税相当額計							